

前 金	部分払い
有	5 回

令和 4 年 度
水 施 継 第 1 号

高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事 設計書

工事仕様は特記以外は三重県公共工事共通仕様書及び監督員の指示による。

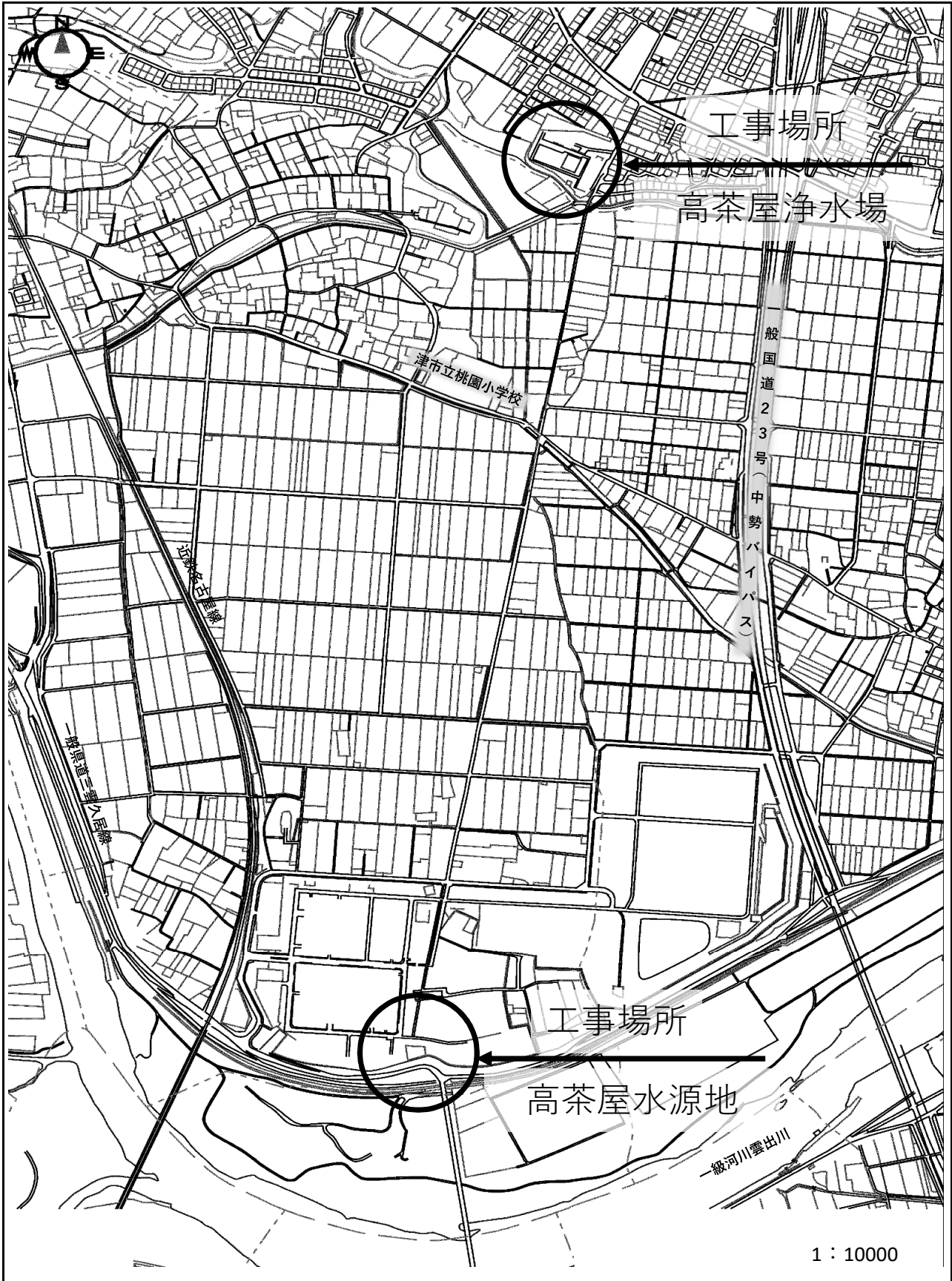
津市上下水道事業局
水 道 施 設 課

令和4年度 水施継第1号	工 事 設 計 書	上下水道 事業管理者	
		局 長	
工 事 名	高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事	局 次 長	
		課 長	
施 工 場 所	津市 高茶屋小森町及び新家町 地内	検 算 者	
		担 当 主 幹	
設 計 金 額	¥ — (内消費税等相当額 円)	担 当 副 主 幹	
		担 当	
工 期	令和7年2月28日限り	設 計 者	
		工 事 の 大 要	
1. 受変電設備更新 2. 特殊電源設備更新 3. 運転操作設備更新 4. 監視制御設備更新 5. 計装設備更新 6. 建築改修		一式 一式 一式 一式 一式 一式	

位置図

令和4年度水施継第1号

高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事



本 工 事 費 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
本工事費				1	式	—	—	
		電気設備工事		1	式	—		
		建築改修工事		1	式	—		
		合 計						
	消費税相当額							
本工事費計								

内 訳 表 (電気設備工事)

費 目	工 種	種 別	細 別	数量	単位	単価	金 額	摘 要
工事価格								
	機器費			1	式	—	—	
		機器費		1	式	—		第1号明細書のとおり
	機器費計							
	工事原価			1	式	—	—	
		直接工事費		1	式	—	—	
			材料費	1	式	—		第2号明細書のとおり
			労務費	1	式	—		第3号明細書のとおり
			複合工費	1	式	—		第4号明細書のとおり
			直接経費	1	式	—		第5号明細書のとおり
			仮設費	1	式	—		
		直接工事費計						
		間接工事費		1	式	—	—	
			共通仮設費	1	式	—		第6号明細書のとおり
			現場管理費	1	式	—		
			据付間接費 (技術者)	1	式	—		
			据付間接費 (機器)	1	式	—		
		間接工事費計						
		据付工事原価						

内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 別	数量	単位	単価	金 額	摘 要
		設計技術費		1	式	—		
	工事原価計							
		一般管理費等		1	式	—		
		有価物控除		1	式	—	▲	第7号明細書のとおり
工事価格計								

第1号 明細書 機器費

(1/4)

細 別	規 格	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
(浄水場) 柱上気中開閉器(PAS)		1	台			現地渡し
引込受電盤(HC-1)		1	面			〃
主変圧器盤(TC-1)		1	面			〃
動力主幹盤(LB-1)		1	面			〃
電灯主幹盤(LB-2)		1	面			〃
急速ろ過設備電源盤(LB-3)		1	面			〃
接地端子盤(ETB)		1	面			〃
直流電源装置		1	面			〃
1号配水ポンプ盤(LP-1)		1	面			〃
2号配水ポンプ盤(LP-2)		1	面			〃
3号配水ポンプ盤(LP-3)		1	面			〃
4号配水ポンプ盤(LP-4)		1	面			〃
加圧ポンプ盤		1	面			〃
1号配水ポンプ操作盤		1	面			〃
2号配水ポンプ操作盤		1	面			〃
3号配水ポンプ操作盤		1	面			〃
4号配水ポンプ操作盤		1	面			〃
1号配水池流入弁操作盤		1	面			〃

第1号 明細書 機器費

(2/4)

細 別	規 格	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
2号配水池流入弁操作盤		1	面			現地渡し
作業用電源盤		1	面			〃
サーバラック		1	式	——		〃
大型ディスプレイ		1	式	——		〃
監視制御装置		1	式	——		〃
カラーレーザープリンタ		1	式	——		〃
構内伝送盤		1	面			〃
テレメータ盤		1	面			〃
急速ろ過設備伝送盤		1	式	——		〃
宿直室警報盤		1	面			〃
配水流量計		1	組			〃
ポンプ井水位計		1	組			〃
配水圧力計		1	組			〃
ろ過流量計(1号,3号)		2	組			〃
損失水頭計(1~3号)		3	組			〃
用水路水位計		1	組			〃
高架水槽水位計		1	組			〃
1号配水池水位計		1	組			〃

第1号 明細書 機器費

(3/4)

細 別	規 格	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
ろ過池高感度濁度計(1~3号)		3	組			現地渡し
原水導電率計		1	組			〃
原水pH計		1	組			〃
原水濁度計		1	組			〃
浄水高感度濁度計		1	組			〃
浄水残留塩素計		1	組			〃
浄水pH計		1	組			〃
水質ラック		1	台			〃
(水源地) 柱上気中開閉器(PAS)		1	台			〃
引込受電盤(HC-1)		1	面			〃
主変圧器盤(TC-1)		1	面			〃
動力・電灯主幹盤(LB-1)		1	面			〃
接地端子盤(ETB)		1	面			〃
1号取水ポンプ盤(LP-1)		1	面			〃
2号取水ポンプ盤(LP-2)		1	面			〃
3号取水ポンプ盤(LP-3)		1	面			〃
計装・テレメータ盤(KT)		1	面			〃
取水ポンプ井水位計		1	組			〃

第1号 明細書 機器費

(4/4)

細 別	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
合 計						

第2号 明細書 材料費

(1/6)

細 別	規 格	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
高圧ケーブル 6kV EM-CET	38 mm ²	69.7	m			[端末処理]
低圧ケーブル 600V EM-CE-S	100 mm ² - 4 c	140	m			[端末処理]
低圧ケーブル 600V EM-CET	250 mm ²	32.7	m			[端末処理]
低圧ケーブル 600V EM-CET	150 mm ²	33.2	m			[端末処理]
低圧ケーブル 600V EM-CET	60 mm ²	336	m			[端末処理]
低圧ケーブル 600V EM-CE	22 mm ² - 3 c	8.8	m			[端末処理]
低圧ケーブル 600V EM-CE	14 mm ² - 3 c	28.6	m			[端末処理]
低圧ケーブル 600V EM-CE	8 mm ² - 4 c	36.1	m			
低圧ケーブル 600V EM-CE	8 mm ² - 3 c	72.7	m			
低圧ケーブル 600V EM-CE	8 mm ² - 2 c	38	m			
低圧ケーブル 600V EM-CE	5.5 mm ² - 3 c	55.2	m			
低圧ケーブル 600V EM-CE	5.5 mm ² - 2 c	140	m			
低圧ケーブル 600V EM-CE	3.5 mm ² - 4 c	28.8	m			
低圧ケーブル 600V EM-CE	3.5 mm ² - 3 c	371	m			
低圧ケーブル 600V EM-CE	3.5 mm ² - 2 c	304	m			
低圧ケーブル 600V EM-CE	2 mm ² - 2 c	43.7	m			
制御ケーブル EM-CEE	1.25 mm ² - 30 c	11.9	m			
制御ケーブル EM-CEE	1.25 mm ² - 20 c	541	m			

第2号 明細書 材料費

(2/6)

細 別	規 格	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
制御ケーブル EM-CEE	1.25 mm2- 10 c	456	m			
制御ケーブル EM-CEE	1.25 mm2- 5 c	219	m			
制御ケーブル EM-CEE	1.25 mm2- 4 c	87.3	m			
制御ケーブル EM-CEE	1.25 mm2- 3 c	302	m			
制御ケーブル EM-CEE	1.25 mm2- 2 c	72.2	m			
制御ケーブル LANケーブル		11.9	m			
制御ケーブル EM-CEE-S	1.25 mm2- 20 c	54.3	m			
制御ケーブル EM-CEE-S	1.25 mm2- 15 c	163	m			
制御ケーブル EM-CEE-S	1.25 mm2- 10 c	78.8	m			
制御ケーブル EM-CEE-S	1.25 mm2- 4 c	43.7	m			
制御ケーブル EM-CEE-S	1.25 mm2- 2 c	822	m			
制御ケーブル 光ケーブル	SM-4C	153	m			
制御ケーブル EM-CPEE	1.2 mm- 3 p	11.7	m			
制御ケーブル EM-CPEE	0.9 mm- 5 p	13.2	m			
その他電線 EM-IE	150 mm2	9.9	m			
その他電線 EM-IE	100 mm2	2.2	m			
その他電線 EM-IE	60 mm2	5.61	m			
その他電線 EM-IE	38 mm2	13.4	m			

第2号 明細書 材料費

(3/6)

細 別	規 格	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
その他電線	EM-IE 22 mm2	2.2	m			
その他電線	EM-IE 14 mm2	326	m			
その他電線	EM-IE 8 mm2	5.39	m			
その他電線	EM-IE 5.5 mm2	158	m			
その他電線	EM-IE 3.5 mm2	403	m			
その他電線	EM-IE 2 mm2	40.5	m			
電線類付属材料		1	式	——		
端末処理材	6kV EM-CET 38 mm2 (屋外)	2	組			
端末処理材	6kV EM-CET 38 mm2 (屋内)	2	組			
端末処理材	600V EM-CE-S 100 mm2- 4 c	8	組			
端末処理材	600V EM-CET 250 mm2	6	組			
端末処理材	600V EM-CET 150 mm2	4	組			
端末処理材	600V EM-CET 100 mm2	1	組			
端末処理材	600V EM-CET 60 mm2	8	組			
端末処理材	600V EM-CET 38 mm2	1	組			
端末処理材	600V EM-CE 22 mm2- 3 c	2	組			
端末処理材	600V EM-CE 14 mm2- 3 c	3	組			
接地装置	接地銅板 900*900*1.5t	2	枚			

第2号 明細書 材料費

(4/6)

細 別	規 格	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
接地装置 接地棒	φ14*1500	4	本			
接地装置 接地棒用リード端子	φ14用	4	個			
接地装置 接地埋設標	140*90*1.5t 黄銅製	4	枚			
ケーブルラック アルミケーブルラック	W 300	5.57	m			
ケーブルラック付属材料		1	式	——		
電線管類 難燃FEP	100 mm	54.3	m			
電線管類 難燃FEP	80 mm	250	m			
電線管類 難燃FEP	50 mm	47.1	m			
電線管類 難燃FEP	40 mm	32.8	m			
電線管類 難燃FEP	30 mm	12.7	m			
電線管類 FEP	80 mm	36.9	m			
電線管類 FEP	50 mm	54.3	m			
電線管類 FEP	40 mm	25.3	m			
電線管類 FEP	30 mm	224	m			
電線管類 GP	92 mm(露出)	7.26	m			
電線管類 GP	82 mm(露出)	8.25	m			
電線管類 GP	54 mm(露出)	13.8	m			
電線管類 GP	42 mm(露出)	8.03	m			

第2号 明細書 材料費

(5/6)

細 別	規 格	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
電線管類	GP 36 mm(露出)	40.4	m			
電線管類	GP 28 mm(露出)	32.8	m			
電線管類	GP 22 mm(露出)	127	m			
電線管類付属材料		1	式	——		
プルボックス (SUS-WP)	300*300*200	7	個			
プルボックス (SUS-WP)	800*800*400	1	個			
プルボックス (SUS-WP)	600*600*300	1	個			
プルボックス (SUS-WP)	200*200*200	5	個			
ケーブル埋設シート	W300ダブル	221	m			
電柱類	コンクリートポール 11m-19cm-350kg	2	本			
電柱類	コンクリートポール 10m-19cm-350kg	1	本			
電柱装柱材	コンクリート根かせ 1200*170*120 (バンド付)	4	個			
電柱装柱材	強力バンド TBA0-19	2	個			
電柱装柱材	強力バンド TBA0-27	2	個			
電柱装柱材	アームタイレスバンド SABD 19S-DW	2	個			
電柱装柱材	自在バンド IBT-215	6	個			
電柱装柱材	足場ボルト CP用	30	本			
電柱装柱材	支線 亜鉛メッキ鋼より線 1種A級, 38mm2	9.7	kg			

第2号 明細書 材料費

(6/6)

細 別	規 格	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
電柱装柱材	ステーブロック 800*400 ロット付	2	組			
電柱装柱材	玉がいし 100×100	2	個			
電柱装柱材	支線ガード 硬質ポリエチレン	2	本			
電柱装柱材	ステンレスバンド SFT-N212	16	個			
電柱装柱材	巻付グリップ シンプル用 38mm2	4	個			
電柱装柱材	巻付グリップ 玉碍子用 38mm2	4	個			
電柱装柱材	軽腕金 75×75×3.2×1800	4	個			
電柱装柱材	ボルト 12-400	8	個			
電柱装柱材	機器アーム ALST	8	個			
電柱装柱材	ボール底板 丸型No.2 500mm	3	個			
	ハンドホール 1200*1200*900H R8K60付	2	組			
	ハンドホール 900*900*900H R8K60付	5	組			
補助材料費		1	式	——		
合 計						

第3号 明細書 労務費

(1/1)

細 別	規 格	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
一般労務費 電 工 (据付)			人			
一般労務費 普通作業員 (据付)			人			
一般労務費 特殊作業員 (据付)			人			
一般労務費 世話役 (据付)			人			
小 計 (一般労務費)						
技術労務費 技術者 (据付)			人			
技術労務費 技術者 (単体調整)			人			
技術労務費 技術者 (組合試験)			人			
小 計 (技術労務費)						
合 計						

第4号 明細書 複合工費

(1/1)

細 別	規 格	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
鋼材加工	ピット蓋 切断、塗装含む	138	kg			
鋼材加工	盤架台 切断、塗装含む	599	kg			
機械掘削工		151	m3			
在来土埋戻工	タンパ締固	78	m3			
砂埋戻工	タンパ締固	36	m3			
残土処分工		64	m3			
基礎材	RC-40 t=10cm	13	m2			
舗装版切断工	As版 t=15cm以下	362	m			
舗装版切断工	Co版 t=15cm以下	19	m			
舗装版取壊し積込	As版 t=10cm以下	242	m2			
舗装版取壊し積込	Co版 t=10cm以下	14	m2			
路盤工	t=15cm RC-40	141	m2			
路盤工	t=10cm RC-40	9	m2			
舗装工	t=5cm As	240	m2			
舗装工	t=10cm Co	14	m2			
殻処分工	As	12	m2			
殻処分工	Co	1	m2			
合 計						

第5号 明細書 直接経費

(1/1)

細 別	規 格	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
機械経費		1	式	——		
総合試運転費 (率)		1	式	——		
合 計						

第 6 号 明細書 共通仮設費

(1/1)

細 別	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
共通仮設費 (率)		1	式	——		
準備費 (積上げ) 発生材処分費 金属くず		16.27	t			
準備費 (積上げ) 発生材運搬費 金属くず		(16.27) 1	(t) 式	——		
合 計						

第 7 号 明細書 有価物控除

(1/1)

細 別	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
非鉄スクラップ	2号銅線	1473	kg		▲	
	ナゲット処理	2291.9	kg			
合 計					▲	

工事価格内訳書 (建築改修工事)

費目	工種	種別	金額	摘要
工事価格				
		直接工事費		
		共通仮設費計		
	純工事費			
		現場管理費		
	工事原価			
		一般管理費		
工事価格計				

本工事費内訳書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
	建築工事	管理棟						
			直接仮設式		1	—		第1号明細書
			防水改修式		1	—		第2号明細書
			外壁改修式		1	—		第3号明細書
			建具改修式		1	—		第4号明細書
			内装改修式		1	—		第5号明細書
			塗装改修式		1	—		第6号明細書
			発生材処理式		1	—		第7号明細書
			小計					
	建築工事	急速ろ過池及び水源地						
			直接仮設式		1	—		第8号明細書
			外壁改修式		1	—		第9号明細書
			建具改修式		1	—		第10号明細書
			塗装改修式		1	—		第11号明細書
			水源池式		1	—		第12号明細書
			発生材処理式		1	—		第13号明細書
			小計					
	有価物控除							
			有価物控除式		1	—	▲	第14号明細書
			小計				▲	

本工事費内訳書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
		建築機械設備工事						
			給排水衛生設備	式	1	—		第15号明細書
			空調設備	式	1	—		第16号明細書
			発生材処理	式	1	—		第17号明細書
			小計					

本工事費内訳書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
			建築電気設備工事					
			電 灯 設 備	式	1	—		第18号明細書
			コ ン セ ン ト 設 備	式	1	—		第19号明細書
			発 生 材 処 理	式	1	—		第20号明細書
			小 計					

本工事費内訳書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
	防護柵工事							
			防護柵工事	式	1	—		第21号明細書
			小計					

第1号明細書 直接仮設

名 称	形 状	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
直接仮設						
養生	防水改修	m2	527			
養生	外壁改修	m2	265			
養生	内装改修	m2	127			
整理清掃後片付け	防水改修	m2	527			
整理清掃後片付け	外壁改修	m2	265			
整理清掃後片付け	内装改修	m2	127			
外部足場		m2	819			
養生シート		m2	819			
安全手摺		m	132	—	—	外部足場に含む
内部足場	脚立	m2	127			
合 計						

第2号明細書 防水改修(1/2)

名称	形状	単位	数量	単価	金額	摘要
防水改修						
(撤 去)						
RF 陸屋根平場 ゴムシート防水撤去		m2	105			
RF 陸屋根立上り ゴムシート防水撤去		m2	16.3			
RF 陸屋根 横引ドレイン撤去	75φ	か所	2			
RF 陸屋根 縦樋・掴み金物 撤去	飾り樹共 硬質塩化ビニル掴み金物共	m	16			
2F 屋根 ゴムシート防水撤去		m2	422			
2F 屋根 塩ビ製ドレイン撤去	75φ	か所	20			
2F 屋根 縦樋撤去	硬質塩化ビニル掴み金物共	m	14.8			
2F 横樋平場 保護仕上げ材撤去		m2	33.6			
2F 横樋 縦型ドレイン撤去	100φ	か所	4			
(改 修)						
RF 陸屋根平場 高圧洗浄	加圧30～50mpa	m2	105			
RF 陸屋根平場 アクリルゴム系塗膜防水	既存RC面	m2	105			
RF 陸屋根立上り 高圧洗浄	加圧30～50mpa	m2	16.3			
RF 陸屋根立上り アクリルゴム系塗膜防水	既存RC面	m2	16.3			
RF 陸屋根笠木 高圧洗浄	加圧30～50mpa	m2	30.5			
RF 陸屋根笠木 アクリルゴム系塗膜防水	既存RC面	m2	30.5			
RF 陸屋根 横引ドレイン	75φ 塗膜防水用	か所	2			
RF 陸屋根 縦樋	ステンレス掴み金物共 硬質塩化ビニル管カバー 100φ	m	16			
2F 屋根 高圧洗浄	加圧30～50mpa	m2	422			
2F 屋根 アクリルゴム系塗膜防水	SCS面	m2	422			
2F 屋根 塩ビ製ドレイン	75φ	か所	20			
2F 屋根 縦樋	ステンレス掴み金物共 硬質塩化ビニル管カバー 100φ	m	14.8			
2F 横樋平場 高圧洗浄	加圧30～50mpa	m2	34			

第2号明細書 防水改修(2/2)

名称	形状	単位	数量	単価	金額	摘要
2F 横樋平場 アクリルゴム系塗膜防水	既存RC面	m2	33.6			
2F 横樋立上り 高压洗浄	加圧30~50mpa	m2	37.3			
2F 横樋立上り アクリルゴム系塗膜防水	既存RC面	m2	37.3			
2F 横樋笠木 高压洗浄	加圧30~50mpa	m2	16.3			
2F 横樋笠木 アクリルゴム系塗膜防水	既存RC面	m2	16.3			
2F 横樋 縦型ドレイン新設	100φ	か所	4			
バルコニー床 高压洗浄	加圧30~50mpa	m2	4.3			
バルコニー床 アクリルゴム系塗膜防水	既存RC面	m2	4.3			
LPG庫 笠木 高压洗浄	加圧30~50mpa	m2	0.5			
LPG庫 笠木 アクリルゴム系塗膜防水	既存RC面	m2	0.5			
巾木 高压洗浄	加圧30~50mpa	m2	13.6			
巾木 アクリルゴム系外壁防水	既存RC面	m2	13.6			
外壁 高压洗浄	加圧30~50mpa	m2	635			
外壁 アクリルゴム系外壁防水	既存RC面	m2	398			
外壁 アクリルゴム系外壁防水	既存タイル面	m2	237			
外壁 ALC	t100下地 縦壁ロックンク® 構法	m2	7.9			
外壁 アクリルゴム系外壁防水	ALC面	m2	7.9			
外壁下地処理	ひび割れ・浮き処理等	式	1	—		
合計						

第3号明細書 外壁改修(1/2)

名称	形状	単位	数量	単価	金額	摘要
外壁改修						
(改修)						
庇天端 高圧洗浄	加圧30~50mpa	m2	3.6			
庇天端 複層塗材E 凸凹吹付仕上げ	既存RC面	m2	3.6			
庇側面 高圧洗浄	加圧30~50mpa	m2	2.2			
庇側面 複層塗材E 凸凹吹付仕上げ	既存RC面	m2	2.2			
庇笠木 高圧洗浄	加圧30~50mpa	m2	0.3			
庇笠木 複層塗材E 凸凹吹付仕上げ	既存RC面	m2	0.3			
軒天 ケレン清掃	加圧30~50mpa	m2	139.0			
軒天 複層塗材E 凸凹吹付仕上げ	既存RC面	m2	139.0			
ボーチ袖壁 鉄骨下地		式	1	—		
ボーチ袖壁 ALC	t50	m2	13.0			
ボーチ袖壁 磁器50角二丁タイル貼		m2	13.0			
ボーチ袖壁 同上90° 曲がり		m	10.8			
ボーチ袖壁取合い シーリング		m	10.8			
外壁 ステンレス製フード	500型	か所	5			
取付手間	500型	か所	5			
風除け屋根	アルミ型材+ボリカーボネイトt2 W2300×D1700×H2626	か所	1			
犬走り コンクリート舗装	土間コンt120 配筋D10-@200SC	m2	9.0			
(風除け屋根基礎)						
根切り		m3	6.0			
埋戻し		m3	3.7			
残土処分		m3	2.3			
床付け		m2	3.9			
碎石地業		m3	0.4			

第3号明細書 外壁改修(2/2)

名 称	形 状	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
基礎 普通コンクリート	FC21 SL18	m3	2.0			
同上打設費		m3	2.0			
普通型枠		m2	5.6			
型枠運搬費		m2	5.6			
合 計					0	

第4号明細書 建具改修(1/2)

名称	形状	単位	数量	単価	金額	摘要
建具改修						
(撤 去)						
建具廻りモルタルカッター切		m	136			
建具溝研り		m	67.9			
アルミ製ドア撤去		m2	13.6			
アルミ製窓撤去		m2	20.5			
アルミ製窓撤去	枠残し	m2	55.7			
ガラス撤去	t4	m2	0.4			
ガラス撤去	t5	m2	11.1			
ガラス撤去	t6.8	m2	63.5			
建具廻りシーリング撤去		m	41.5			
(改 修)						
建具廻りシーリング	変成シリコン系(S-2) 打ち替え	m	41.5			
建具廻りシーリング	変成シリコン系(S-2) かゝ-工法	m	182			
(アルミ製建具)						
AD-3 (取外し式) 両開き戸+引出し窓欄間+無目	かゝ-工法 1950×2465	か所	1			
AW-1 Fix窓	かゝ-工法 550×1630	か所	1			
AW-2 Fix窓+片開き窓	かゝ-工法 750×2900	か所	4			
AW-3 Fix窓+片開き窓	かゝ-工法 750×2900	か所	10			
AW-3 Fix窓+片開き戸	かゝ-工法 750×2900	か所	1			
AW-5 引違い窓	かゝ-工法 3420×930	か所	2			
AW-6 引違い窓	かゝ-工法 1650×930	か所	2			
AW-7 引違い窓	かゝ-工法 1000×930	か所	2			
AW-10 引違い窓	かゝ-工法 1070×930	か所	1			
AW-11 Fix窓	かゝ-工法 1650×930	か所	2			

第4号明細書 建具改修(2/2)

名称	形状	単位	数量	単価	金額	摘要
AW-12 引出し窓	かま-工法 550×530	か所	1			
AW-13 引違い窓+袖Fix	かま-工法 1650×930	か所	1			
運搬費		式	1	—		
取付調整費		式	1	—		
(軽量スチール製建具)						
	運搬調整取付共					
LSD-1 親子戸	研り工法 1200×2000	か所	2			
LSD-2 片引き半自動パカドア(壁埋込み)	新設 920×2000	か所	2			
LSD-3 片開きフラッシュ戸	研り工法 800×1800	か所	1			
運搬費		式	1	—		
取付調整費(施工費)		式	1	—		
(スチールパーティション)						
SP-1 パーティション	新設、取付・運搬共 (1800+5400)×3000	か所	1			
運搬費		式	1	—		
取付調整費(施工費)		式	1	—		
操作盤室 フラッシュ扉取替		本	1			
(ガラス)						
網入り透明ガラス	t6.8 ~2.18m2	m2	47.4			
網入り型ガラス	t6.8 ~2.18m2	m2	3.4			
型板ガラス	t4 ~2.18m2	m2	1.5			
ガラスクリーニング		m2	52.3			
ガラスシーリング*	両面2倍済み	m	24.5			
防火戸用ガラスシーリング*	両面2倍済み	m	488			
合 計						

第5号明細書 内装改修(1/5)

名称	形状	単位	数量	単価	金額	摘要
内装改修						
(撤去)						
床 土間コンクリートカッター切		m	7.8			
床 土間下防湿フィルム撤去		m ²	2.7	—	—	土間コンクリート撤去に含む
床 砕石撤去		m ³	0.4	—	—	土間コンクリート撤去に含む
床 土間コンクリート撤去		m ³	0.3			
床 長尺塩ビシート撤去		m ²	3.4			
床 帯電防止タイル撤去		m ²	2.7			
巾木 塩ビ撤去	H100	m	25.3			
壁 コンクリートカッター切		m	17.6			
壁 有筋コンクリート撤去		m ³	0.4			
壁 クロス撤去		m ²	61.2			
壁 モルタル撤去		m ²	18.1			
天井 軽量鉄骨天井地下撤去		m ²	62.0			
天井 岩綿吸音板撤去	t12 PBt9共	m ²	59.3			
天井 アスベスト含有建材撤去	t5	m ²	2.7			
廻縁撤去	アルミ	m	43.2	—	—	天井材撤去に含む
1F電気室AW-4.5 人研水切撤去		m	9.0			
1F操作盤室 配線ピット蓋撤去	W200	m	2.2			
1F操作盤室 配線ピット蓋撤去	W500	m	15.8			
1F操作盤室 配線ピット蓋撤去	W600	m	3.7			
1F浴室 ポリ浴槽撤去		か所	1			
2F電気室 配線ピット蓋撤去	W600 縞鋼板 t0.6	m	14.2			
木製ブラインドボックス撤去	W120×H180	m	10.8			
天井点検口撤去	600角	か所	5			

第5号明細書 内装改修(2/5)

名称	形状	単位	数量	単価	金額	摘要
(改修)						
1. 2F配線ピット 軽量コンクリート	材工共	m3	6.0			
同上打設費		m3	6.0			
1F電気室床 踏み台	木下地+合板 W1400×D300×H150	式	1	—		
1F脱衣室 ユニットバスドア額縁	塗装下地	m	5.2			
間仕切り 軽量鉄骨壁下地	W75 @300	m2	85.9			
間仕切り 軽量鉄骨壁開口補強	W75 920×2000	か所	2			
間仕切り 軽量鉄骨壁開口補強	W75 800×1800	か所	1			
間仕切り 軽量鉄骨壁開口補強	W75 600×1800	か所	1			
天井 軽量鉄骨天井下地	19型 @225	m2	91.3			
天井 軽量鉄骨天井下地	19型 @360	m2	35.4			
天井下地用アンカー	127m2×4本=508本 RC面	本	508			
天井点検口	アルミ製 450×450	か所	7			
同上開口補強	450×450	か所	7			
1F電気室床 ノンスリップ	SUS	m	7.1			
1F電気室 壁貫通口補強	鋼板t16 さび止め共 W830×H280×D150	か所	1			
1F電気室 壁貫通口補強	鋼板t16 さび止め共 W475×H280×D150	か所	1			
1F操作盤室 配線ピット蓋	アルミニウム受け枠共 W500 樹脂タイル用 アルミ目地	m	8.7			
1F操作盤室、2F会議室 上り框	SUS t2.0 50×50	m	5.6			
1F操作盤室 AC吹出口塞ぎ板	t1.5 ビス止め アルミ板 W500×H225	か所	3			
床 ケレン補修	貼物下地	m2	59.7			
壁 ケレン補修	貼物下地	m2	127.0			
床 コンクリート金鋺押え	貼物下地	m2	15.5			
壁 モルタル金鋺押え	貼物下地	m2	15.3			
壁 モルタル金鋺押え	塗装下地	m2	0.5			

第5号明細書 内装改修(3/5)

名称	形状	単位	数量	単価	金額	摘要
梁型 モルタル金鏝押え	塗装下地	m ²	0.9			
1F電気室壁貫通口補強 モルタル詰め		m	3.7			
1F操作盤室 配線ピット蓋モルタル詰め		m	18.4			
床 OAフロア	H300 既存RC面	m ²	51.0			
床 タイルカーペット	OA707面	m ²	51.0			
床 OAフロア	H100 既存RC面	m ²	74.7			
床 帯電防止置き式ビニル床タイル	OA707面	m ²	79.1			
床 帯電防止置き式ビニル床シート	既存RC面	m ²	2.1			
床 長尺塩ビシート	t2 既存RC面	m ²	55.1			
踏込 長尺塩ビシート	t2 既存RC面	m ²	0.8			
床 長尺塩ビシート	t2 RC面	m ²	14.4			
踏面 長尺塩ビシート	t2 合板面	m ²	0.4			
床 CFシート	t1.8 既存RC面	m ²	1.7			
床 CFシート	t1.8 RC面	m ²	1.1			
巾木 塩ビ	H60	m	83.6			
巾木 塩ビ	H100	m	4.9			
壁 石膏ボード	t12.5 LGS面 貼物下地	m ²	86.6			
壁 耐水石膏ボード	t12.5 LGS面 貼物下地	m ²	9.8			
壁 不燃ビニルクロス	ホート面	m ²	86.6			
壁 不燃ビニルクロス	モルタル面	m ²	7.0			
壁 不燃ビニルクロス	既存モルタル面	m ²	127			
壁 防カビ性ビニルクロス	モルタル面	m ²	8.4			
壁 防カビ性ビニルクロス	ホート面	m ²	9.8			
天井 化粧石膏ボード	t9.5 不燃 LGS面	m ²	56.7			
天井 化粧石膏ボード	t9.5 準不燃 LGS面	m ²	34.5			

第5号明細書 内装改修(4/5)

名称	形状	単位	数量	単価	金額	摘要
天井 岩綿吸音板	t12 PBt9.5共	m2	35.4			
廻縁	塩ビ [°]	m	103			
1F脱衣室 ユニットバス	0816	か所	1			
2F書架 スチール書架	転倒防止金具止め D750×L1800+1500×H2100	か所	4			
2F書架 スチール書架	転倒防止金具止め D450×L1800+1800+1200×H2100	か所	1			
(浴室床躯体)						
床 碎石地業	土間下	m3	0.4			
床 土間下防湿フィルム	t0.15	m2	2.7			
床 あと施工アンカー	D10 横向き	か所	44			
床 土間コンクリート		m3	0.3			
同上打設費		m3	0.3			
異形鉄筋	SD295A D10	t	0.02			
鉄筋加工組立費		t	0.02			
鉄筋運搬費		t	0.02			
鉄筋スクラップ [°]		t	-0.001	—	—	有価物控除に含む
(浄水場H17マンホール)						
根切		m3	6.8			
埋戻し		m3	3.8			
残土処分		m3	3.0			
床付け		m2	2.7			
碎石地業	基礎下	m3	0.3			
異形鉄筋	SD295A D10	t	0.10			
異形鉄筋	SD295A D13	t	0.02			
鉄筋加工組立費		t	0.10			
鉄筋運搬費		t	0.10			

第5号明細書 内装改修(5/5)

名称	形状	単位	数量	単価	金額	摘要
鉄筋スクラップ		t	(0.004)	—	—	有価物控除に含む
基礎 普通コンクリート		m3	2.1			
同上打設費		m3	2.1			
普通型枠		m2	18.6			
型枠運搬費		m2	18.6			
ハド ^ホ ール マンホール	R2K 600φ	か所	1.0			
タラップ	SUS19φ W400×D250	か所	3.0			
ハド ^ホ ール内部底 防水モルタル金罫押え		m2	0.8			
ハド ^ホ ール内部立上り 防水モルタル金罫押え		m2	7.0			
ハド ^ホ ール外床 モルタル金罫押え		m2	2.3			
ハド ^ホ ール外壁 モルタル金罫押え		m2	5.0			
合計						

第6号明細書 塗装改修

名 称	形 状	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
塗装改修						
(外部)						
外壁タラップ ケレン防錆処理	鉄部	m2	1.4			
外壁タラップ SOP塗替え	鉄部	m2	1.4			
バルコニー手摺 ケレン防錆処理	鉄部	m2	2.7			
バルコニー手摺 SOP塗替え	鉄部	m2	2.7			
(内部)						
壁 EP-G	モルタル面	m2	0.5			
梁型 EP-G	モルタル面	m2	0.9			
1F脱衣室ユニットバスドア額縁 SOP	木部細物	m	5.2			
軽量鋼製建具 SOP	枠共	m2	28.3			
合 計						

第7号明細書 発生材処理(1/2)

名 称	形 状	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
発生材処理						
発生材集積積み	コンクリート	m3	0.8			
発生材集積積み	砕石	m3	0.4			
発生材集積積み	モルタル	m3	3.4			
発生材集積積み	シート防水	m3	5.4			
発生材集積積み	ボード類	m3	1.3			
発生材集積積み	ボード類 アスベスト含有	m3	0.01			
発生材集積積み	プラスチック	m3	0.2			
発生材集積積み	混合廃棄物	m3	0.3			
発生材集積積み	ガラス	m3	0.5			
発生材集積積み	クロス	m3	0.1			
発生材集積積み	木材	m3	0.1			
発生材運搬	コンクリート	m3	0.8			
発生材運搬	砕石	m3	0.4			
発生材運搬	モルタル	m3	3.4			
発生材運搬	シート防水	m3	5.4			
発生材運搬	ボード類	m3	1.3			
発生材運搬	ボード類 アスベスト含有	m3	0.01			
発生材運搬	プラスチック	m3	0.2			
発生材運搬	混合廃棄物	m3	0.3			
発生材運搬	ガラス	m3	0.5			
発生材運搬	クロス	m3	0.1			
発生材運搬	木材	m3	0.1			
発生材処分	コンクリート	m3	0.8			
発生材処分	砕石	m3	0.4			

第7号明細書 発生材処理(2/2)

名称	形状	単位	数量	単価	金額	摘要
発生材処分	モルタル	m3	3.4			
発生材処分	シート防水	m3	5.4			
発生材処分	ボード類	m3	1.3			
発生材処分	ボード類 アスベスト含有	m3	0.01			
発生材処分	プラスチック	m3	0.2			
発生材処分	混合廃棄物	m3	0.3			
発生材処分	ガラス	m3	0.5			
発生材処分	クロス	m3	0.1			
発生材処分	木材	m3	0.1			
有価物控除	スチール	t	(0.3)	—	—	有価物控除に含む
有価物控除	アルミ	t	(0.9)	—	—	有価物控除に含む
合 計						

第8号明細書 直接仮設

名 称	形 状	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
直接仮設						
養生	建具改修	m2	2.6			
整理清掃後片付け	建具改修	m2	2.6			
合 計						

第9号明細書 外壁改修

名称	形状	単位	数量	単価	金額	摘要
外壁改修						
(撤去)						
外壁 コア抜き	100φ L500	か所	3			
外壁 コア抜き	75φ L500	か所	1			
外壁 コア抜き	50φ L500	か所	1			
合 計						

第10号明細書 建具改修

名 称	形 状	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
建具改修						
(撤 去)						
スチール製ドア撤去	枠残し	か所	1			
建具廻り シーリング撤去	変成シリコン系(S-2)	m	7.2			
(改 修)						
SD-1 両開き戸	扉取替え、建枠FB溶接止 1600×2000	か所	1			
運搬費		式	1	-		
取付調整費		式	1	-		
建具廻り シーリング	変成シリコン系(S-2)	m	7.2			
合 計						

第11号明細書 塗装改修

名称	形状	单位	数量	单 価	金 額	摘 要
塗装改修						
(外部)						
鋼製建具面 SOP	枠共	m2	8.3			
合 計						

第12号明細書 水源地HH1マンホール

名称	形状	単位	数量	単価	金額	摘要
(水源地HH1マンホール)						
根切		m3	4.4			
埋戻し		m3	2.8			
残土処分		m3	1.6			
床付け		m2	1.8			
砕石地業	基礎下	m3	0.2			
異形鉄筋	SD295A D10	t	0.06			
異形鉄筋	SD295A D13	t	0.01			
鉄筋加工組立費		t	0.07			
鉄筋運搬費		t	0.07			
鉄筋スクラップ°		t	(0.002)	—	—	有価物控除に含む
基礎 普通コンクリート		m3	1.4			
同上打設費		m3	1.4			
普通型枠		m2	11.4			
型枠運搬費		m2	11.4			
マンホール	R2K 600φ	か所	1			
タラップ	SUS19φ W400×D250	か所	3			
内部底 防水モルタル金鏝押え		m2	0.8			
内部立上り 防水モルタル金鏝押え		m2	4.9			
外床 モルタル金鏝押え		m2	1.4			
外壁 モルタル金鏝押え		m2	2.9			
外壁コア抜き	125Φ L150	か所	2			
外壁コア抜き	75Φ L150	か所	2			
合計						

第13号明細書 発生材処理

名称	形状	単位	数量	単価	金額	摘要
発生材処理						
発生材集積積み	コンクリート	m3	0.02			
発生材運搬	コンクリート	m3	0.02			
発生材処分	コンクリート	m3	0.02			
有価物控除	スチール	t	(0.10)		-	有価物控除に含む
合 計						

第 1 4 号明細書 有価物控除

名 称	形 状	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
第5号 鉄筋スクラップ°		t	(0.001)			
第5号 鉄筋スクラップ°		t	(0.004)			
第7号 有価物控除	スチール	t	(0.300)			
第7号 有価物控除	アルミ	t	(0.900)			
第12号 鉄筋スクラップ°		t	(0.002)			
第13号 有価物控除	スチール	t	(0.100)			
合 計						

第15号明細書 給排水衛生設備(1/5)

名 称	形 状	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
給排水衛生設備						
1) 屋内給水設備		式	1	—		
2) 屋内排水通気設備		式	1	—		
3) 給湯設備		式	1	—		
4) 屋外ガス設備工事		式	1	—		
合 計						

第15号明細書 給排水衛生設備(2/5)

名 称	形 状	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
1) 屋内給水設備						
水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管	屋内一般 VB 20	m	4			
保温付架橋ポリエチレン管	屋内一般 20	m	3			
ボールバルブ	屋内一般 20	個	1			
フレキシブル継手	SUS 20 300L	個	1			
保温工		式	1	—		
既設管接続		式	1	—		
撤去工		式	1	—		
1) の 計						

第15号明細書 給排水衛生設備(3/5)

名 称	形 状	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
2) 屋内排水通気設備						
硬質塩化ビニル管	屋内一般 VP 50	m	2			
土工		式	1	—		
既設管接続		式	1	—		
撤去工		式	1	—		
2) の 計						

第15号明細書 給排水衛生設備(4/5)

名称	形状	単位	数量	単価	金額	摘要
3) 給湯設備						
GW-1	ガス瞬間湯沸器 エコジョーズ	台	1			
	屋外壁掛形 20号 LPガス仕様 附属品共					
水道用耐熱性硬質 塩化ビニル樹脂鋼管	屋内一般 HVA 20	m	5			
保温付 架橋ポリエチレン管	屋内一般 20	m	3			
フレキシブル継手	SUS 20 300L	個	1			
保温工		式	1	—		
既設管接続		式	1	—		
コア抜き補修		式	1	—		
リモコン配線敷設		式	1	—		
撤去工		式	1	—		
3) の 計						

第15号明細書 給排水衛生設備(5/5)

名 称	形 状	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
4) 屋外ガス設備工事						
配管用 炭素鋼管(白)	屋内一般 15	m	2			
ガスコック	15	個	1			
フレキシブル継手	SUS 20 300L	個	1			
塗装工		式	1	—		
既設管接続		式	1	—		
撤去工		式	1	—		
4) の 計						

第16号明細書 空調設備(1/6)

名 称	形 状	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
空調設備						
1) 機器設備		式	1	—		
2) 配管設備		式	1	—		
3) 換気設備		式	1	—		
4) 電気工事		式	1	—		
5) 空調ダクト設備	(撤去)	式	1	—		
合 計						

第16号明細書 空調設備(2/6)

名 称	形 状	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
1) 機器設備						
空冷式ヒートポンプエアコン ACP-1	天井カセット形四方向吹 冷房能力12.5kW	台	1			
	暖房能力14.0kW 附属品共					
空冷式ヒートポンプエアコン ACP-2	天井カセット形四方向吹 冷房能力14.0kW	台	1			
	暖房能力16.0kW 附属品共					
空冷式ヒートポンプエアコン 同時ツイン ACP-3	天井カセット形四方向吹 冷房能力25.0kW	台	1			
	暖房能力28.0kW 附属品共					
機器搬入		式	1	—		
機器撤去工		式	1	—		
フロン回収 ・処分		式	1	—		
1) の 計						

第16号明細書 空調設備(3/6)

名称	形状	単位	数量	単価	金額	摘要
2) 配管設備工事						
断熱材被覆鋼管	ガス管 15.9φ	m	30			
断熱材被覆鋼管	ガス管 25.4φ	m	8			
断熱材被覆鋼管	液管 9.5φ	m	30			
断熱材被覆鋼管	液管 12.7φ	m	8			
保温付硬質 ポリ塩化ビニル管	屋内一般 25	m	4			
保温付硬質 ポリ塩化ビニル管	屋内一般 30	m	21			
硬質塩化ビニル管	カー-VP 30	m	10			
硬質塩化ビニル管	屋内一般 VP 40	m	6			
土工		式	1	—		
保温工		式	1	—		
土間コンはつり補修		式	1	—		
コア抜き補修		式	1	—		
撤去工		式	1	—		
2) の 計						

第16号明細書 空調設備(4/6)

名称	形状	単位	数量	単価	金額	摘要
3) 換気設備						
窓枠据付換気扇 FV-1	200φ 格子タイプ 電気シャッター式	台	1			
	風量 300m ³ /h 附属品共					
窓枠据付換気扇 FV-2	200φ 格子タイプ 電気シャッター式	台	1			
	風量 460m ³ /h 附属品共					
窓枠据付換気扇 FV-3	200φ 格子タイプ 電気シャッター式	台	1			
	風量 320m ³ /h 附属品共					
欄間・ 小窓取付けパネ SUS	200φ 換気扇用	個	2			
深形パ イフ ード	100φ (防虫網付)	個	1			
硬質塩化ビニル管	屋内一般 VU 100	m	1			
コア抜き補修		式	1	—		
撤去工		式	1	—		
3) の 計						

第16号明細書 空調設備(5/6)

名 称	形 状	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
5) 電気工事						
電線管	(HIVE28)露出	m	10			
電線管	(HIVE36)露出	m	6			
電線管	PF管22mm 隠ぺい	m	3			
ケーブル	EM-CE5.5-3C管内	m	10			
ケーブル	EM-CE514-3C管内	m	6			
ケーブル	EM-EEF2.0-3C天井	m	38			
ケーブル	KPEV-S0.5-1P天井	m	14			
プルボックス	SUS 200×200×200	個	1			
空調電源盤		面	1			
4) の 計						

第16号明細書 空調設備(6/6)

名 称	形 状	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
5) 空調ダクト設備(撤去)						
撤去工		式	1	—		
4) の 計						

第17号明細書 発生材処理

名 称	形 状	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
発生材処理						
発生材処理		式	1	—		
合 計						

第18号明細書 電灯設備(1/2)

名 称	形 状	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
電灯設備						
電線管	(E19)露出	m	6			
電線管	(E25)露出	m	34			
電線管	PF管22mm 隠ぺい	m	20			
電線	EM-IE1.6天井	m	59			
電線	EM-IE2.0管路	m	172			
ケーブル	EM-EEF1.6-2C天井	m	50			
ケーブル	EM-EEF1.6-2C管路	m	10			
ケーブル	EM-EEF1.6-3C天井	m	14			
ケーブル	EM-EEF2.0-3C天井	m	14			
メタルモール	A型	m	2			
メタルモール	B型	m	5			
メタルモール付属品		式	1	—		
ボックス類(電灯)		式	1	—		
照明器具	(A)	個	4			
照明器具	(B1)	個	1			
照明器具	(B2)	個	2			
照明器具	(C)	個	14			
照明器具	(D)	個	6			
照明器具	(E)	個	35			
照明器具	(H)	個	1			
照明器具	(I)	個	4			
照明器具	(J)	個	2			
照明器具	(K)	個	2			
照明器具	(L)	個	5			

第18号明細書 電灯設備 (2/2)

名 称	形 状	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
照明器具	(M)	個	3			
照明器具	(N)	個	3			
照明器具	(P1)	個	4			
照明器具	(P2)	個	3			
照明器具	(Q)	個	3			
自己点検リモコン送信器		個	1			
スイッチ	1P15Ax1+1P15ALx1	個	1			
スイッチ	1P15Ax1	個	1			
スイッチ	1P15Ax4	個	1			
スイッチ	3W15A×2	個	2			
スイッチ	1P15ALx1	個	1			
コンセント	2P15Ax1	個	1			
カバープレート		個	2			
盤改修	MCB3P50AT同等	面	1			
ハネス用OAタップ	4口・接地付 ケーブル5m	個	2			
ハネスジョイントボックス	2分岐	個	1			
プルボックス	SUS 200×200×200	個	1			
撤去工		式	1	—		
合 計						

第19号明細書 コンセント設備

名 称	形 状	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
コンセント設備						
ケーブル	EM-EEF2.0-2C天井	個	17			
ケーブル	EM-EEF2.0-2C管路	個	5			
メタルモール	A型	個	5			
メタルモール付属品		式	1	—		
ボックス類 (コンセント)		式	1	—		
コンセント	2P15Ax2	個	2			
撤去工		式	1	—		
脱着工		式	1	—		
合 計						

第20号明細書 発生材処理

名 称	形 状	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
発生材処理						
発生材処理		式	1	—		
合 計						

第21号明細書 防護柵工事

名 称	形 状	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ガードパイプ設置		式	1	—		第22号明細書
ガードパイプ撤去		式	1	—		第23号明細書
転落防止柵設置		式	1	—		第24号明細書
転落防止柵撤去		式	1	—		第25号明細書
合 計						

第22号明細書 ガードパイプ設置

名 称	形 状	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
防護柵(横断・転落防止柵)設置工		m	30			
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)		孔	11			
合 計						

第23号明細書 ガードパイプ撤去

名 称	形 状	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
防護柵(横断・転落防止柵)撤去工		m	30			
合 計						

第24号明細書 転落防止柵設置

名 称	形 状	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
防護柵(横断・転落防止柵)設置工		m	33			
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)		孔	12			
合 計						

第25号明細書 転落防止柵撤去

名 称	形 状	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
防護柵(横断・転落防止柵)撤去工		m	33			
合 計						

令和4年度水施継第1号
高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事

特記仕様書

津市上下水道事業局 水道施設課

－ 目 次 －

第 1 章 一般共通事項	1-1
第 2 章 特記仕様	
第 1 節 受変電設備	2-1
第 2 節 特殊電源設備	2-12
第 3 節 運転操作設備	2-14
第 4 節 監視制御設備	2-27
第 5 節 計装設備	2-34
第 6 節 中央監視ソフトウェア仕様	2-42
第 7 節 工事の留意事項	2-44
第 3 章 産業廃棄物収集運搬車への表示・書面備え付け	3-1

添付資料

添付資料-1 運転方案

添付資料-2 入出力項目表

第 1 章 一般共通事項

1 適用範囲

本仕様書は、津市上下水道事業局が発注する次の工事等に適用する。

- (1) 工事名 高茶屋浄水場電気計装設備等更新工事
- (2) 施工場所 津市 高茶屋小森町及び新家町 地内

2 関係法令等に遵守

本仕様書において特に明記無き事項については三重県公共工事共通仕様書（三重県県土整備部公共事業運営課監修兼編集）に従い施工すること。

また、機器仕様に記載した事項のほか使用する機器及び材料等については、その性質、操作性等を十分考慮したものを使用し、工事等の施工にあつては関係法令、県・市条例、規則、規定及び規格等を遵守することとし、下記に示す関係法令、規格等については特に留意すること。

- (1) 建設業法
- (2) 水道法
- (3) 消防法
- (4) 計量法
- (5) 労働基準法
- (6) 労働安全衛生法
- (7) 建築基準法
- (8) 建設リサイクル法
- (9) 三重県公共工事共通仕様書
- (10) 廃棄物処理及び清掃に関する法律
- (11) 電気事業法
- (12) 電気用品安全法
- (13) 日本電気協会内線規程（JEAC）
- (14) 電気規格調査会規格（JEC）
- (15) 日本電機工業会標準規格（JEM）
- (16) 日本電線工業会標準規格（JCS）
- (17) 日本電池工業会規格（SBA）
- (18) 日本照明工業会規格（JLMA）
- (19) 電気設備に関する技術基準を定める省令
- (20) 日本溶接協会規格（WES）
- (21) 日本産業規格（JIS）
- (22) 日本水道協会発行水道工事標準仕様書（JWWA）
- (23) 上記に記載なきものは、公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編、電気設備工事編）
- (24) その他関係法令、条例及び規格等

上記の法律等は、全て適用するものの内容が競合等の重複する場合には協議のうえ決定する。

3 打ち合わせ

本工事等の請負契約締結後、すみやかに受注者は、発注者の監督員との打ち合わせ及び現場調査等を実施し、その施工内容を熟知すると共に、疑義があればこれを正し、受注者はその打ち合わせ内容についての議事録を作成し、記録等を整備するものとする。

4 環境配慮

受注者は、機器製作及び選定あるいは施工計画にあたり下記の事項について特に留意し、特に請負金額が750万円以上の場合にあつては、本市に建設副産物（スクラップ、コンクリート砕りガラ等）の再利用計画等について届けると共に、必要な書類を提出し、環境に配慮し施工しなければならない。

- (1) 騒音、振動の抑制

本工事等において使用する建設機械にあつては、排出ガス対策型建設機械指定要領に基づき国土交通省で指定された建設機械を使用するものとする。

なお、排出ガス対策型建設機械に代えて、国土交通省で認定された排出ガス浄化装置を装着した建設機械についても、排出ガス対策型と同等とみなすものとする。

- (2) 地下水のかん養（雨水浸透等）
- (3) 建設副産物の再利用（掘削残土の削減、現場内利用の促進、コンクリートガラ等の再利用促進、その他リサイクルの推進）
- (4) 廃棄物の適切な処分
- (5) その他、機器選定等及び施工に係る省エネルギーの推進

5 承諾図書

受注者は、機器製作にあたり機器詳細仕様書、機器詳細図（製作機器及び購入機器の主要部品図、付属品図等を含む）、その他、必要な図書を本市に提出し、承認を受けるものとする。

6 軽微な変更

軽微な変更については、発注者の監督員の指示によるものとする。本仕様書及び図面に記載していない場合であっても、設備の機能、保安及び法規上必要なものはすべて受注者の負担で完備するものとする。

7 器材・機器類の保管

受注者は、本工事等に必要な資材等の集積場所及び保管場所等について本市監督員の指示を受けて受注者の責任により管理すると共に、工事等の竣工引き渡しまでの器材・機器類等の保管、保護をしなければならない。

8 既設営造物の損傷、その復旧

受注者が既設の建築物及び構造物あるいはその設備、機器及び装置並びに備品等を破損、損傷または汚染した場合は、速やかに現状に復旧させると共にその費用の一切を受注者が負担する。

9 提出書類

提出書類は原則として三重県公共工事共通仕様書に記載するものの他、本市監督員の指示する必要な書類を提出するものとする。

なお、そのサイズは、指定なきものを除き原則全てA4版とする。

(1) 着手時に提出するもの（契約日から7日以内）

ア 工事着手届	1部
イ 現場代理人及び主任（監理）技術者選任届	1部
ウ 工程表	1部
エ 工事カルテ登録内容確認書（500万円以上）	1部
オ 環境管理に係る配慮事項確認書（750万円以上）	1部
カ 「建設工事に係る資源の再資源化等に関する法律」に基づく 計画書、実施書類（必要な場合）	1部
キ 再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書（必要な場合）	1部
ク 建設業退職金共済掛金収納書	1部

(2) 工期内に適時提出するもの

ア 打合せ議事録（工事打合簿）	※下記事項に付随して2部提出又必要部数
イ 施工計画書（30日以内）	2部
ウ 施工体制台帳の写し（必要な場合）	2部
エ 部分下請負通知書（必要な場合）	2部
オ 承諾図書	2部
カ 段階確認書（随時）	2部

キ	機器（材料）確認調書	2部
ク	使用材料調書	2部
ケ	工事履行状況報告書（翌月4日以内）（必要な場合）	2部
コ	諸官庁届出書（必要な場合）	必要部数
サ	工事検査要求書（必要な場合）	2部
シ	社内検査要領書（検査前）	2部
ス	社内検査成績表（検査後）	2部
セ	施工要領書（図面含む）	2部
ソ	試運転要領書（試運転前）	2部
タ	試運転成績表（試運転後）	2部
チ	安全教育、研修・訓練報告書等（提出を求めた場合）	2部
ツ	その他必要な書類	必要部数

(3) 完成時に提出するもの

ア	完成報告書	2部
イ	工事完成写真（主要な部分を抜粋したもの）	2部
ウ	完成図書 製本（金文字・黒表紙）	2部
エ	工事写真帳（全体）	1部
オ	施工監理記録	1部
カ	電子データ（完成図書データ・写真のCDを完成図書に挟み込み）	1部
キ	その他必要な書類	必要部数

10 試験及び検査

- (1) 受注者は、機器及び材料の試験を行い、その成績書を本市監督員に提出し、承諾を受けるものとする。
- (2) 主要機器については、製作工場において本市監督員等の立ち会いのもとに諸試験を行うことがある。この場合、立会日の10日以前に必要な書類を添付のうえ、その試験、検査等について書面で申し出ること。
- (3) 機器、材料の検査及び試験のうち、公的またはこれに準ずる機関の発行した証明書等により、その成績が確認できるものについては、本市監督員の承諾のもとに省略することができる。なお、各試験、検査等は、受注者において必要な計器機器等を負担、準備し、実施しなければならない。また試験及び検査等に市監督員が立ち会わない場合は、その試験結果について写真、資料等を添付し本市監督員に報告すること。
- (4) 試験及び検査の結果、本市監督員等の承諾が得られず、工事等に使用することが不適当なものと判断された場合には、受注者は、いかなるがあっても使用してはならない。

11 機器製作及び現場施工の記録写真

(1) 写真の分類

ア 施工前、施工中及び完成（同一アングルにて撮影のこと）の3種類を撮影し、A4縦用紙に、上（施工前）・中（施工中）・下（完成）の順に配する。

イ 機器製作状況写真（機器製作手順による工事製作状況写真、既製標準品は除く）

ウ 現場施工写真（現場における施工状況写真）

エ 安全管理写真

オ 材料検収写真

カ 品質管理写真

キ 出来形管理写真

(2) 写真の色彩、大きさ

カラー・サービスサイズ

(3) 写真の撮影基準

ア 写真の撮影にあたっては、工事名、工種内容、測点等の必要な項目を記載した小黒板を被写体

と共に写し込むこと。また、デジタルカメラ使用の場合は、国土交通省「デジタル写真管理情報基準」に基づいて行うものとする。

イ 不可視部分の写真整理

不可視になる出来形部分については、出来形寸法等が確認できるよう特に注意して撮影しなければならない。

ウ 写真には、下記の項目を記載した小黒板（電子黒板）を被写体と共に写しこむこと。

- ① 工事名
- ② 発注者名（津市上下水道事業管理者）
- ③ 施工部名
- ④ 施工内容（工種、機材名、寸法、使用機械の能力等）
- ⑤ 受注者名

12 施工管理

- (1) 受注者は、現場における工事開始と共に責任ある技術者を現地に常駐させ、工事等の期間中の危険防止対策及び安全教育を十分に行い、労働災害の防止に努めなければならない。
- (2) 受注者は、常に資材その他の整理整頓、清掃に努め、また工事等の完了に際しては、施工場所の後片付け、清掃等を実施すること。
- (3) 機器、資材等の搬入は、できるだけ通学通勤時間帯を避けるものとして、万一、この時間と重なる場合には、関係車両は付近の住民等、一般車両を優先しなければならない。
- (4) 受注者は、付近の住民あるいは工事等の作業員に対して事故等、災害が発生した時は、速やかに本市監督員に報告しなければならない。

13 作業主任者の選任

- (1) 受注者は、労働災害を防止するため、作業主任者を選任すべき作業において作業主任者を選任し、必要な指揮・点検・監視等を行うこと。
(例) 足場の組立て等作業主任者、酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者、ガス溶接作業主任者、有機溶剤作業主任者、あと施工アンカー、クレーン、玉掛作業等
- (2) 上記に係る免許証又は講習修了書等の写しを発注者に提出すること。

14 衛生管理

- (1) 施工箇所の衛生管理には十分に注意すること。また、池内及びその上部での油脂や薬剤等飲料水に不適なものは使用しないこと。周囲で使用する場合にあっては、発注者と協議のうえ決定すること。
- (2) 作業従事者は、必要により水道法第21条による健康診断（検便）を受け、その診断結果を発注者に提出し、承諾を得て従事すること。（有効期間は概ね6か月以内）

15 竣工

- (1) 施設等の受け渡し（引き渡し）
工事等の完了に伴う設備、機器、施設等の受け渡しは、本市のほか必要な関係官公庁署の試験、検査等に合格した後とする。
- (2) 技術指導
完成施設等の使用に先立ち各機器の操作技術について講習会等を受注者の責任において実施し、必要な資料を提出すること。
- (3) 保証
ア 保証期間は、完成検査合格後（引き渡しの日より）2年間とする。
イ 保証期間中に生じた施工及び材質あるいは構造上の欠陥による全ての破損及び故障等については、受注者の負担にて速やかに補修、改造または新品と交換を行わなければならない。
ウ 保証期間満了時には、受注者の担当技術者を派遣し、設置機器あるいは工事等の対象設備の点検及び整備を行わなければならない。
エ 保証書は、完成図書に綴じ込むものとする。

16 疑義

- (1) 本仕様書及び添付図面等の内容についての不明な事項は、必ず本市監督員に照会（照査）し、説明を受けること。
- (2) 施工中において、図面、仕様書、その他に疑義を生じた場合は、全て本市監督員の指示及び解釈による。

17 支払いに関する事項

(1) 前金払い

請負代金の額が130万円以上の契約において、受注者が公共工事の前払保証事業に関する法律に規程する保証事業会社の保証を明示した場合で、市が必要と認めた時は契約金額の10分の4以内で、かつ当該支出予算の範囲内で前払いするものとする。

また、継続費支弁の2年度以上にわたる契約における前金払は、当該継続費の各年度の年割額に相当する部分の工事等の金額に対してするものとする。

令和6年度の前払金については、前会計年度年割額分を施工した後でなければ、請求できないものとする。

(2) 部分払

本工事の部分払いは、津市工事請負契約約款第37条に基づき、その請求に応じてこれを支払うが、部分払のできる回数は津市建設工事執行規則に基づき、5回以内とする。ただし、時期については令和5年度末に必ず行うものとする。

また、令和5年度末の支払いについては、当該年度の年割額の範囲とする。

なお、本工事における継続費の年度別割合は下記のとおりとする。

令和4年度	0.0%程度
令和5年度	5.0%程度
令和6年度	95.0%程度

18 その他

- (1) 本工事等の設計図書、仕様書に記載する機材等は、既設同等品であり、詳細にわたり明記されていない事項や、寸法等が多少合致しない場合等で変更をする場合にあっても工事の目的等の性格上、当然必要なものとして、全て受注者の負担とする。
- (2) 本工事等の図面は、参考図であり、施工現場と本図に相違がある場合にあっては相違箇所を再調査後、市監督員と協議のうえ詳細を決定すること。
- (3) 受注者は、工事等の施工にあたり特許権、その他第三者の権利の対象となっている機器、部材を設置または使用する時は、その設置及び使用に関する一切の責任を負うものとする。
- (4) 設備機器等の維持管理上、必要な予備品、消耗品及び工具類については、その一覧表を本市監督員に提出し、承諾を受けた後、納入するものとする。
- (5) 上記事項においては、工事等打合簿により発注者に提出（承諾）を得ること。

第2章 特記仕様

第1節 受変電設備

1. 概要

本設備は、中部電力(株)より 3φ 3W6600V 60Hz 1回線を引込柱より高圧受電し、各設備の負荷に適合した電圧に降下した後、各設備に電源供給を行う為のものである。

2. 設備機器

2.1 高茶屋浄水場

(1) 柱上気中開閉器 (P A S)	1 台
(2) 引込受電盤 (H C - 1)	1 面
(3) 主変圧器盤 (T C - 1)	1 面
(4) 動力主幹盤 (L B - 1)	1 面
(5) 電灯主幹盤 (L B - 2)	1 面
(6) 急速ろ過設備電源盤 (L B - 3)	1 面
(7) 接地端子盤 (E T B)	1 面

2.2 高茶屋水源地

(8) 柱上気中開閉器 (P A S)	1 台
(9) 引込受電盤 (H C - 1)	1 面
(10) 主変圧器盤 (T C - 1)	1 面
(11) 動力・電灯主幹盤 (L B - 1)	1 面
(12) 接地端子盤 (E T B)	1 面

3. 工事範囲

- (1) 2項記載の各機器の製作据付工事
- (2) 2項記載の各機器間の配線工事
- (3) その他必要な工事

4. 機器仕様

(1) 柱上気中開閉器 (PAS)

1) 数 量	1 台
2) 形 式	三極単投、ZCT、VT、LA 付
3) 定 格	
定格電圧	7.2kV
定格電流	200A
定格短時間耐電流	8.0kA
4) 操作方法	手動
5) トリップ操作の種類	過電流蓄勢トリップ付地絡トリップ形(SOG)

6) 付 属 品

手動操作装置	1 式
方向性 SOG 制御装置(中継箱含)	1 式
専用制御ケーブル	1 式
その他必要なもの	

(2) 引込受電盤 (HC-1)

1) 数 量	1 面 (前面保守形)
2) 概略寸法	W1400mm×D1100mm×H2350mm 程度
3) 形 式	屋内鋼板製自立形
4) 盤面取付品	
名称銘板	1 式
電流計	1 台
同上用切換器	1 個
電圧計	1 台
同上用切換器	1 個
電力計	1 台
電力量計	1 台
力率計	1 台
周波数計	1 台

故障表示灯		1 式
操作切換器・開閉器		1 式
押釦スイッチ		1 式
信号灯		1 式
その他必要なもの		1 式

5) 盤内取付品

断路器	3P 7.2kV 400A	1 台
真空遮断器	7.2kV 600A (12.5kA)	1 台
計器用変圧器	6600/110V	2 台
計器用変流器		2 台
電流変換器		1 台
電圧変換器		1 台
力率変換器		1 台
自動力率調整装置		1 台
避雷器 (断路器機能付)	8.4kV 5kA	1 式
補助継電器類		1 式
盤内灯		1 式
配線用遮断器		1 式
その他必要なもの		1 式

(3) 主変圧器盤 (TC-1)

- 1) 数 量 1 面 (前面保守形)
- 2) 概略寸法 W1600mm×D1100mm×H2350mm 程度
- 3) 形 式 屋内鋼板製自立形

4) 盤面取付品

名称銘板		1 式
故障表示灯		1 式
操作切換器・開閉器		1 式
押釦スイッチ		1 式
地絡過電流継電器		1 台
その他必要なもの		1 式

5) 盤内取付品

三相トップランナーモールド変圧器（温度計付）		
	500kVA 6600/440V	1 台
零相変流器		1 台
配線用遮断器（電動）		1 式
電磁接触器		1 台
熱動形継電器		1 台
換気ファン		1 台
補助継電器類		1 式
盤内灯		1 式
その他必要なもの		1 式

(4) 動力主幹盤（LB-1）

1) 数 量	1 面（前面保守形）	
2) 概略寸法	W1600mm×D1100mm×H2350mm 程度	
3) 形 式	屋内鋼板製自立形	
4) 盤面取付品		
名称銘板		1 式
電流計		2 台
同上用切換器		2 台
電圧計		2 台
同上用切換器		2 台
自動力率調整器スペース		1 台
状態表示灯		1 式
操作切換器・開閉器		1 式
押釦スイッチ		1 式
信号灯		1 式
その他必要なもの		1 式
5) 盤内取付品		
双投形電磁接触器		1 台
計器用変圧器	440/110V	4 台
計器用変流器		4 台
三相モールド変圧器	150kVA 440/210V	1 台

電流変換器	2台
電圧変換器	2台
直列リアクトル	2台
進相コンデンサ	2台
高速避雷器	1式
配線用遮断器	1式
電磁接触器	1式
補助継電器類	1式
盤内灯	1式
その他必要なもの	1式

(5) 電灯主幹盤 (LB-2)

1) 数 量	1面 (前面保守形)
2) 形 式	屋内鋼板製自立形
3) 概略寸法	W1200mm×D1100mm×H2350mm 程度
4) 盤面取付品	
名称銘板	1式
電流計	1台
同上用切換器	1台
電圧計	1台
同上用切換器	1台
状態表示灯	1式
その他必要なもの	1式
5) 盤内取付品	
計器用変流器	2台
单相モールド変圧器 30kVA 210/210-105V	1台
電流変換器	1台
電圧変換器	1台
高速避雷器	1式
配線用遮断器	1式
補助継電器類	1式
盤内灯	1式

その他必要なもの 1 式

(6) 急速ろ過設備電源盤 (LB-3)

1) 数 量	1 面	
2) 形 式	屋内鋼板製自立形	
3) 概略寸法	W600mm×D640mm×H1950mm 程度	
4) 盤面取付品		
名称銘板		1 式
電流計		2 台
同上用切換器		1 個
電圧計		2 台
同上用切換器		1 個
状態表示灯		1 式
操作切換器・開閉器		1 式
押釦スイッチ		1 式
信号灯		1 式
その他必要なもの		1 式
5) 盤内取付品		
計器用変流器		4 台
配線用遮断器		1 式
電磁接触器		1 式
補助継電器類		1 式
盤内灯		1 式
無停電電源装置 (1kVA)		1 台
高速避雷器 (SPD) クラス II 分離器付		2 台
その他必要なもの		1 式

(7) 接地端子盤 (ETB)

1) 数 量	1 面	
2) 形 式	屋内鋼板製壁掛形	
3) 概略寸法	W1000mm×D200mm×H1200mm 程度	
4) 盤面取付品		

名称銘板	1 式
その他必要なもの	1 式

5) 盤内取付品

主端子(EA、EB、EC、EC INV)	1 式
試験用端子(EP、EC)	1 式
その他必要なもの	1 式

(8) 柱上気中開閉器 (P A S)

- 1) 数 量 1 台
- 2) 形 式 三極単投、ZCT、VT、LA 付
- 3) 定 格

定格電圧	7.2kV
定格電流	200A
定格短時間耐電流	8.0kA
- 4) 操作方法 手動
- 5) トリップ操作の種類 過電流蓄勢トリップ付地絡トリップ形(SOG)
- 6) 付 属 品

手動操作装置	1 式
方向性 SOG 制御装置(中継箱含)	1 式
専用制御ケーブル	1 式
その他必要なもの	

(9) 引込受電盤 (H C - 1)

- 1) 数 量 1 面 (前面保守形)
- 2) 概略寸法 W1400mm×D1100mm×H2350mm 程度
- 3) 形 式 屋内鋼板製自立形
- 4) 盤面取付品

名称銘板	1 式
電流計	1 台
同上用切換器	1 個
電圧計	1 台
同上用切換器	1 個

電力計	1 台
電力量計	1 台
力率計	1 台
周波数計	1 台
故障表示灯	1 式
操作切換器・開閉器	1 式
押釦スイッチ	1 式
信号灯	1 式
静止形保護継電器（過電流、不足電圧）	1 式
その他必要なもの	1 式

5) 盤内取付品

断路器	3P 7.2kV 400A	1 台
真空遮断器	7.2kV 600A (12.5kA)	1 台
計器用変圧器	6600/110V	2 台
計器用変流器		2 台
電流変換器		1 台
電圧変換器		1 台
力率変換器		1 台
自動力率調整装置		1 台
避雷器（断路機能付）	8.4kV 5kA	1 式
補助継電器類		1 式
盤内灯		1 式
配線用遮断器		1 式
無停電電源装置	2kVA	1 台
その他必要なもの		1 式

(10) 主変圧器盤（TC-1）

1) 数 量	1 面（前面保守形）
2) 概略寸法	W1400mm×D1100mm×D2350mm 程度
3) 形 式	屋内鋼板製自立形
4) 盤面取付品	
名称銘板	1 式

故障表示灯	1 式
押釦スイッチ	1 式
自動力率調整装置スペース	1 台
操作切換器・開閉器	1 式
地絡過電流継電器	1 台
その他必要なもの	1 式

5) 盤内取付品

三相トップランナーモールド変圧器 (温度計付)	
300kVA 6600/440V	1 台
零相変流器	1 台
直列リアクトル	2 台
進相コンデンサ	2 台
配線用遮断器	1 式
電磁接触器	1 台
熱動形継電器	1 台
盤内用換気ファン	1 台
補助継電器類	1 式
盤内灯	1 式
その他必要なもの	1 式

(11) 動力・電灯主幹盤 (LB-1)

1) 数 量	1 面 (前面保守形)
2) 概略寸法	W1400mm×D1100mm×H2350mm 程度
3) 形 式	屋内鋼板製自立形
4) 盤面取付品	
名称銘板	1 式
電流計	2 台
同上用切換器	2 台
電圧計	2 台
同上用切換器	2 台
状態表示灯	1 式
操作切換器・開閉器	1 式

押釦スイッチ		1 式
信号灯		1 式
漏電継電器		2 台
その他必要なもの		1 式
5) 盤内取付品		
双投形電磁接触器		1 台
計器用変圧器	440/110V	2 台
計器用変流器		8 台
三相モールド変圧器	50kVA 440/210V	1 台
单相モールド変圧器	5kVA 210/105V	1 台
零相変流器		2 台
配線用遮断器		1 式
電磁接触器		1 式
熱動形継電器		4 台
補助継電器類		1 式
無停電電源装置	2kVA	1 台
盤内灯		1 式
その他必要なもの		1 式

(12) 接地端子盤 (E T B)

1) 数 量	1 面	
2) 形 式		屋内鋼板製壁掛形
3) 概略寸法	W1000mm×D200mm×H1200mm	程度
4) 盤面取付品		
名称銘板		1 式
その他必要なもの		1 式
5) 盤内取付品		
主端子 (EA、EB、EC)		1 式
試験用端子 (EP、EC)		1 式
その他必要なもの		1 式

5. 工事詳細

(1) 各盤組立、据付工事

各盤の組立、据付に当たっては水平および垂直に特に注意し、入念かつ正確に組立、据付、機器の性能に支障なき様に施工すること。

(2) 配線工事

各機器間の電源ケーブルおよび制御ケーブルの配線は施工図書を請負業者作成の上、監督員の承諾を得て施工すること。

6. 機器の試験・試運転調整

本工事で据付した機器と既設設備の組み合わせ試験を行い、運転状況の確認を行うと共に、結果を書面にて提出するものとする。また、試運転調整には、市の監督員の立会いを求めるものとする。

第2節 特殊電源設備

1. 概要

本設備は直流電源で動作する負荷設備に直流電源を供給する為のものである。

2. 設備機器

2.1 高茶屋浄水場

- (1) 直流電源装置 1面

3. 工事範囲

- (1) 2項記載の各機器の製作据付工事
(2) 2項記載の各機器間の配線工事
(3) その他必要な工事

4. 機器仕様

(1) 直流電源装置

- | | |
|----------|----------------------------|
| 1) 数量 | 1面 (前面保守形) |
| 2) 形式 | 屋内鋼板製自立形 |
| 3) 概略寸法 | W800mm×D800mm×H2350mm 程度 |
| 4) 盤面取付品 | |
| 名称銘板 | 1式 |
| 諸量監視パネル | 1式 |
| その他必要なもの | 1式 |
| 5) 盤内取付品 | |
| 整流器 | 1台 |
| 蓄電池 | MSE 20AH/10HR 54セル 長寿命形 1組 |
| シリコンドロップ | 1台 |
| 配線用遮断器 | 1式 |
| その他必要なもの | 1式 |

5. 工事詳細

(1) 各盤組立、据付工事

各盤の組立、据付に当たっては水平および垂直に特に注意し、入念かつ正確に組立、据付、機器の性能に支障なき様に施工すること。

(2) 配線工事

各機器間の電源ケーブルおよび制御ケーブルの配線は施工図書を請負業者作成の上、監督員の承諾を得て施工すること。

6. 機器の試験・試運転調整

本工事で据付した機器と既設設備の組み合わせ試験を行い、運転状況の確認を行うと共に、結果を書面にて提出するものとする。また、試運転調整には、市の監督員の立会いを求めるものとする。

第3節 運転操作設備

1. 概要

本設備は、高茶屋浄水場、高茶屋水源地の負荷の電力供給と共に、その制御操作及び表示を行う為のものである。

2. 設備機器

2.1 高茶屋浄水場

(1) 1号配水ポンプ盤 (LP-1)	1面
(2) 2号配水ポンプ盤 (LP-2)	1面
(3) 3号配水ポンプ盤 (LP-3)	1面
(4) 4号配水ポンプ盤 (LP-4)	1面
(5) 加圧ポンプ盤	1面
(6) 1号配水ポンプ操作盤	1面
(7) 2号配水ポンプ操作盤	1面
(8) 3号配水ポンプ操作盤	1面
(9) 4号配水ポンプ操作盤	1面
(10) 1号配水池流入弁操作盤	1面
(11) 2号配水池流入弁操作盤	1面
(12) 作業用電源盤	1面

2.2 高茶屋水源地

(13) 1号取水ポンプ盤 (LP-1)	1面
(14) 2号取水ポンプ盤 (LP-2)	1面
(15) 3号取水ポンプ盤 (LP-3)	1面

3. 工事範囲

- (1) 2項記載の各既設機器の機能増設工事
- (2) 2項記載の各機器間の配線工事
- (3) その他必要な工事

4. 機器仕様

(1) 1号配水ポンプ盤

1) 数 量	1 面 (前面保守形)
2) 形 式	屋内鋼板製自立形
3) 概略寸法	W1600mm×D1100mm×H2350mm 程度
4) 盤面取付品	
名称銘板	1 式
電流計	2 台
同上用切換器	2 個
周波数計	1 台
開度計	1 台
配水圧力指示計	1 台
状態表示灯	1 式
操作切換器・開閉器	1 式
押釦スイッチ	1 式
信号灯	1 式
漏電継電器	2 台
その他必要なもの	1 式
5) 盤内収納品	
VVVF回路 (設計図参照)	1 組
計器用変流器	4 台
零相変流器	2 台
単相モールド変圧器 1kVA 440/220V	1 台
電流変換器	1 台
配線用遮断器	1 式
電磁接触器	1 式
熱動形継電器	2 台
補助継電器類	1 式
盤内灯	1 式
その他必要なもの	1 式

(2) 2号配水ポンプ盤

1) 数 量	1 面 (前面保守形)
2) 形 式	屋内鋼板製自立形
3) 概略寸法	W1600mm×D1100mm×H2350mm 程度
4) 盤面取付品	
名称銘板	1 式
電流計	2 台
同上用切換器	2 個
周波数計	1 台
開度計	1 台
配水圧力指示計	1 台
状態表示灯	1 式
操作切換器・開閉器	1 式
押釦スイッチ	1 式
信号灯	1 式
漏電継電器	2 台
その他必要なもの	1 式
5) 盤内取付品	
V V V F 回路 (設計図参照)	1 組
計器用変流器	4 台
零相変流器	2 台
単相モールド変圧器 1kVA 440/220V	1 台
電流変換器	1 台
配線用遮断器	1 式
電磁接触器	1 式
熱動形継電器	2 台
補助継電器類	1 式
盤内灯	1 式
その他必要なもの	1 式

(3) 3号配水ポンプ盤

1) 数 量	1 面 (前面保守形)
--------	-------------

- 2) 形 式 屋内鋼板製自立形
 3) 概略寸法 W1600mm×D1100mm×H2350mm 程度

4) 盤面取付品

名称銘板	1 式
電流計	2 台
同上用切換器	2 個
周波数計	1 台
開度計	1 台
配水圧力指示計	1 台
状態表示灯	1 式
操作切換器・開閉器	1 式
押釦スイッチ	1 式
信号灯	1 式
漏電継電器	2 台
その他必要なもの	1 式

5) 盤内取付品

V V V F 回路 (設計図参照)	1 組
計器用変流器	4 台
零相変流器	2 台
単相モールド変圧器 1kVA 440/220V	1 台
電流変換器	1 台
配線用遮断器	1 式
電磁接触器	1 式
熱動形継電器	2 台
補助継電器類	1 式
盤内灯	1 式
その他必要なもの	1 式

(4) 4号配水ポンプ盤

- 1) 数 量 1 面 (前面保守形)
 2) 形 式 屋内鋼板製自立形
 3) 概略寸法 W1600mm×D1100mm×H2350mm 程度

4) 盤面取付品	
名称銘板	1 式
電流計	3 台
同上用切換器	2 個
周波数計	1 台
開度計	1 台
配水圧力指示計	1 台
状態表示灯	1 式
操作切換器・開閉器	1 式
押釦スイッチ	1 式
信号灯	1 式
漏電継電器	3 台
その他必要なもの	1 式

5) 盤内取付品	
VVVF 回路 (設計図参照)	1 組
計器用変流器	4 台
零相変流器	3 台
単相モールド変圧器 1kVA 440/220V	1 台
電流変換器	1 台
配線用遮断器	1 式
電磁接触器	1 式
熱動形継電器	3 台
補助継電器類	1 式
盤内灯	1 式
その他必要なもの	1 式

(5) 加圧ポンプ盤

1) 数 量	1 面
2) 形 式	屋内スタンド形 (スタンド部 H=900mm 程度)
3) 概略寸法	W500mm×D325mm×H600mm 程度
4) 盤面取付品	
名称銘板	1 式

電流計	1 台
電圧計	1 台
状態表示灯	1 式
操作開閉器	1 式
その他必要なもの	1 式
5) 盤内取付品	
配線用遮断器	1 式
電磁接触器	1 式
熱動形継電器	1 台
補助継電器類	1 式
その他必要なもの	1 式
(6) 1号配水ポンプ操作盤	
1) 数 量	1 面
2) 形 式	SUS 製屋内スタンド形 (スタンド部 H=700mm 程度)
3) 概略寸法	W600mm×D400mm×H900mm 程度
4) 盤面取付品	
名称銘板	1 式
電流計	1 台
周波数計	1 台
開度計	1 台
配水圧力指示計	1 台
状態表示灯	1 式
操作切換器・開閉器	1 式
押釦スイッチ	1 式
信号灯	1 式
その他必要なもの	1 式
5) 盤内取付品	
スペースヒータ	1 式
その他必要なもの	1 式
(7) 2号配水ポンプ操作盤	

1) 数 量	1 面	
2) 形 式	SUS 製屋内スタンド形 (スタンド部 H=700mm 程度)	
3) 概略寸法	W600mm×D400mm×H900mm 程度	
4) 盤面取付品		
名称銘板		1 式
電流計		1 台
周波数計		1 台
開度計		1 台
配水圧力指示計		1 台
状態表示灯		1 式
操作切換器・開閉器		1 式
押釦スイッチ		1 式
信号灯		1 式
その他必要なもの		1 式
5) 盤内取付品		
スペースヒータ		1 式
その他必要なもの		1 式

(8) 3号配水ポンプ操作盤

1) 数 量	1 面	
2) 形 式	SUS 製屋内スタンド形 (スタンド部 H=700mm 程度)	
3) 概略寸法	W600mm×D400mm×H900mm 程度	
4) 盤面取付品		
名称銘板		1 式
電流計		1 台
周波数計		1 台
開度計		1 台
配水圧力指示計		1 台
状態表示灯		1 式
操作切換器・開閉器		1 式
押釦スイッチ		1 式
信号灯		1 式

その他必要なもの	1 式
5) 盤内取付品	
スペースヒータ	1 式
その他必要なもの	1 式
(9) 4号配水ポンプ操作盤	
1) 数 量	1 面
2) 形 式	SUS 製屋内スタンド形 (スタンド部 H=700mm 程度)
3) 概略寸法	W600mm×D400mm×H900mm 程度
4) 盤面取付品	
名称銘板	1 式
電流計	2 台
周波数計	1 台
開度計	1 台
配水圧力指示計	1 台
状態表示灯	1 式
操作切換器・開閉器	1 式
押釦スイッチ	1 式
信号灯	1 式
その他必要なもの	1 式
5) 盤内取付品	
スペースヒータ	1 式
その他必要なもの	1 式
(10) 1号配水池流入弁操作盤	
1) 数 量	1 面
2) 形 式	SUS 製屋外スタンド形 (スタンド部 H=900mm 程度)
3) 概略寸法	W600mm×D500mm×H700mm 程度
4) 盤面取付品	
名称銘板	1 式
状態表示灯	1 式
操作切換器・開閉器	1 式

信号灯	1 式
その他必要なもの	1 式
5) 盤内取付品	
スペースヒータ	1 式
その他必要なもの	1 式
(11) 2号配水池流入弁操作盤	
1) 数 量	1 面
2) 形 式	SUS 製屋外スタンド形 (スタンド部 H=900mm 程度)
3) 概略寸法	W600mm×D500mm×H700mm 程度
4) 盤面取付品	
名称銘板	1 式
状態表示灯	1 式
操作切換器・開閉器	1 式
信号灯	1 式
その他必要なもの	1 式
5) 盤内取付品	
スペースヒータ	1 式
その他必要なもの	1 式
(12) 作業用電源盤	
1) 数 量	1 面
2) 形 式	SUS 製屋外壁掛形
3) 概略寸法	W500mm×D300mm×H600mm 程度
4) 盤面取付品	
名称銘板	1 式
状態表示灯	1 式
操作開閉器	1 式
信号灯	1 式
その他必要なもの	1 式
5) 盤内取付品	
配線用遮断器	1 式

漏電遮断器	1 式
電磁接触器	1 式
熱動形継電器	1 式
補助継電器類	1 式
コンセント	1 式
スペースヒータ	1 式
その他必要なもの	1 式

(13) 1号取水ポンプ盤 (LP-1)

1) 数 量	1 面 (前面保守形)
2) 形 式	屋内鋼板製自立形
3) 概略寸法	W1000mm×D900mm×H2350mm 程度
4) 盤面取付品	
名称銘板	1 式
電流計	1 台
同上用切換器	1 個
状態表示灯	1 式
操作切換器・開閉器	1 式
押釦スイッチ	1 式
信号灯	1 式
漏電継電器	2 台
その他必要なもの	1 式
5) 盤内取付品	
クローズド Y-Δ 回路 (設計図参照)	1 組
計器用変流器	2 台
零相変流器	2 台
直列リアクトル	1 台
進相コンデンサ	1 台
配線用遮断器	1 式
電磁接触器	1 式
熱動形継電器	2 台
補助継電器類	1 式

3 E リレー	1 台
盤内灯	1 式
スペースヒータ	1 式
その他必要なもの	1 式

(14) 2号取水ポンプ盤 (LP-2)

1) 数 量	1 面 (前面保守形)
2) 形 式	屋内鋼板製自立形
3) 概略寸法	W1000mm×D900mm×H2350mm 程度
4) 盤面取付品	
名称銘板	1 式
電流計	1 台
同上用切換器	1 個
状態表示灯	1 式
操作切換器・開閉器	1 式
押釦スイッチ	1 式
信号灯	1 式
漏電継電器	2 台
その他必要なもの	1 式
5) 盤内取付品	
クローズド Y-Δ 回路 (設計図参照)	1 組
計器用変流器	2 台
零相変流器	2 台
直列リアクトル	1 台
進相コンデンサ	1 台
配線用遮断器	1 式
電磁接触器	1 式
熱動形継電器	2 台
補助継電器類	1 式
3 E リレー	1 台
盤内灯	1 式
スペースヒータ	1 式

その他必要なもの 1 式

(15) 3号取水ポンプ盤 (LP-3)

1) 数 量	1 面 (前面保守形)	
2) 形 式	屋内鋼板製自立形	
3) 概略寸法	W1000mm×D900mm×H2350mm 程度	
4) 盤面取付品		
名称銘板		1 式
電流計		1 台
同上用切換器		1 個
状態表示灯		1 式
操作切換器・開閉器		1 式
押釦スイッチ		1 式
信号灯		1 式
漏電継電器		2 台
その他必要なもの		1 式
5) 盤内取付品		
クローズド Y-Δ 回路 (設計図参照)		1 組
計器用変流器		2 台
零相変流器		2 台
直列リアクトル		1 台
進相コンデンサ		1 台
配線用遮断器		1 式
電磁接触器		1 式
熱動形継電器		2 台
補助継電器類		1 式
3Eリレー		1 台
盤内灯		1 式
スペースヒータ		1 式
その他必要なもの		1 式

5. 工事詳細

(1) 各盤組立、据付工事

各盤の組立、据付に当たっては水平および垂直に特に注意し、入念かつ正確に組立、据付、機器の性能に支障なき様に施工すること。

(2) 配線工事

各機器間の電源ケーブルおよび制御ケーブルの配線は施工図書を請負業者作成の上、監督員の承諾を得て施工すること。

6. 機器の試験・試運転調整

本工事で据付した機器と既設設備の組み合わせ試験を行い、運転状況の確認を行うと共に、結果を書面にて提出するものとする。また、試運転調整には、市の監督員の立会いを求めるものとする。

第4節 監視制御設備

1. 概要

本設備は、高茶屋浄水場、高茶屋水源地の各設備を集中監視・制御を行う為のものである。

2. 設備機器

2.1 高茶屋浄水場

(1) サーバラック	1 面
(2) 大型ディスプレイ	1 組
(3) 監視制御装置	1 式
(4) カラーレーザープリンタ	1 式
(5) 構内伝送盤	1 式
(6) テレメータ盤	1 面
(7) 急速ろ過設備伝送盤	1 式
(8) 宿直室警報盤	1 面

2.2 高茶屋水源地

(9) 計装テレメータ盤 (K T)	1 面
--------------------	-----

3. 工事範囲

- (1) 2 項記載の各既設機器の機能増設工事
- (2) 2 項記載の各機器間の配線工事
- (3) その他必要な工事

4. 機器仕様

(1) サーバラック

1) 数 量	1 面
2) 形 式	屋内自立形(鋼板製)
3) 概略寸法	W800mm×D800mm×H2000mm 程度

4) 主要機器・仕様

データサーバ PC (FAPC, CPU 32bit 以上, RAID)	2 台
(1 台は web サーバ兼用)	
保守用モニタ	1 台
ネットワークドライブ (1TB×2, RAID)	1 台
表示 PC (CPU 32bit 以上)	1 台
入力デバイス : マウス、キーボード	4 組
周辺機器 (ルータ, HUB)	1 式
無停電電源装置 (3kVA)	1 台
システムラック	1 式
その他必要なもの	1 式

(2) 大型ディスプレイ

1) 数 量	1 台	
2) 画面サイズ	75 インチ程度	
3) 解 像 度	3840×2160 画素	
4) 連続使用時間	24 時間	
5) 接続端子	HDMI 入力、AV 入力、PC 入力等	
6) 取付方法	天井取付	
7) 付属品	ディスプレイ取付金具類	1 式

(3) 監視制御装置

1) 数 量	1 式	
2) 形 式	デスク形	
3) 概略寸法	設計図面を参照し、承諾図において決定する	
4) 主要機器・仕様		
操作 PC (CPU 32bit 以上)	2 台	
LCD モニタ (24 インチ程度, 16:9)	2 台	
入力デバイス : マウス、キーボード	2 組	
無停電電源装置 (0.75kVA)	2 台	
監視制御操作卓	1 式	
その他必要なもの	1 式	

4) 注記

- ・更新するサーバラックとの接続はイーサネットとする

5) 入出力点数

別紙「入出力項目表」を参照。

(4) カラーレーザープリンタ

- | | | |
|----------|-----------|-----|
| 1) 数 量 | 1 式 | |
| 2) 形 式 | カラーレーザー方式 | |
| 3) 両面印刷 | 可 | |
| 4) 印刷速度 | 1 5 枚/分以上 | |
| 5) カセット数 | 2 個以上 | |
| 6) 用紙サイズ | A3 及び A4 | |
| 7) 構成機器 | | |
| カラープリンタ | | 1 台 |
| プリンタ台 | | 1 台 |
| その他必要なもの | | 1 式 |

(5) 構内伝送盤

- | | | |
|---------------|--------------------------|-----|
| 1) 数 量 | 1 式 | |
| 2) 形 式 | 屋内鋼板製自立盤 | |
| 3) 寸 法 | W800mm×D600mm×H1950mm 程度 | |
| 4) 盤面取付品 | | |
| 名称銘板 | | 1 式 |
| グラフィックパネル(GP) | | 1 式 |
| その他必要なもの | | 1 式 |
| 5) 盤内取付品 | | |
| 入出力伝送装置 (PLC) | | 1 式 |
| 光メディアコンバータ | | 1 式 |
| 配水ポンプ制御コントローラ | | 1 台 |
| 配線用遮断器・電源ユニット | | 1 式 |
| 補助継電器類 | | 1 式 |

ディストリビュータ	1 式
アイソレータ	1 式
計装用避雷器	1 式
無停電電源装置 (1kVA)	1 台
その他必要なもの	1 式

6) 入出力点数

別紙「入出力項目表」を参照。

7) その他

・更新する LCD 監視制御装置及び他のコントローラとの接続は FL ネットまたはイーサネットとする。尚、急速ろ過設備伝送盤との接続に関しては、落雷対策及びケーブル簡素化として光伝送による通信を行うものとする。

(6) テレメータ盤

1) 数 量	1 面
2) 形 式	屋内鋼板製自立盤
3) 寸 法	W600mm×D600mm×H1950mm 程度
4) 盤面取付品	
名称銘板	1 式
その他必要なもの	1 式
5) 盤内収納品	
テレメータ装置(親局)(1 : 1)	1 組
NTT アナログ専用回線 2 線式 3.4kHz 300bps 以上	
モデム装置	1 式
伝送装置	1 式
配線用遮断器・電源ユニット	1 式
無停電電源装置 (0.5kVA)	1 台
その他必要なもの	1 式

6) 入出力点数

別紙「入出力項目表」を参照。

7) その他

・更新する構内伝送盤との接続は FL ネットまたはイーサネットとする

(7) 急速ろ過設備伝送盤

- | | |
|----------------|--------------------------|
| 1) 数 量 | 1 式 |
| 2) 形 式 | 屋内鋼板製自立盤 |
| 3) 寸 法 | W800mm×D600mm×H1950mm 程度 |
| 4) 盤面取付品 | |
| 名称銘板 | 1 式 |
| 状態表示灯 | 1 式 |
| デジタル指示計 | 1 3 台 |
| その他必要なもの | 1 式 |
| 5) 盤内取付品 | |
| 入出力伝送装置 (PLC) | 1 式 |
| 光メディアコンバータ | 1 式 |
| 配線用遮断器・電源ユニット | 1 式 |
| 補助継電器類 | 1 式 |
| ディストリビュータ | 1 式 |
| アイソレータ | 1 式 |
| 計装用避雷器 | 1 式 |
| 無停電電源装置 (1kVA) | 1 台 |
| その他必要なもの | 1 式 |

6) 入出力点数

別紙「入出力項目表」を参照。

7) その他

- ・更新する LCD 監視制御装置及び他のコントローラとの接続は FL ネット
またはイーサネットとする。尚、構内伝送盤との接続に関しては、落雷対策として光伝送による通信を行うものとする。

(8) 宿直室警報盤

- | | |
|----------|-------------------------|
| 1) 数 量 | 1 面 |
| 2) 形 式 | 屋内壁掛形 |
| 3) 概略寸法 | W300mm×D200mm×H300mm 程度 |
| 4) 盤面取付品 | |

名称銘板	1 式
状態表示灯	1 式
押釦スイッチ	1 式
その他必要なもの	1 式
5) 盤内取付品	
補助継電器類	1 式
警報ブザー	1 式
その他必要なもの	1 式
(9) 計装テレメータ盤 (K T)	
1) 数 量	1 面
2) 形 式	屋内鋼板製自立盤
3) 寸 法	W800mm×D800mm×H2350mm 程度
4) 盤面取付品	
名称銘板	1 式
縦型指示計	2 台
状態表示灯	1 式
操作スイッチ	1 式
押釦スイッチ	1 式
その他必要なもの	1 式
5) 盤内収納品	
テレメータ装置(子局)(1 : 1)	1 組
NTT アナログ専用回線 2 線式 3.4kHz 300bps 以上	
モデム装置	1 式
配線用遮断器・電源ユニット	1 式
警報設定器	1 式
ディストリビュータ	1 式
アイソレータ	1 式
計装用避雷器	1 式
無停電電源装置 (2kVA)	1 台
補助継電器類	1 式
その他必要なもの	1 式

6) 入出力点数

別紙「入出力項目表」を参照。

5. 工事詳細

(1) 各盤組立、据付工事

各盤の組立、据付に当たっては水平および垂直に特に注意し、入念かつ正確に組立、据付、機器の性能に支障なき様に施工すること。

(2) 配線工事

各機器間の電源ケーブルおよび制御ケーブルの配線は施工図書を請負業者作成の上、監督員の承諾を得て施工すること。

6. 機器の試験・試運転調整

本工事で据付した機器と既設設備の組み合わせ試験を行い、運転状況の確認を行うと共に、結果を書面にて提出するものとする。また、試運転調整には、市の監督員の立会いを求めるものとする。

第5節 計装設備

1. 概要

本設備は、高茶屋浄水場、高茶屋水源地の運転操作および水質管理に必要なプロセス値を測定する為のものである。

2. 設備機器

2.1 高茶屋浄水場

(1) 配水流量計	1 組
(2) ポンプ井水位計	1 組
(3) 配水圧力計	1 組
(4) ろ過流量計(1号, 3号)	2 組
(5) 損失水頭計(1～3号)	3 組
(6) 用水路水位計	1 組
(7) 高架水槽水位計	1 組
(8) 1号配水池水位計	1 組
(9) ろ過池高感度濁度計(1～3号)	3 組
(10) 原水導電率計	1 組
(11) 原水 pH 計	1 組
(12) 原水濁度計	1 組
(13) 浄水高感度濁度計	1 組
(14) 浄水残留塩素計	1 組
(15) 浄水 pH 計	1 組
(16) 水質ラック	1 式

2.2 高茶屋水源地

(17) 取水ポンプ井水位計	1 組
----------------	-----

3. 工事範囲

- (1) 2項記載の各既設機器の機能増設工事
- (2) 2項記載の各機器間の配線工事
- (3) その他必要な工事

4. 機器仕様

(1) 配水流量計

1) 数 量	1 組	
2) 形 式	超音波式	
3) 測定対象物	上水	
4) 測定範囲	0～1500m ³ /h	
5) 精度	±1.0%FS 以内	
6) 防水防塵性能	IP67	
7) 構成機器		
超音波流量計	1 側線式、φ 500	1 台
同上用変換器		1 組
その他必要なもの		1 式

(2) ポンプ井水位計

1) 数 量	1 組	
2) 形 式	投込式	
3) 測定対象物	上水	
4) 測定範囲	0～5m	
5) 精度	±0.2%FS 以内	
6) 電源方式	100V AC(ディストリビュータにより 24V DC に変換)	
7) 構成機器		
検出器、中継器(避雷器含)		1 式
スタンションポール(SUS)～既設再使用		1 式
専用ケーブル、ステンレスチェーン		1 式
その他必要なもの		1 式

(3) 配水圧力計

1) 数 量	1 組	
2) 形 式	圧力式	
3) 測定対象物	上水	
4) 測定範囲	0～0.6MPa	
5) 精度	±0.2%FS 以内	

- 6) 電源方式 100V AC(ディストリビュータにより 24V DCに変換)
- 7) 構成機器
 - 圧力伝送器 1 式
 - その他必要なもの 1 式

(4) ろ過流量計(1号, 3号)

- 1) 数 量 2 組
- 2) 形 式 差圧式 (ベンチュリ用)
- 3) 測定対象物 上水
- 4) 測定範囲 0~250m³/h
- 5) 精度 ±0.25%FS 以内
- 6) 電源方式 100V AC(ディストリビュータにより 24V DCに変換)
- 7) 構成機器
 - 差圧伝送器 1 式
 - その他必要なもの 1 式

(5) 損失水頭計(1~3号)

- 1) 数 量 3 組
- 2) 形 式 差圧式
- 3) 測定対象物 上水
- 4) 測定範囲 0~3m
- 5) 精度 ±0.25%FS 以内
- 6) 電源方式 100V AC(ディストリビュータにより 24V DCに変換)
- 7) 構成機器
 - 差圧伝送器 1 式
 - その他必要なもの 1 式

(6) 用水路水位計

- 1) 数 量 1 組
- 2) 形 式 投込式
- 3) 測定対象物 上水
- 4) 測定範囲 0~2m

- 5) 精度 $\pm 0.2\%FS$ 以下
- 6) 電源方式 100V AC(ディストリビュータにより 24V DCに変換)
- 7) 構成機器
 - 検出器、中継器(避雷器含) 1 式
 - 専用ケーブル、ステンレスチェーン 1 式
 - その他必要なもの 1 式

(7) 高架水槽水位計

- 1) 数 量 1 組
- 2) 形 式 圧力式
- 3) 測定対象物 上水
- 4) 測定範囲 0~3m
- 5) 精度 $\pm 0.25\%FS$ 以下
- 6) 電源方式 100V AC(ディストリビュータにより 24V DCに変換)
- 7) 構成機器
 - 圧力伝送器 1 式
 - その他必要なもの 1 式

(8) 1号配水池水位計

- 1) 数 量 1 組
- 2) 形 式 投込式
- 3) 測定対象物 上水
- 4) 測定範囲 0~5m
- 5) 精度 $\pm 0.5\%FS$ 以下
- 6) 電源方式 100V AC(ディストリビュータにより 24V DCに変換)
- 7) 構成機器
 - 検出器、中継箱(必要時) 1 式
 - スタンションポール(SUS) 1 式
 - 専用ケーブル、ステンレスチェーン 1 式
 - その他必要なもの 1 式

(9) ろ過高感度濁度計(1～3号)

1) 数 量	1 組	
2) 形 式	高感度、レーザー散乱光方式(自動洗浄・校正機能付)	
3) 測定対象物	上水	
4) 測定範囲	0～2 度(0.0000～2.0000)	
5) 繰返性	±3.0%FS 以下	
6) 直線性	±2.0%FS 以下	
7) 構成機器		
検出器、変換器		1 式
その他必要なもの		1 式

(10) 原水導電率計

1) 数 量	1 組	
2) 形 式	電磁誘導方式	
3) 測定対象物	上水	
4) 測定範囲	0～2000 μ S/cm	
5) 構成機器		
検出器、変換器		1 式
その他必要なもの		1 式

(11) 原水 pH 計

1) 数 量	1 組	
2) 形 式	ガラス電極法(超音波洗浄機能付)	
3) 測定対象物	上水	
4) 測定範囲	PH0～14	
5) 精度	±0.15%pH 以内	
6) 構成機器		
検出器、変換器		1 式
その他必要なもの		1 式

(12) 原水濁度計

1) 数 量	1 組	
--------	-----	--

2) 形 式	表面散乱光方式 (自動洗浄・校正機能付)	
3) 測定対象物	上水	
4) 測定範囲	0~2 度	
5) 繰返性	±2.0%FS 以下	
6) 直線性	±3.0%FS 以下	
7) 構成機器		
検出器、変換器		1 式
その他必要なもの		1 式

(13) 浄水高感度濁度計

1) 数 量	1 組	
2) 形 式	高感度、レーザ散乱光方式 (自動洗浄・校正機能付)	
3) 測定対象物	上水	
4) 測定範囲	0~2 度 (0.0000~2.000)	
5) 繰返性	±2.0%FS 以下	
6) 直線性	±3.0%FS 以下	
7) 構成機器		
検出器、変換器		1 式
その他必要なもの		1 式

(14) 浄水残留塩素計

1) 数 量	1 組	
2) 形 式	ポーラログラフ式	
3) 測定対象物	浄水	
4) 測定範囲	0~2mg/L	
5) 繰返性	±2.0%FS 以下	
6) 直線性	±5.0%FS 以下	
7) 構成機器		
検出器、変換器		1 式
その他必要なもの		1 式

(15) 浄水 pH 計

1) 数 量	1 組	
2) 形 式	ガラス電極法 (超音波洗浄機能付)	
3) 測定対象物	浄水	
4) 測定範囲	PH2~12	
5) 精度	±0.15%pH 以内	
6) 構成機器		
検出器、変換器		1 式
その他必要なもの		1 式

(16) 水質ラック

1) 数 量	1 式	
2) 形 式	SUS アングル構造	
3) 寸 法	承諾図において決定する	
4) 監視水槽	アクリル脱泡槽 (原水、浄水)	
5) 付 属 品		
ラック内配管及び配線		1 式
水質ラック架台		1 式
水質計器用分電盤		1 面
数 量 :	1 面	
形 式 :	屋内壁掛形	
寸 法 :	W700×H1000×D250	
主要機器 :	配線用遮断器 MCCB 3P	1 式
	サーキットプロテクタ CP 2P	1 式
	補助継電器類	1 式
	集合表示灯	1 式
	切換スイッチ	1 式
	押釦スイッチ	1 式
	各称銘板	1 式
	その他必要なもの	1 式

(17) 取水ポンプ井水位計

1) 数 量	1 組
2) 形 式	投込式
3) 測定対象物	上水
4) 測定範囲	0～12m
5) 精度	±0.5%FS 以下
6) 電源方式	100V AC(ディストリビュータにより 24V DC に変換)
7) 構成機器	
検出器、中継器(避雷器含)	1 式
スタンションポール(SUS)～既設再使用	1 式
専用ケーブル、ステンレスチェーン	1 式
その他必要なもの	1 式

5. 機器の試験・試運転調整

本工事で据付した機器と既設設備の組み合わせ試験を行い、運転状況の確認を行うと共に、結果を書面にて提出するものとする。また、試運転調整には、市の監督員の立会いを求めるものとする。

第6節 中央監視ソフトウェア仕様

(1) データ処理

収集したデータはデータサーバに集約し、毎正時ごとの日報データ、日報データを基に月報・年報データを作成して蓄積する。日報・月報・年報の保管期間は5年分以上とする。

また、定期的なデータバックアップを行うものとし、計画停止及び定期保守等の時間においてもデータバックアップを必ず行うものとする。

(2) 状態表示機能

施設毎の監視項目について、計測値、運転状況、異常発生状況をプラント画面（フローシート）及び表形式一覧画面にて監視可能にする。

また、大型ディスプレイにて監視するために必要な簡易的なプラント画面も表示可能とする。

(3) トレンドグラフ

水位、流量、圧力、水質などの計測値の時系列変化を蓄積し、トレンドグラフ形式で表示する。トレンドデータは10秒周期のデータを5年分以上保存可能とする。

(4) 帳票機能

監視項目より、日報、月報、年報の作成ができること。帳票データ（CSV、帳票フォーマットのエクセルなど）のダウンロードができること。

また、PDFでも表示が可能なこととする。

(5) 警報表示・警報履歴表示

現在発生中、又は、過去に発生した異常信号を、時系列に一覧表示できること。

(6) 運行履歴表示

過去の施設稼働履歴を時系列に一覧表示可能とする。

(7) 信号項目

別表「入出力項目表」を基本とする。なお、監視設備の機能により指定された信号項目を省略することが可能な場合は、監督職員と協議の上、決定するものとする。

(8) ユーザー認証

ID、パスワードなどでユーザー認証を行う。

(9) マルチ画面表示

表示画面を任意に配置し、複数画面を同時表示できるものとする。

(10) 警報通報機能

警報や機器故障の発生／復帰をメールで通報可能とする。

また、メール通報する宛先の登録が可能なこととする。

(11) 中央制御機能

監視制御装置の操作 PC により、下記の操作を可能にすること。

尚、誤操作防止のため、制御操作は 2 挙動操作を原則とし、詳細は運転方案によるものとする。

(12) WEB 表示機能

監視画面の WEB 配信の機能を有するものとし、インターネット回線を介して、PC およびスマートフォンのブラウザ表示を可能とする。

また、WEB 表示における制御操作については、不可とする。

(13) その他

上記に記載のないものは、監督職員と協議の上、決定するものとする。

第7節 工事の留意事項

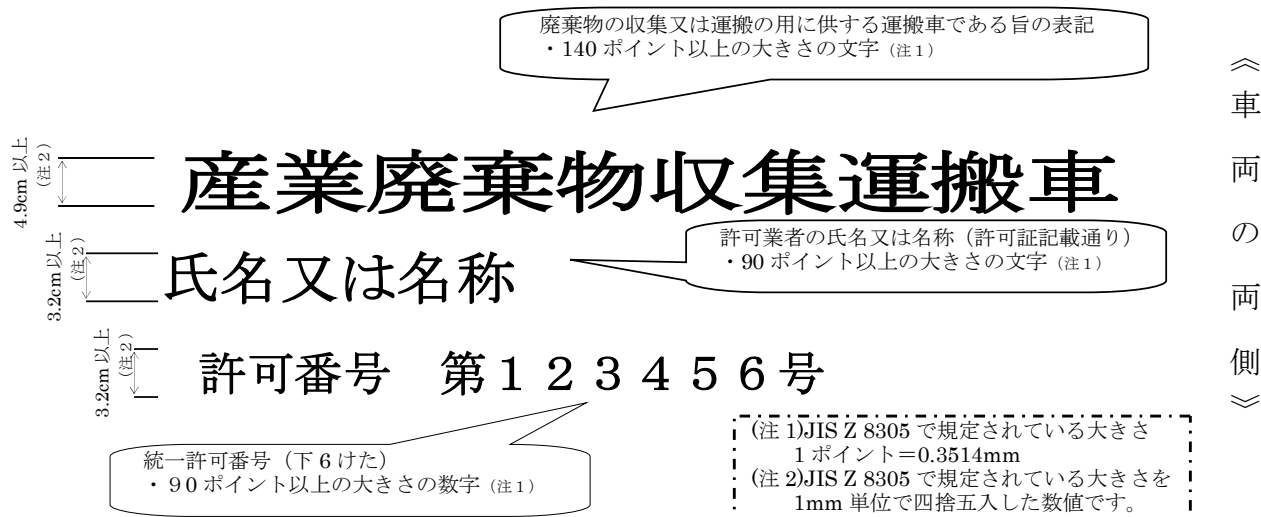
- (1) 本工事は、本施設の通常の施設運用を継続しながらの施工となるため、市の監督員と綿密な打ち合わせを行い、施設の運転に支障が無きよう留意するものとし、必要に応じて仮設処置を講じるものとする。
- (2) 施工計画に基づき、作業の安全と確実性を図ること。
- (3) 原則として、土、日曜日、祝日等は休工とする。
- (4) 現場施工期間中においては周辺環境に配慮し、工事場所に、工事名、工期、発注者、請負者、連絡先等を記載した掲示を行うこと。
- (5) 残材については、請負者において、法令等に基づいた適正な処分を行うものとする。

第3章 産業廃棄物収集運搬車への表示・書面備え付け

[産業廃棄物収集運搬車への表示・書面備え付け]

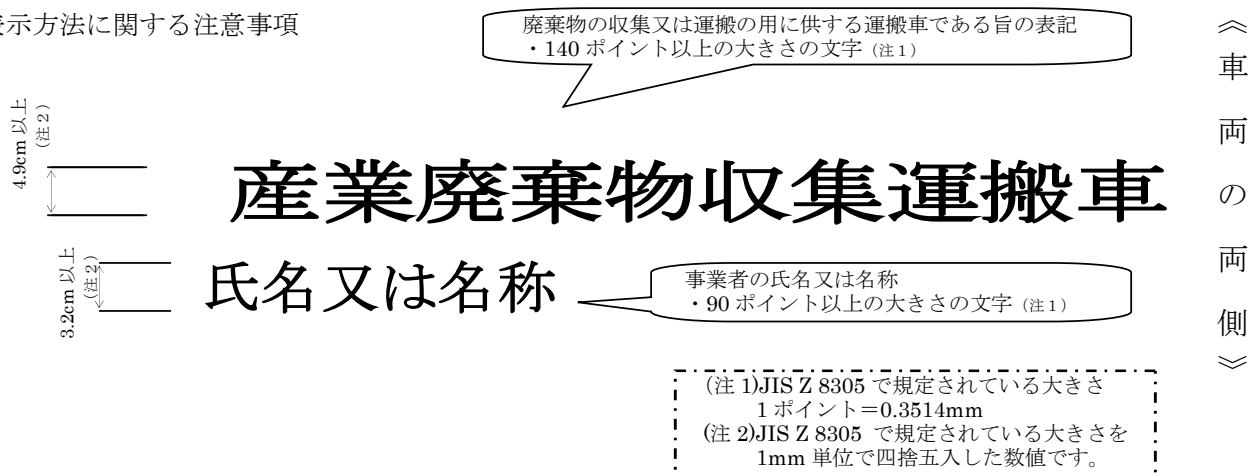
産業廃棄物の収集運搬に係る表示及び書面備え付けを行うものとする。

産業廃棄物（特別管理産業廃棄物）収集運搬業者の表示例



排出事業者が自ら収集運搬する場合の表示例

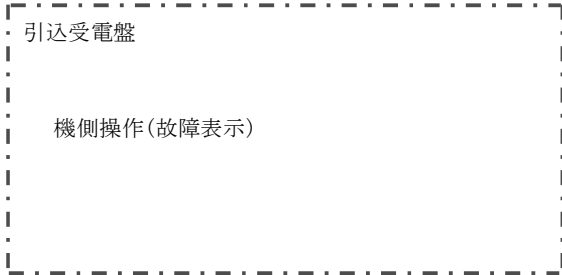
表示方法に関する注意事項



表示方法に関する注意事項

- ・車両の両側面（車体の外側）の見やすい位置にわかりやすいように表示すること。
- ・表示は車体に直接塗装するか、プレートを車体に釘で固定することが望ましい。やむを得ずステッカー、はめ込みプレート、マグネットにより着脱が可能な方法で表示を行う場合、ステッカー等の素材には風雨に耐えられるものを使用すること。また、走行中に破損したり、車体から外れたり、他者に容易に取り外されないようにすること。
- ・文字・数字には、車体・ステッカー等の色を考慮し、識別しやすい色を用いること。また、風雨でかすれたり、容易に書き換えられないようにすること。汚れ等が付着した場合は、ただちに取除くこと。

設備名称	受変電設備	機器名称	柱上高圧気中開閉器 (PAS)		容量	
運 転 方 案			既設	1 台	今回	1 台
					全体	1 台

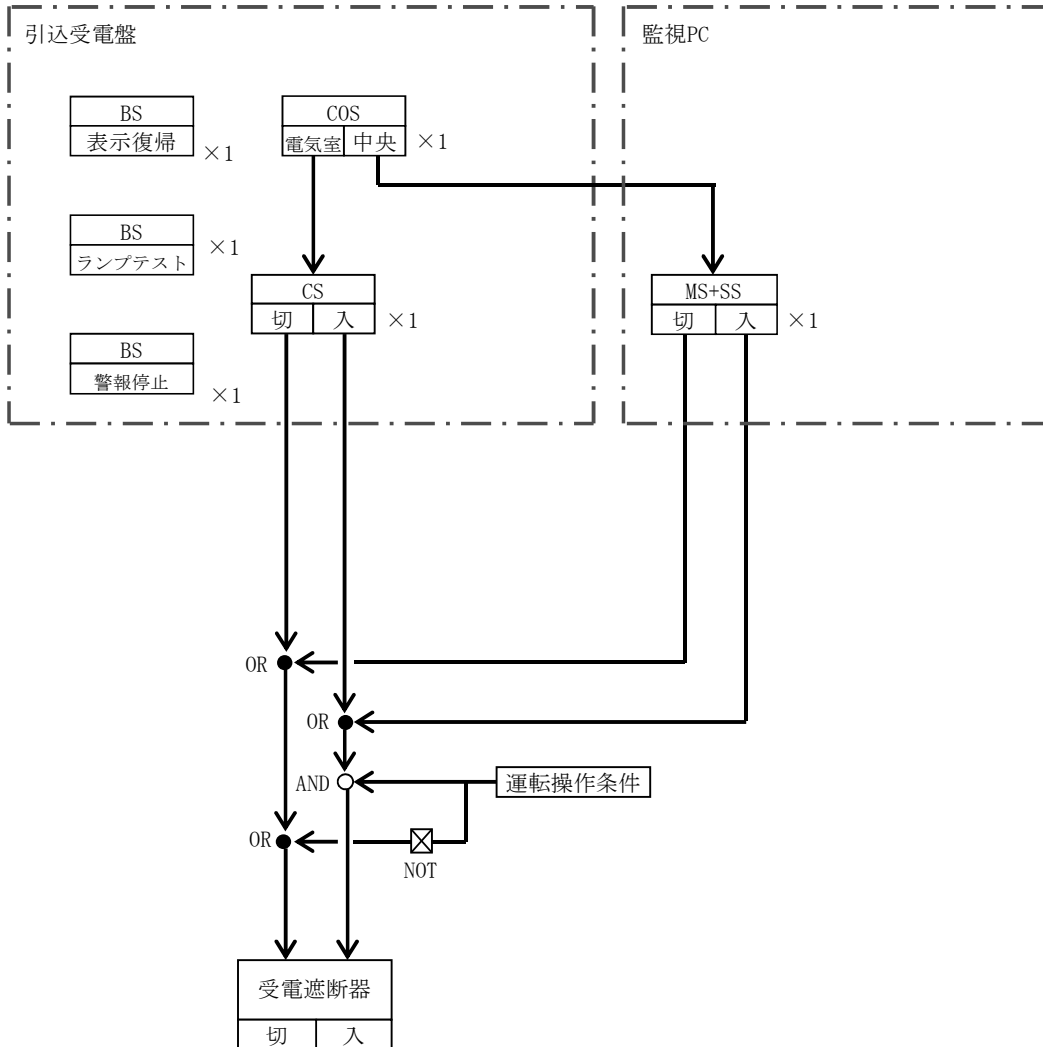


(運転条件)

- | | |
|-----------|-----|
| 1. 故障中でない | 6. |
| 2. | 7. |
| 3. | 8. |
| 4. | 9. |
| 5. | 10. |

	項目	停止条件	高茶屋水源地			高茶屋浄水場					水道局	備考
			高压盤	低压盤	計装TM盤	高压盤	低压盤	現場盤	監視PC	PRT	端末	
運 轉 ・ 状 態 表 示												
運 轉 操 作	入切											引込柱側 引込柱側
故 障 表 示												
計 測 項 目												
注)												

設備名称	受変電設備	機器名称	受電遮断器		容量	
運 転 方 案			既設	1 台	今回	1 台
					全体	1 台



(運転条件)

- | | |
|-----------|-----|
| 1. 故障中でない | 6. |
| 2. | 7. |
| 3. | 8. |
| 4. | 9. |
| 5. | 10. |

	項目	停止条件	高茶屋水源地			高茶屋浄水場					水道局	備考
			高压盤	低压盤	計装TM盤	高压盤	低压盤	現場盤	監視PC	PRT	端末	
運轉・状態表示	中央電気室								○	○		
	入切					○			○	○		
						○			○	○		
運轉操作	現場-中央 操作切換器					○			○	○		
	切-入 操作開閉器					○			○	○		
故障表示	PAS・SOG動作					○						
	受電過電流					○						
	受電停電					○						
	制御電源断					○						
	受電故障					○			○	○	○	
計測項目	受電電圧					○			○	○		
	受電電流					○			○	○		
	受電電力					○						
	受電周波数					○						
	受電力率					○			○	○		
	受電電力量					○			○	○		

注)

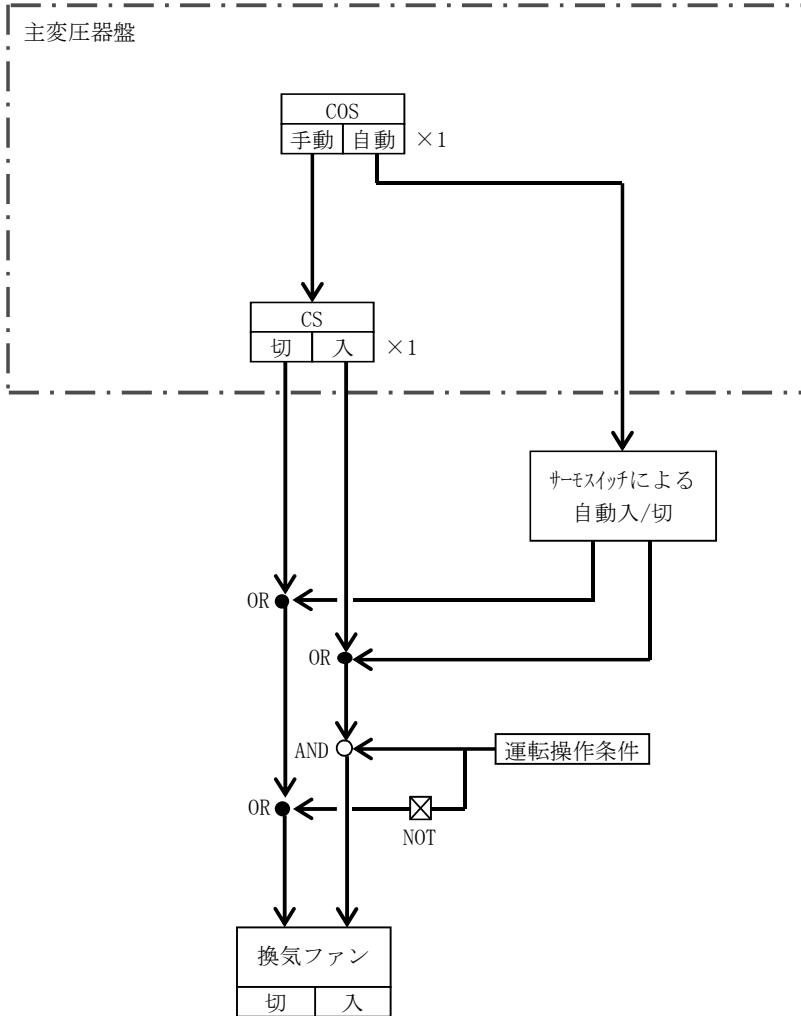
設備名称	受変電設備	機器名称	400V動力変圧器(500kVA)		容量	
運 転 方 案			既設	1 台	今回	1 台
					全体	1 台

(運転条件)

- | | |
|-----------|-----|
| 1. 故障中でない | 6. |
| 2. | 7. |
| 3. | 8. |
| 4. | 9. |
| 5. | 10. |

	項 目	停止条件	高茶屋水源地			高茶屋浄水場					水道局	備 考	
			高压盤	低压盤	計装TM盤	高压盤	低压盤	現場盤	監視PC	PRT	端末		
運 転・ 状 態 表 示													
運 転 操 作													
故 障 表 示	変圧器温度高					○							
	変圧器地絡					○							
	商用主幹MCCBトリップ						○						
	変圧器故障								→○	○	○		
計 測 項 目													
注)													

設備名称	受変電設備	機器名称	換気ファン		容量	-
運 転 方 案			既設	台	今回	1 台
					全体	1 台

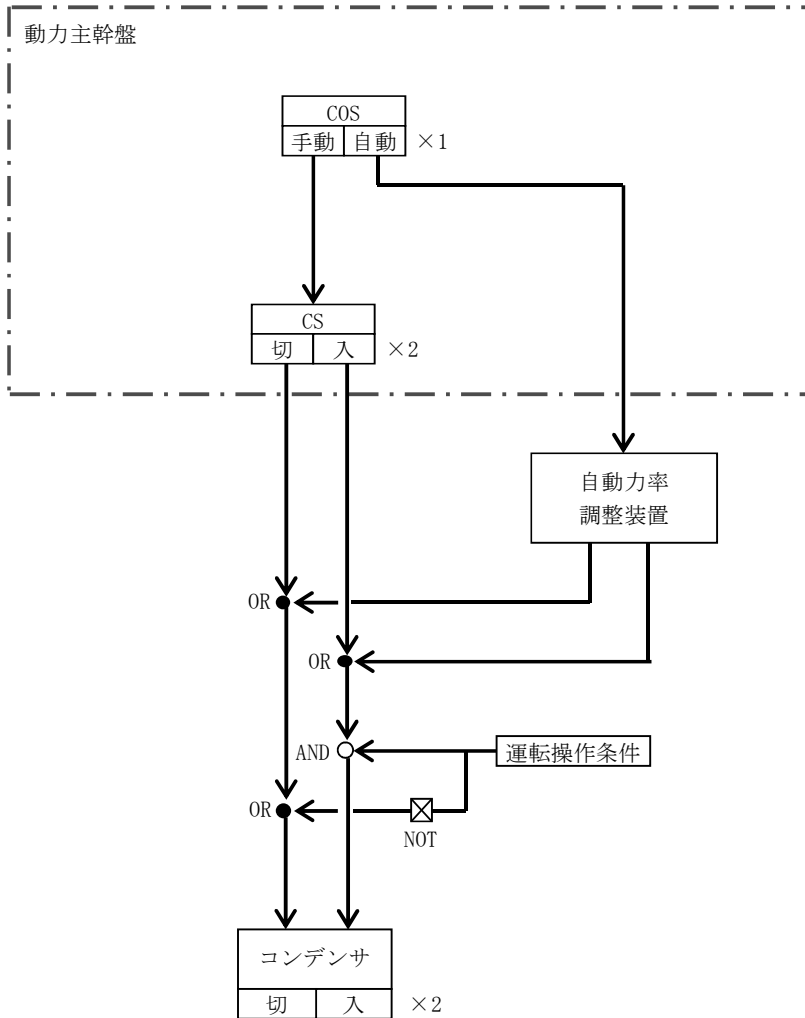


(運転条件)

- | | |
|-----------|-----|
| 1. 故障中でない | 6. |
| 2. | 7. |
| 3. | 8. |
| 4. | 9. |
| 5. | 10. |

	項目	停止条件	高茶屋水源地			高茶屋浄水場					水道局	備考	
			高压盤	低压盤	計装TM盤	高压盤	低压盤	現場盤	監視PC	PRT	端末		
運 轉 ・ 状 態 表 示	入切					○							
						○							
運 轉 操 作	手動-自動 操作切換器						○						
	切-入 操作開閉器						○						
故 障 表 示	故障					○			○	○		変圧器故障	
計 測 項 目													
注)													

設備名称	受変電設備	機器名称	コンデンサ		容量	
運 転 方 案			既設	台	今回	2 台
					全体	2 台

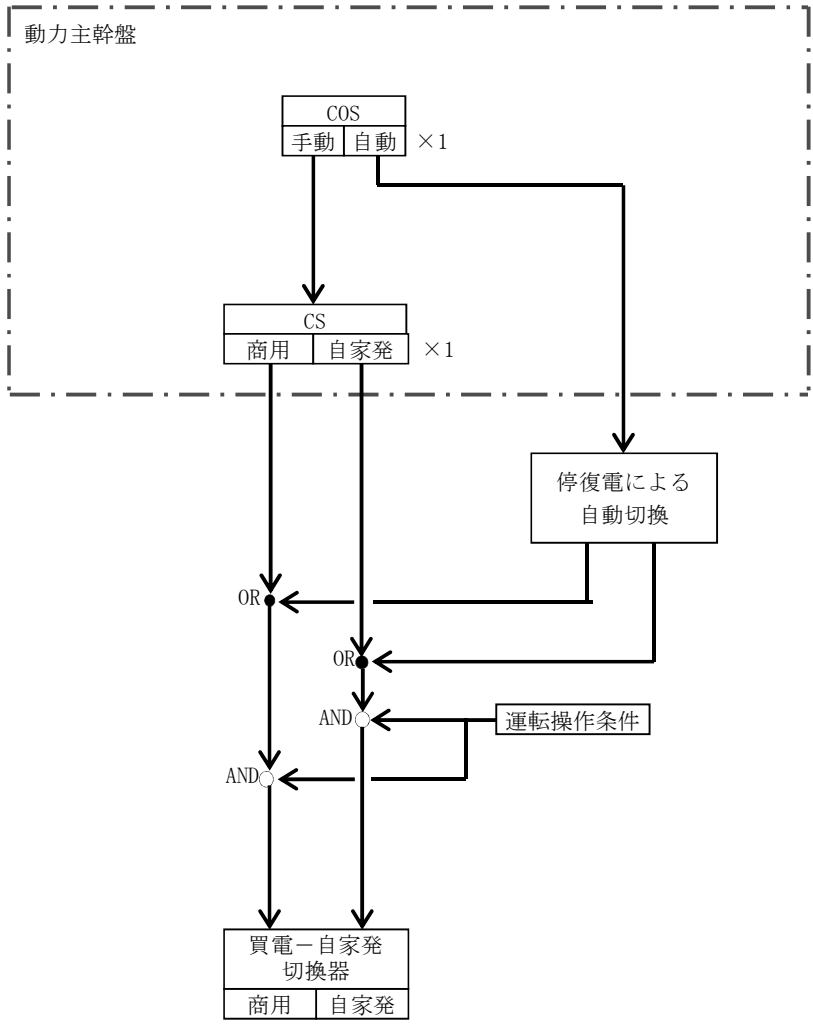


(運転条件)

- | | |
|-----------|-----|
| 1. 故障中でない | 6. |
| 2. | 7. |
| 3. | 8. |
| 4. | 9. |
| 5. | 10. |

	項 目	停止条件	高茶屋水源地			高茶屋浄水場					水道局	備 考
			高压盤	低压盤	計装TM盤	高压盤	低压盤	現場盤	監視PC	PRT	端末	
運 転・ 状 態 表 示	入切						○		○	○		
							○		○	○		
運 転 操 作	手動-自動 操作切換器			○			○					
	切-入 操作開閉器			○			○					
故 障 表 示	コンデンサ故障					→○			○	○		No.1・2
	MCCB断			○								
	リアクトル温度上昇			○								
計 測 項 目												
注)												

設備名称	受変電設備	機器名称	買電-自家発 電源切換器		容量	
運 転 方 案			既設	台	今回	1 台
					全体	1 台



(運転条件)

- | | |
|-----------|-----|
| 1. 故障中でない | 6. |
| 2. | 7. |
| 3. | 8. |
| 4. | 9. |
| 5. | 10. |

	項 目	停止 条件	高茶屋水源地			高茶屋浄水場					水道局	備 考
			高压盤	低压盤	計装 TM盤	高压盤	低压盤	現場盤	監視PC	PRT	端末	
運 轉 ・ 状 態 表 示	商用 自家発						○		○	○		
	自家発電电压確立						○		○	○		
	商用電源正常						○		○	○		
運 轉 操 作	手動－自動 操作切換器						○		○			
	買電－自家発 操作開閉器						○		○			
故 障 表 示	自家発重故障						○		○	○	○	
	自家発軽故障						○		○	○	○	
計 測 項 目	動力(400V)電圧						○		○			
	動力(400V)電流						○		○			
注)												

設備名称	受変電設備	機器名称	200V動力変圧器(150kVA)		容量	
運 転 方 案			既設	台	今回	1 台
					全体	1 台

(運転条件)

- | | |
|-----------|-----|
| 1. 故障中でない | 6. |
| 2. | 7. |
| 3. | 8. |
| 4. | 9. |
| 5. | 10. |

	項目	停止条件	高茶屋水源地			高茶屋浄水場					水道局	備考	
			高压盤	低压盤	計装TM盤	高压盤	低压盤	現場盤	監視PC	PRT	端末		
運 転 ・ 状 態 表 示													
運 転 操 作													
故 障 表 示	200V変圧器一次主幹MCCBトリップ							○					
	200V変圧器二次主幹MCCBトリップ							○					
	空調動力盤MCCBトリップ							○					
	直流電源装置MCCBトリップ							○					
	紫外線処理設備電源盤MCCBトリップ							○					
	排水ポンプMCCBトリップ							○					
	電気室空調MCCBトリップ							○					
	自家発補機盤MCCBトリップ							○					
	急速ろ過設備電源盤MCCBトリップ							○					
	会議室空調MCCBトリップ							○					
	換気ファンMCCBトリップ							○					
	作業用電源盤MCCBトリップ							○					
	低压動力故障												
計 測 項 目	動力(200V)電圧							○		○			
	動力(200V)電流							○		○			
注)													

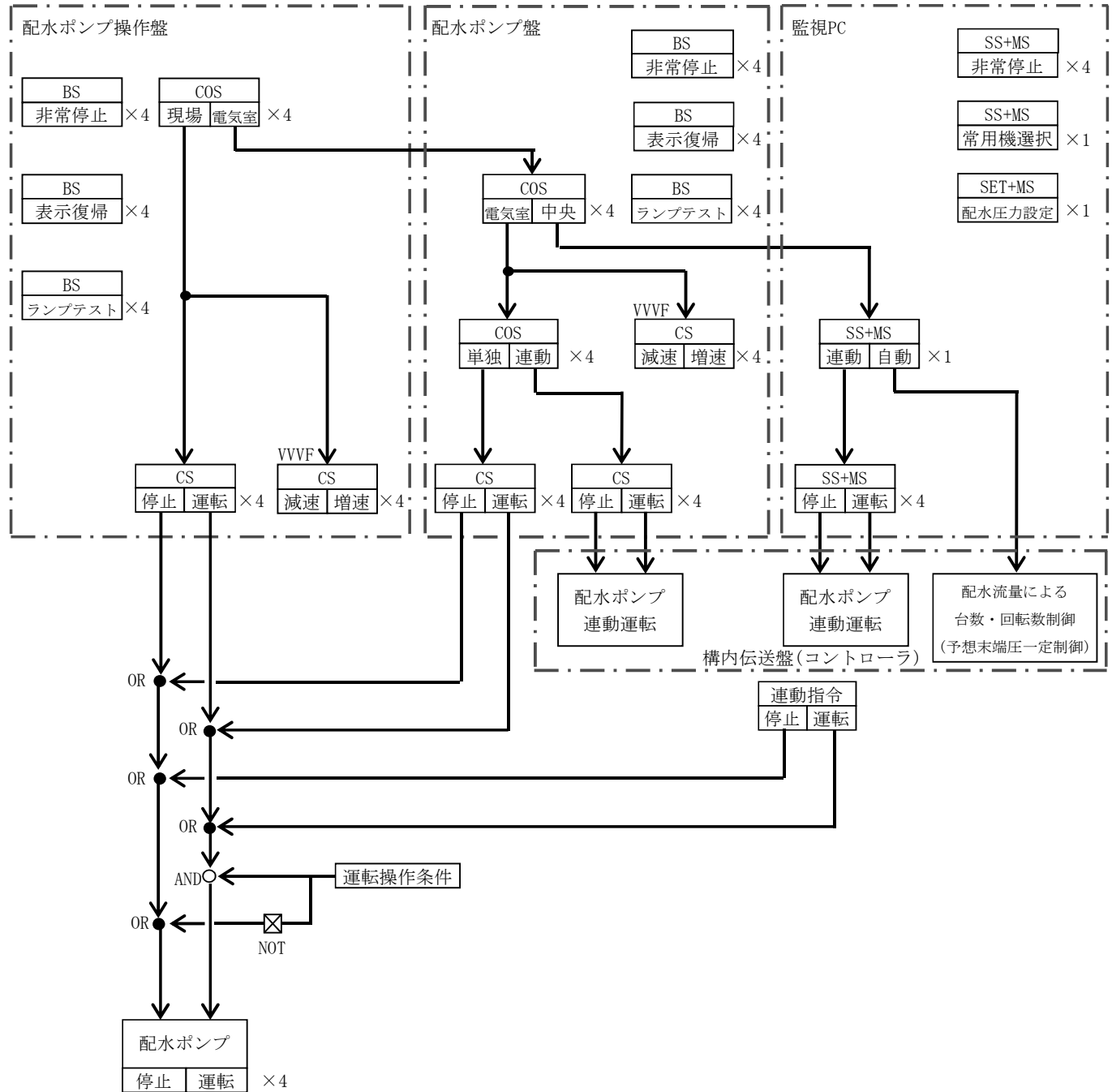
設備名称	受変電設備	機器名称	電灯変圧器 (30kVA)		容量	
運 転 方 案			既設	台	今回	1 台
					全体	1 台

(運転条件)

- | | |
|-----------|-----|
| 1. 故障中でない | 6. |
| 2. | 7. |
| 3. | 8. |
| 4. | 9. |
| 5. | 10. |

	項 目	停止条件	高茶屋水源地			高茶屋浄水場					水道局	備 考	
			高压盤	低压盤	計装TM盤	高压盤	低压盤	現場盤	監視PC	PRT	端末		
運 転・状態表示													
運 転 操 作													
故 障 表 示	電灯変圧器一次MCCBトリップ							○					
	電灯変圧器二次MCCBトリップ							○					
	電灯分電盤MCCBトリップ							○					
	急速ろ過設備電源盤MCCBトリップ							○					
	紫外線処理設備電源盤MCCBトリップ							○					
	水質計用分電盤MCCBトリップ							○					
	中央監視制御装置MCCBトリップ							○					
	テレメータ盤MCCBトリップ							○					
	構内伝送盤MCCBトリップ							○					
	紫外線処理設備監視操作盤MCCBトリップ							○					
	自家発主幹盤MCCBトリップ							○					
	自家発補機盤MCCBトリップ							○					
	盤内電源MCCBトリップ							○					
	共通制御電源MCCBトリップ							○					
	作業用電源盤MCCBトリップ							○					
電灯故障								→ ○	○	○			
計 測 項 目	電灯電圧							○	○				
	電灯電流							○	○				
注)													

設備名称	運転操作設備	機器名称	配水ポンプ	容量	75kW
運 転 方 案			既設 4 台	今回 台	全体 4 台

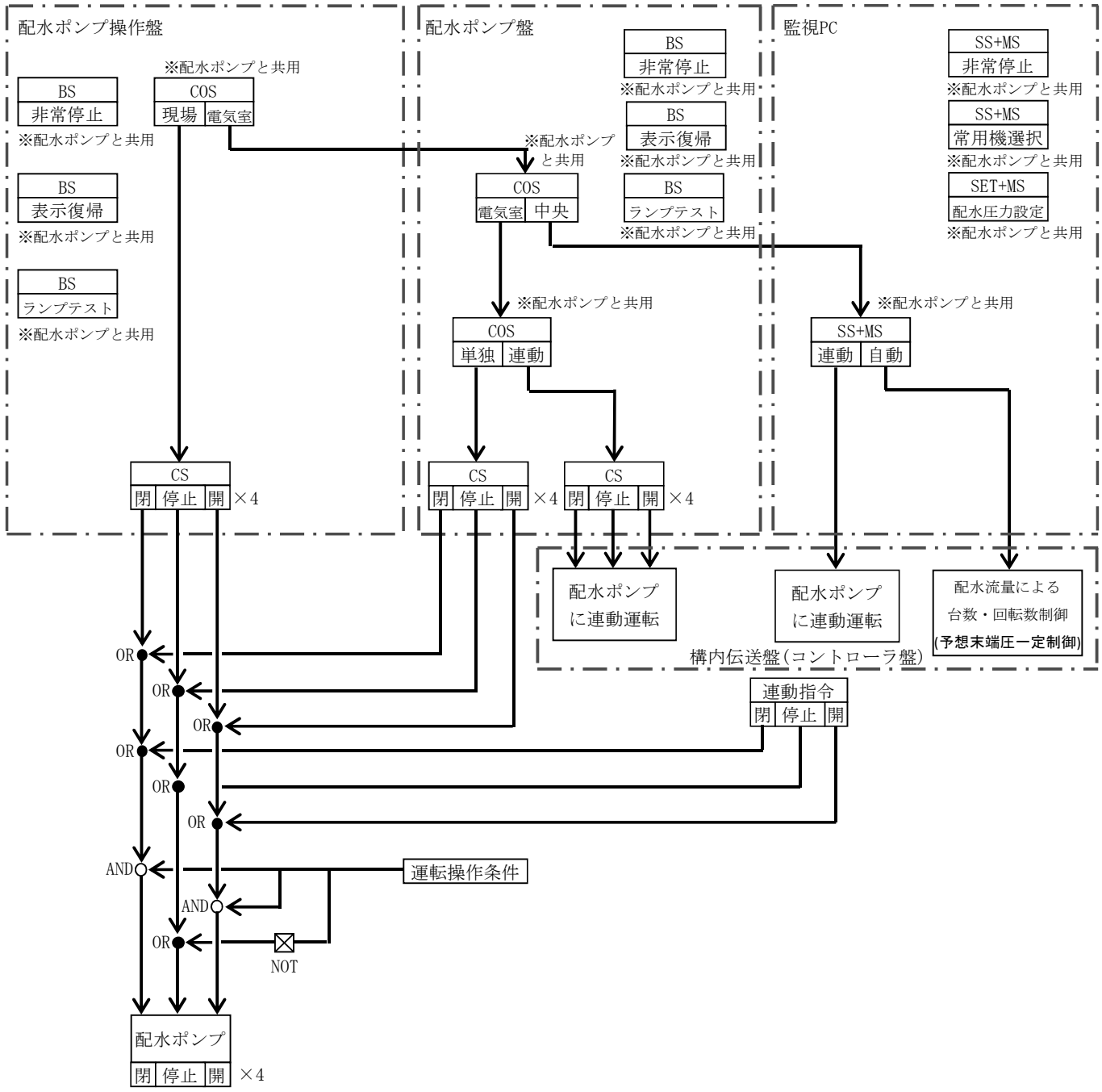


(運転条件)

- | | |
|-----------|-----|
| 1. 故障中でない | 6. |
| 2. | 7. |
| 3. | 8. |
| 4. | 9. |
| 5. | 10. |

	項 目	停止条件	高茶屋水源地			高茶屋浄水場					水道局	備 考
			高压盤	低压盤	計装TM盤	高压盤	低压盤	現場盤	監視PC	PRT	端末	
運 転・ 状態表示	中央 電気室								○	○		
	現場								○	○		
	運 転						○	○	○	○		
	停 止						○	○	○	○		
	起動準備完了								○	○	○	
	起動中								○	○	○	
	送水								○	○	○	
運 転 操 作	現場－電気室 操作切換器							○				
	電気室－中央操作切換器						○					
	連動－自動 操作切換器								○			
	単独－連動 操作切換器						○					
	停止－運転 操作開閉器						○	○	○			
	VVVF減速－増速 操作開閉器						○	○				
	非常停止						○	○	○			
	常用機選択								○			
	配水圧力設定								○			
故 障 表 示	過負荷						○	○	○	○	○	端末は故障一括
	漏電						○	○	○	○		
	空転						○	○	○	○		
	インバータ故障						○	○	○	○		
	起動渋滞						○	○	○	○		
	非常停止						○	○	○	○		
	ポンプ井水位異常高						○	○	○	○		
	ポンプ井水位異常低						○	○	○	○	○	
計 測 項 目	INV 1 次電流						○					
	ポンプ電流						○	○	○	○		
	インバータ周波数						○	○	○	○		
	ポンプ井水位						○	○	○	○	○	
注)												

設備名称	運転操作設備	機器名称	配水ポンプ吐出弁	容量	0.4kW
運 転 方 案			既設 4 台	今回 1 台	全体 4 台



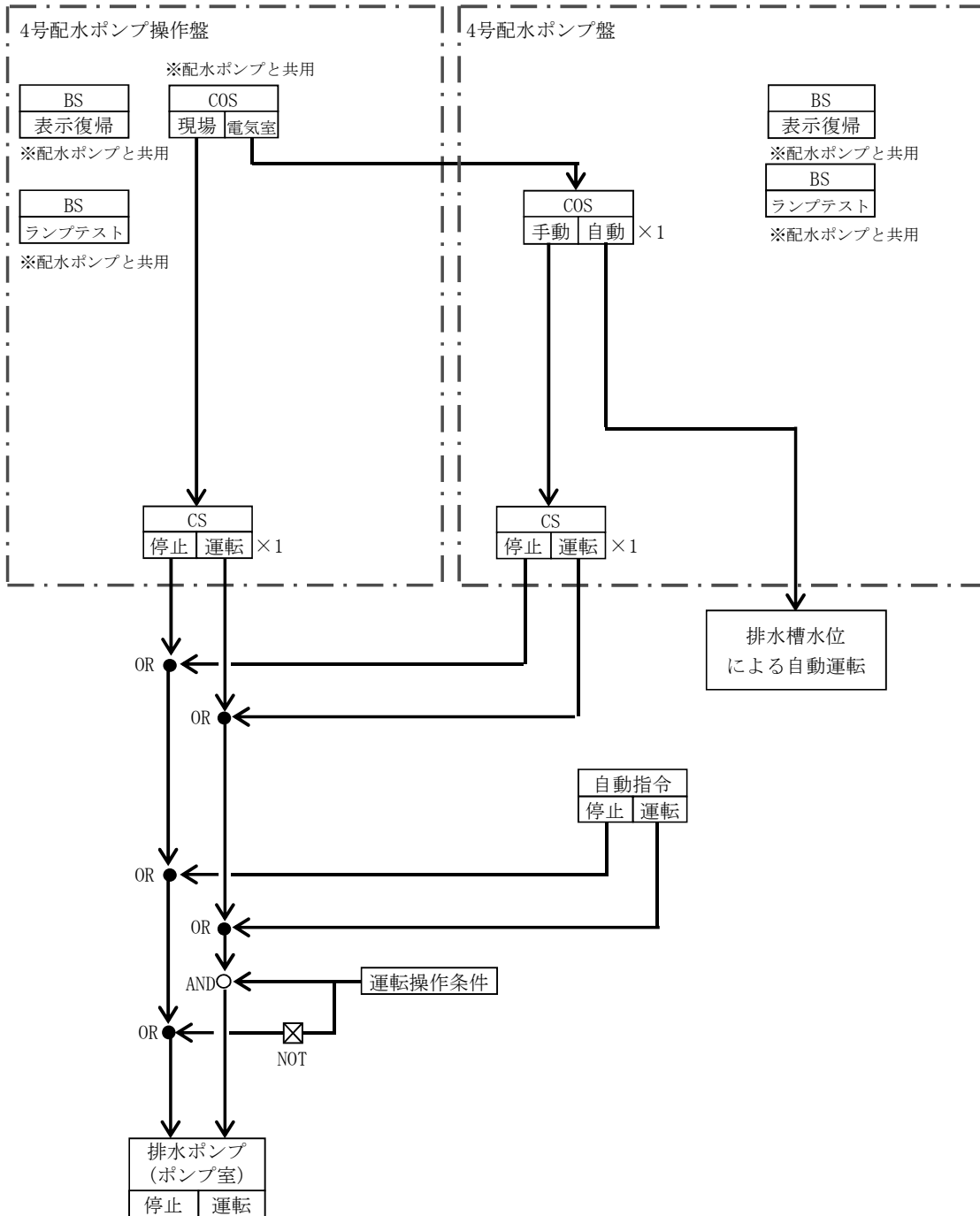
(運転条件)

- | | |
|-----------|-----|
| 1. 故障中でない | 6. |
| 2. | 7. |
| 3. | 8. |
| 4. | 9. |
| 5. | 10. |

	項 目	停止 条件	高茶屋水源地			高茶屋浄水場					水道局	備 考
			高压盤	低压盤	計装 TM盤	高压盤	低压盤	現場盤	監視PC	PRT	端末	
運 転 ・ 状 態 表 示	開動作中						○	○	○	○		
	停止						○	○	○	○		
	閉動作中						○	○	○	○		
	全開						○	○	○	○		
	全閉						○	○	○	○		
運 転 操 作	閉－停止－開 操作開閉器						○	○	○			
故 障 表 示	過負荷						○	○	○	○	○	端末は故障一括
	漏電						○	○	○	○		
	過トルク						○	○	○	○		
計 測 項 目	吐出弁開度						○	○	○	○		

注)

設備名称	運転操作設備	機器名称	排水ポンプ(ポンプ室)	容量	0.75kW
運 転 方 案			既設 1 台	今回 1 台	全体 1 台



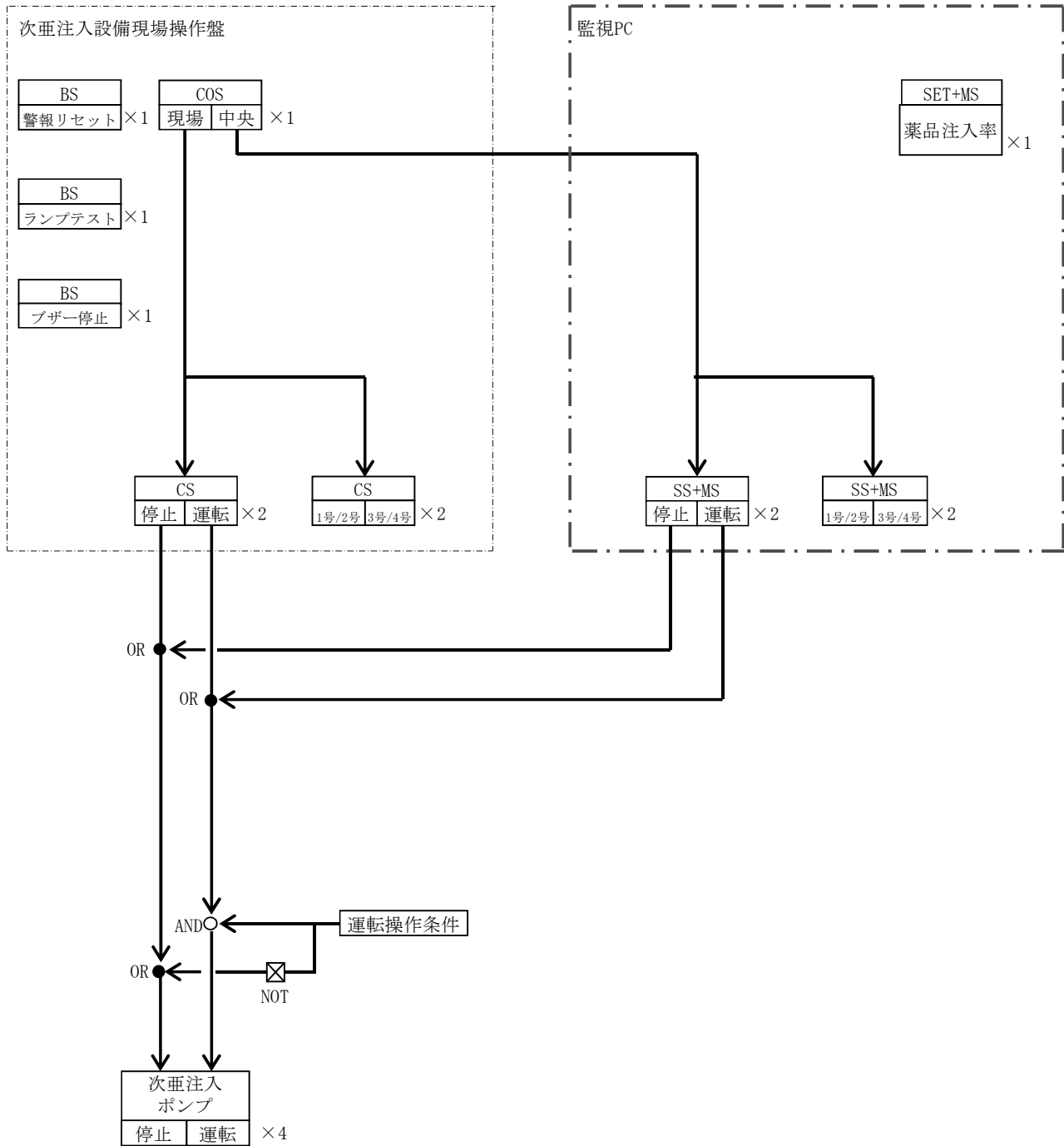
(運転条件)

- | | |
|-----------|-----|
| 1. 故障中でない | 6. |
| 2. | 7. |
| 3. | 8. |
| 4. | 9. |
| 5. | 10. |

	項目	停止条件	高茶屋水源地			高茶屋浄水場					水道局	備考
			高压盤	低压盤	計装TM盤	高压盤	低压盤	現場盤	監視PC	PRT	端末	
運 転 ・ 状 態 表 示	運転						○	○				
	停止						○	○				
運 転 操 作	手動-自動 操作切換器						○					
	停止-運転 操作開閉器						○	○				
故 障 表 示	過負荷						○	○				
	漏電						○	○				
	排水ポンプ故障								○	○	○	
	排水槽満水						○	○	○	○	○	
計 測 項 目	排水ポンプ電流						○	○				

注)

設備名称	運転操作設備	機器名称	前塩注入ポンプ	容量	-kW
運 転 方 案			既設 4 台	今回 台	全体 4 台

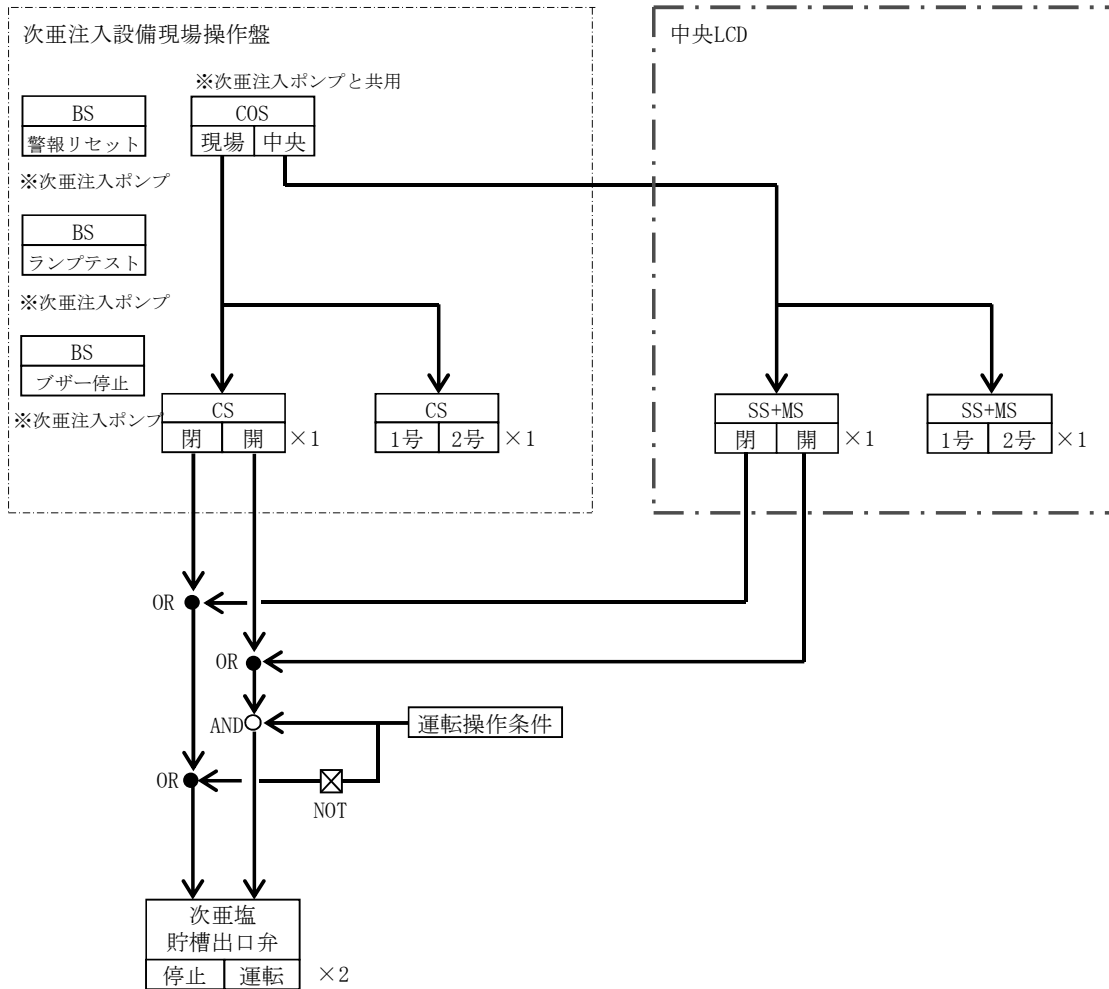


(運転条件)

- | | |
|-----------|-----|
| 1. 故障中でない | 6. |
| 2. | 7. |
| 3. | 8. |
| 4. | 9. |
| 5. | 10. |

	項 目	停止 条件	高茶屋水源地			高茶屋浄水場					水道局	備 考
			高压盤	低压盤	計装 TM盤	高压盤	低压盤	現場盤	監視PC	PRT	端末	
運 転 ・ 状 態 表 示	中央								○	○		
	現場								○	○		
	運転							○	○	○		
	停止							○	○	○		
	AC100V受電							○				
運 転 操 作	現場－中央 操作切換器							○	○			
	1号/3号－2号/4号 操作切換器							○	○			
	停止－運転 操作開閉器							○	○			
	薬品注入率設定								○			
故 障 表 示	故障							○	○	○	○	今回は故障一括
	小出槽液位高							○	○	○		将来
	小出槽液位低							○	○	○		将来
	吐出压力高							○	○	○		将来
	吐出压力低							○	○	○		将来
	防液堤内液位異常高							○	○	○		将来
	注入不良							○	○	○		将来
計 測 項 目	塩素注入量								○	○		
注)												

設備名称	運転操作設備	機器名称	次亜塩貯槽出口弁	容量	-kW
運 転 方 案			既設 2 台 今回 台	全体 2 台	

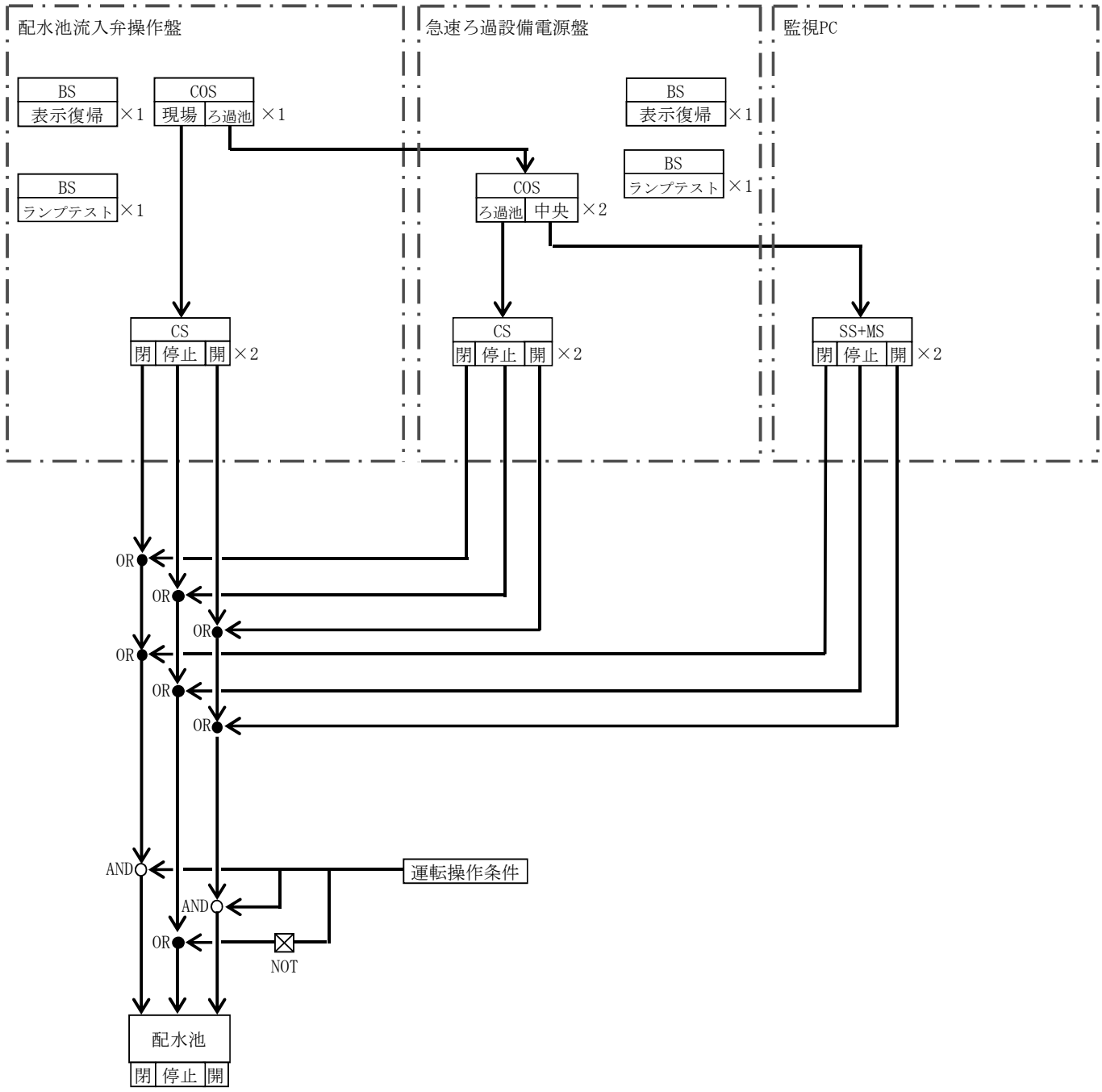


(運転条件)

- | | |
|-----------|-----|
| 1. 故障中でない | 6. |
| 2. | 7. |
| 3. | 8. |
| 4. | 9. |
| 5. | 10. |

	項 目	停止条件	高茶屋水源地			高茶屋浄水場					水道局	備 考
			高压盤	低压盤	計装TM盤	高压盤	低压盤	現場盤	監視PC	PRT	端末	
運 転・ 状 態 表 示	全開							○	○	○		
	全閉							○	○	○		
運 転 操 作	1号-2号 操作切換器							○	○			
	停止-運転 操作開閉器							○	○			
故 障 表 示	故障							○	○	○	○	端末は故障一括
計 測 項 目												
注)												

設備名称	運転操作設備	機器名称	配水池流入弁	容量	0.75kW
運 転 方 案			既設 2 台 今回 台	全体 2 台	



(運転条件)

- | | |
|-----------|-----|
| 1. 故障中でない | 6. |
| 2. | 7. |
| 3. | 8. |
| 4. | 9. |
| 5. | 10. |

	項目	停止条件	高茶屋水源地			高茶屋浄水場					水道局	備考	
			高压盤	低压盤	計装TM盤	高压盤	低压盤	現場盤	監視PC	PRT	端末		
運 転 ・ 状 態 表 示	中央ろ過池								○	○			
	現場								○	○			
	全開						○	○	○	○			
	停止						○	○	○	○			
	全閉						○	○	○	○			
運 転 操 作	ろ過池－中央 操作切換器						○						
	現場－ろ過池 操作切換器							○					
	閉－停止－開 操作開閉器						○	○	○				
故 障 表 示	過負荷						○	○	} → ○				
	過トルク						○	○					
	故障										○		
	流入弁操作盤MCCB断						○						
計 測 項 目	流入弁開度						○	○	○	○	○		

注)

設備名称	運転操作設備	機器名称	急速ろ過設備伝送盤・電源盤		容量	-
			既設	今回	全体	台

運 転 方 案

既設

台

今回

台

全体

台

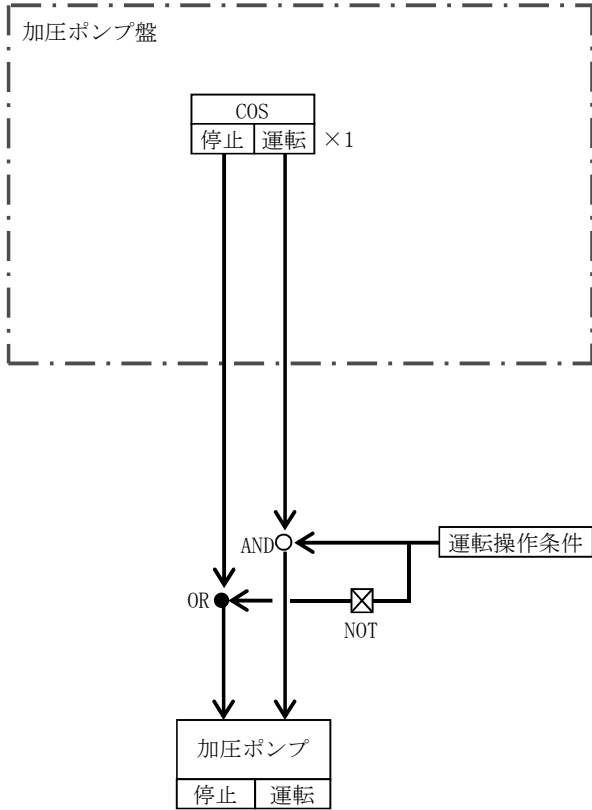
(運転条件)

1. 故障中でない
- 2.
- 3.
- 4.
- 5.

- 6.
- 7.
- 8.
- 9.
- 10.

	項目	停止条件	高茶屋水源地			高茶屋浄水場					水道局	備考
			高压盤	低压盤	計装TM盤	高压盤	低压盤	現場盤	監視PC	PRT	端末	
運 転 ・ 状 態 表 示	3φ3W 200V電源						○					
	1φ3W 200・100V電源						○					
運 転 操 作												
故 障 表 示	配水池流入弁操作盤MCCBトリップ°						○					
	洗浄水槽流出弁操作盤MCCBトリップ°						○					
	表洗弁・洗浄水弁操作盤MCCBトリップ°						○					
	排水弁操作盤MCCBトリップ°						○					
	外灯MCCBトリップ°						○					
	操作室・管理室照明MCCBトリップ°						○					
	玄関・管廊照明MCCBトリップ°						○					
	急速ろ過設備故障								○	○	○	
計 測 項 目	三相電源電圧						○					
	三相電源電流						○					
	単相電源電圧						○					
	単相電源電流						○					
	用水路水位						○		○	○	○	
	損失水頭						○		○	○	○	
	ろ過流量						○		○	○	○	
	総ろ過流量								○	○	○	
	ろ過池濁度						○		○	○	○	
	高架水槽水位						○		○	○	○	
	配水池水位						○		○	○	○	
注)												

設備名称	運転操作設備	機器名称	加圧ポンプ		容量	0.4kW
運 転 方 案			既設	1 台	今回	1 台

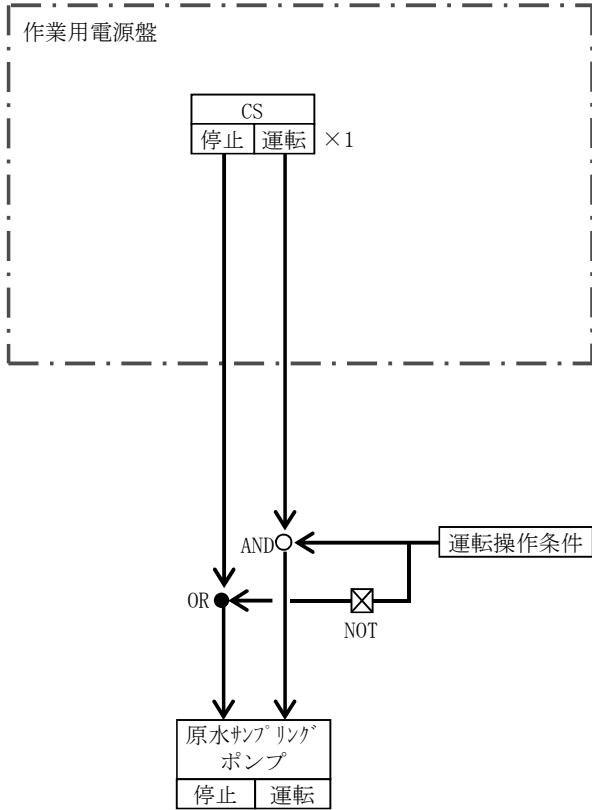


(運転条件)

- | | |
|-----------|-----|
| 1. 故障中でない | 6. |
| 2. | 7. |
| 3. | 8. |
| 4. | 9. |
| 5. | 10. |

	項 目	停止 条件	高茶屋水源地			高茶屋浄水場					水道局	備 考
			高压盤	低压盤	計装 TM盤	高压盤	低压盤	現場盤	監視PC	PRT	端末	
運 轉 ・ 状 態 表 示	運轉							○				
	停止											
	電磁弁開							○				
	AC100V電源							○				
運 轉 操 作	停止－運轉 操作開閉器							○				
故 障 表 示	故障							○				
計 測 項 目	電圧計							○				
	電流計							○				
注)												

設備名称	運転操作設備	機器名称	原水サンプリングポンプ	容量	0.25kW
運 転 方 案			既設 1 台	今回 台	全体 1 台



(運転条件)

- | | |
|-----------|-----|
| 1. 故障中でない | 6. |
| 2. | 7. |
| 3. | 8. |
| 4. | 9. |
| 5. | 10. |

	項 目	停止 条件	高茶屋水源地			高茶屋浄水場					水道局	備 考
			高压盤	低压盤	計装 TM盤	高压盤	低压盤	現場盤	監視PC	PRT	端末	
運 転 ・ 状 態 表 示	運 転							○	○	○		
	停 止							○	○	○		
	三 相 電 源							○				
	単 相 電 源							○				
運 転 操 作	停止 - 運 転 操 作 開 閉 器							○				
故 障 表 示	故 障							○	○	○		
計 測 項 目	原水濁度								○	○	○	
	原水pH								○	○	○	
	原水導電率								○	○	○	
	浄水濁度								○	○	○	
	浄水pH								○	○	○	
	浄水残留塩素								○	○	○	
注)												

高茶屋浄水場

高茶屋水源地

項目	高茶屋水源地										高茶屋浄水場										備考							
	TM(浄水場対向子局)					TM(水源地対向親局)					急速ろ過設備伝送線					構内伝送線						監視制御装置						
	DI	DO	AI	AO	PI	DI	DO	AI	AO	PI	DI	DO	AI	AO	PI	DI	DO	AI	AO	PI		DI	DO	AI	AO	PI		
高茶屋浄水場																												
受電遮断器																												
中央																												
電気室																												
入																												
切																												
「切-入」操作																												
受電故障																												
受電電圧																												
受電電流																												
受電力率																												
受電電力量																												
低圧電圧																												
低圧電流																												
入																												
コンデンサ																												
切																												
コンデンサ故障																												
買電-自家発 電源切換器																												
商用																												
自家発																												
自家発電確立																												
商用電源正常																												
「手動-自動」切換																												
「買電-自家発」操作																												
自家発電故障																												
自家発電故障																												
変圧器故障																												
低圧動力故障																												
電灯故障																												
排水ポンプ故障																												
排水槽漏水																												
直流電源装置故障																												
配水ポンプ																												
中央																												
電気室																												
現場																												
運転																												
連転																												
停止																												
起動準備完了																												
起動中																												
送水																												
「連動-自動」切換																												
「停止-連転」操作																												
「非常停止」操作																												
「常用機運転」操作																												
「配水圧力」設定																												
過負荷																												
漏電																												
空転																												
インバータ故障																												
起動渋滞																												
非常停止																												
ポンプ井水位異常高																												
ポンプ井水位異常低																												
ポンプ電流																												
インバータ周波数																												

項目	高茶屋水源地												高茶屋浄水場												備考						
	TM(浄水場対向子局)						TM(水源地対向親局)						急速ろ過設備伝送盤						構内伝送盤							監視制御装置					
	DI	DO	AI	AO	PI	DI	DO	AI	AO	PI	DI	DO	AI	AO	PI	DI	DO	AI	AO	PI	DI	DO	AI	AO		PI	PRT				
ポンプ井水位																										1					
配水ポンプ吐出弁																															
開動中																															
停止																															
開動中																															
全開																															
全閉																															
「閉→停止→開」操作																															
過負荷																															
地絡																															
過トルク																															
吐出弁開度																															
前堰注入ポンプ																															
中央																															
現場																															
運転																															
停止																															
「1号-2号」切換																															
「3号-4号」切換																															
「薬品注入率」設定																															
故障																															
小出槽液位高																															
小出槽液位低																															
吐出圧力高																															
吐出圧力低																															
防液室内液位異常高																															
注入不良																															
塊索注入量																															
次重堰貯槽出口弁																															
全開																															
全閉																															
「1号-2号」切換																															
「停止→運転」操作																															
故障																															
中央																															
ろ過池																															
現場																															
全開																															
停止																															
全閉																															
「閉→停止→開」操作																															
故障																															
流入弁開度																															
急速ろ過設備伝送盤																															
用本路水位																															
損失水頭																															
ろ過流量																															
総ろ過流量																															
ろ過池濁度																															
高茶屋槽水位																															
配水池水位																															
急速ろ過設備故障																															
原水サンプリングポンプ																															
運転																															
停止																															
故障																															
原水濁度																															

項目	高茶屋水源池												高茶屋浄水場												備考												
	TM(浄水場対向子局)						TM(水源池対向親局)						急速通過設備伝送線						構内伝送線							監視制御装置						PRT					
	DI	DO	AI	AO	PI		DI	DO	AI	AO	PI		DI	DO	AI	AO	PI		DI	DO	AI	AO	PI			DI	DO	AI	AO	PI							
開始作中	3						3												3						3												3
停止																																					
閉動作中	3						3												3						3												3
全開	3						3												3						3												3
全閉	3						3												3						3												3
「閉→停止、再開」操作		9						9																									9				
過負荷	3						3												3						3												3
過トルク	3						3												3						3												3
漏電	3						3												3						3												3
水源池小計	60	29	8	8	1	1	60	29	8	8	1	1							60	29	8	8	1	1	74	29	79	58	8	1	83						
合計	60	29	8	8	1	1	60	29	8	8	1	1	36	14	24	1	24	1	187	79	58	2	223	79	58	2	2	2	277								

特記仕様書（共通編）

大区分	中区分	小区分（条件及び内容）
共通	共通	<input checked="" type="checkbox"/> 津市工事請負契約約款、図面及び別紙特記仕様書（施工条件明示一覧表）並びに特記事項は、三重県公共工事共通仕様書（令和2年8月）に優先する。 <input checked="" type="checkbox"/> 本工事は津市契約規則、津市建設工事執行規則、津市建設工事執行に関する要綱及び監督員の指示により執行する。 <input checked="" type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストにより、仕様書、契約書等に基づき、施工・手続等が適切に行われているかを監督員と共有し確認すること。
		<input checked="" type="checkbox"/> 品質及び出来形の基準値・規格値について、三重県公共工事共通仕様書で定めのない工種は、監督員との協議による。 <input checked="" type="checkbox"/> 作業主任者等の選任については、必要な資格者一覧を施工計画書に記載するとともに、その資格者証の写しを添付し提出するものとする。 <input checked="" type="checkbox"/> 工事中の安全確保については、労働安全に結びつく労働者が保有する資格者（クレーン運転士、玉掛作業者など）の一覧を施工計画書に記載するとともに、その資格者証の写しを添付し提出するものとする。
		<input checked="" type="checkbox"/> 受注者は工事を施工するために下請負契約を締結した場合には、下請金額にかかわらず原則として電子データで施工体制台帳を作成し、工事現場に備えるとともに、その写しを書面で監督員に提出すること。
		<input checked="" type="checkbox"/> 施工前に、基準点、KBM、縦横断面及び工事区間内における境界の確認測量を行い、その結果、設計図書と差異が生じている場合には監督員に書面にて報告するものとする。 <input checked="" type="checkbox"/> 工事測量については、三重県公共工事共通仕様書「1-1-1-38工事測量」に基づき行うものとし、工事区間内の境界等については、受注者の責任において原形復旧できる資料を作成、保存し、管理を行うこと。また、調査資料の写しを監督員へ1部提出するものとする。
		<input checked="" type="checkbox"/> 契約書、設計書及び仕様書に明示されていない事項であっても、機能上及び施工上当然必要と認められるもの、並びに取合いのはつり・補修・復旧は、受注者の負担で処理するものとする。 <input type="checkbox"/> 工事中（養生中を含む）の隣接家屋の乗り入れについては、所有者と十分に協議の上、必要に応じ、鉄板等にて対応するものとする。 <input type="checkbox"/> 排水構造物の施工については、常時通水可能な状態を確保し、異常時には臨機の措置を講じるものとする。
		<input checked="" type="checkbox"/> 本工事の工期は、休日、雨天のほか、社会的制約条件による要因を考慮してのものである。 <input checked="" type="checkbox"/> 受注者は、施工前、ゴミ置場等施工上移設が生じる場合は、監督員と協議を行い、所有者、関係自治会等調整し移設場所を確定し、回覧等により周知徹底を行うものとする。他の物件で移設が生じる場合も、同様の扱いとする。
		<input type="checkbox"/> 試掘調査を行う場合は、事前に各管理者と調整を行い、地下埋設物の確認については各管理者と監督員の立会のもと、実施するものとする。 <input checked="" type="checkbox"/> 施工箇所付近に占用物件が予想される場合には、工事施工に先立って受注者の責任において三重県公共工事共通仕様書「1-1-1-27工事中の安全確保」に基づき、地下埋設（上空占用を含む）の詳細情報を関係機関から調査収集し、監督員に調査資料の写しを提出するとともに、各管理者と現地立会を行うなど、施工に際し十分に協議確認を行うものとする。
		<input checked="" type="checkbox"/> 地下埋設物及び上空占用物を誤って切断した場合は、受注者の責任において三重県公共工事共通仕様書「1-1-1-27工事中の安全確保」に基づき対応するものとし、緊急時の対策として、必ず監督員まで詳細を報告し、速やかに関係機関へ連絡を取るとともに周辺住民に対しても適切な処置を行うものとする。 <input type="checkbox"/> その他（ ）
		<input type="checkbox"/> 交通障害に伴う道路使用許可の手続き、消防への工事届け等を速やかに行うものとする。なお、道路使用許可申請にかかる手数料は、受注者の負担とする。

(注)上記条件及び内容のしり当該欄は、工事において制約を受ける事となるで明示する。変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（共通編）

大区分	中区分	小区分（条件及び内容）
<p>用地・補償関係</p>	<p>事業損失</p>	<p>□ 設計書に明示した箇所の事前調査は、調査前に対象住民への周知を行い、調査後に工事着手するものとする。 □ 家屋調査については、主任技術者（監理技術者）の管理のもと、調査に従事するもの（補助者を除く）として、建築士法（昭和25年法律第202号）第2条に規定する建築士に定める資格を有するものとする。ただし、監督員がこれと同等の知識及び能力を有するものと認められたものについては、これをもって足りる。身分証明書の交付については身分証明書交付願を契約締結後速やかに監督員に提出し、身分証明書交付後家屋調査にかかるとする。 <input checked="" type="checkbox"/> 受注者の責における金銭的補償等は、受注者の責任において適切に処理するものとする。三重県公共工事共通仕様書1-1-1-30 事故報告書「発注者への報告」に基づき、補償対象者より領収書、承諾書等を徴収し、監督員に報告するものとする。</p>
	<p>民地の保全</p>	<p>□ 受注者は施工前に現地に現地を確認し、官民若しくは住民の境界を示すもの（杭、鉄、プレート等）が発見された場合は、施工前に監督員に報告するものとする。 □ 工事により境界杭等が破壊、亡失した場合は、受注者の責任において工事完了後復元を行うものとする。その際には、関係者と立会、承認を得るものとする。</p>
<p>安全対策</p>	<p>工事中の安全確保</p>	<p>□ 受注者は、施工箇所が通学路であった場合は、監督員と協議を行った上で、対象の学校と十分協議をし、工程の調整を図るものとし、通学者の安全を確保するものとする。 <input checked="" type="checkbox"/> 周辺の交通状況を考慮して、資機材の搬出入等は適切な時間帯に行い、沿線住民等への周知を図るものとする。これにより難しい場合は、関係自治会等と協議を行うものとする。 <input checked="" type="checkbox"/> 工事施工時は地山掘削・床掘等の際に既設構造物に損傷が出ないように、適切な措置を行うものとする。また、万が一損傷を与えた場合には、受注者の責において対応するものとする。 また、施工時に影響が及ぶ可能性があると考えられる場合には、事前調査を行い、写真を撮っておくなど適切な処置を講じるものとする。 □ 図示してある掘削及び床掘については、計算用に用いた線であり、施工段階では各安全法令を遵守し施工状況、地下水等を考慮し現場にあわせた勾配等、対策を講じて施工するものとする。 □ 工種（ ） について、施工日の即日開放を原則とする。 □ 工種（ ） について、事前に（ 警察署 ）と立会を行い、確認後、施工を行うものとする。 <input checked="" type="checkbox"/> 現場において設置する保安施設や仮設工は、設置完了時や使用中の点検及び管理についてチェックリスト等を活用して実施・整理し、監督員が求めた際には提示すること。 <input checked="" type="checkbox"/> 工事中は、路面に段差や小構造物等突起物がないよう仮舗装等で十分なすり付けを行い、毎日の作業終了後工事現場内を十分に調べ、危険な箇所は即日補修を行うものとする。</p>
<p>交通安全管理</p>	<p>交通安全管理</p>	<p>□ 工事の施工に伴って、工事車両の出入口及び交差道路に対し、一般交通の安全誘導が必要となる箇所には、交通の誘導・整理を行う者（以下「交通誘導警備員」という）を配置し、公衆の交通の安全を確保するものとし、設計図書に基づき事前に監督員と協議を行うものとする。 □ 交通誘導警備員は、三重県公共工事共通仕様書「1-1-1-33交通安全管理」に基づき配置するものとする。交通誘導警備員のうち1人有資格者（平成17年警備業法改正以降の交通誘導警備業務にかかるとは、有資格者の配置ができない場合は監督員の承諾を得て交通の誘導・整理の実務経験3年以上の者を配置するものとする） □ 受注者は、交通誘導警備員を配置する際は、その警備会社と雇用期間中等労働条件並びに傷害保険等に関する契約書を締結し、その契約書（写し）を監督員に提出すること。また、交通誘導警備員の配置者一覧表（資格・実務経験年数を明示したもの）及び配置者名の明記された伝票を監督員へ提示するものとする（但し、監督員が提出を求めた場合は提出するものとする）。</p>

(注)上記条件及び内容のし印当該欄は、工事において制約を受ける事となるので明示する。変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（共通編）

大区分	中区分	小区分（条件及び内容）
環境対策	環境対策	<p><input checked="" type="checkbox"/> 現場施工及び、現場外走行時の防塵対策については、周囲に粉塵等の影響が無いよう対策を講じ、通行及び人等に対し十分配慮すること。万が一被害が生じた場合は、受注者の責において解決にあたるものとする。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 土粒子を多量に含み、排水施設等に悪影響を及ぼすと考えられる放流については、沈砂または濾過施設を通して放流するものとする。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 受注者は産業廃棄物の処理を委託する際、運搬については産業廃棄物収集運搬業者等と、処分については産業廃棄物処分業者等と、それぞれ個別に直接契約し、その契約書（写し）及び収集運搬業・処分業の許可証（写し）を監督員に提示もしくは提出すること。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 廃棄物処理及び清掃に関する法律に基づき、産業廃棄物の排出事業者（受注者）は産業廃棄物の処理を委託する際、適正処理のために必要な廃棄物情報（成分性状等）を処理業者に提供し、また受注者は、処理に係る産業廃棄物管理票（マニフェスト）について、監督員が提示を求めた場合は提示するものとする。</p>
資料作成	提出書類	<p><input checked="" type="checkbox"/> 三重県公共工事共通仕様書「1-1-1-27工事中の安全確保」に関する書類については、監督員が指示した場合、提示又は提出するものとする。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 完成写真とは、着手前・施工中・完成時に、起点及び終点において必ず同一方向となるように撮影し、3枚1組として、工事写真帳の上段・中段・下段に整理し、完成写真として提出するものとする。（提出部数 2部 用紙サイズ：A4）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 工事完成報告書の提出部数は2部とする。様式については津市ホームページに掲載のものとする。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 受注者は、工事に使用する材料の品質を証明する資料を受注者の責任と費用負担において整備し、使用前に監督員に提出し、確認を受けるものとする。</p> <p>なお、提出の際は使用材料一覧表に使用する材料を記載し、インデックス等で整理して材料の品質証明書を添付するものとする。</p> <p>※その他材料に関する資料についても原則、全て提出するものとするが、主たる材料以外で使用量が少量の場合は資料の提出について監督員と協議できるものとする。</p>
	部分下請負通知書	<p><input checked="" type="checkbox"/> 受注者は、工事の一部において下請負させせる場合は、全て部分下請負通知書を当該下請負業者の施工開始日までに監督員に提出するものとする。部分下請負通知書には下請負業者（再下請負業者を含む）との契約書等の写し、下請負業者（再下請負業者を含む）の建設業の許可の写し及び主任技術者等の資格者証の写し等を添付するものとする。なお、建設業にない下請負の場合、書面上の主任技術者を作業責任者等と読み替え、下請負業者に当該業務の資格者証の写しを添付するものとする。</p>
支払いに関する事項	前金支払いに関する事項	<p><input checked="" type="checkbox"/> 請負代金の額が130万円以上の契約において、受注者が公共工事の前払金保証事業に関する法律に規定する保証事業会社の保証を明示した場合で、市が必要と認めるときは、契約金額の10分の4以内で、かつ当該支出予算の範囲内で前払いするものとする。</p>

(注)上記条件及び内容のし印当該欄は、工事において制約を受ける事となるので明示する。変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（共通編）

大区分	中区分	小区分（条件及び内容）										
その他	名札	<p><input checked="" type="checkbox"/> 発注者は、三重県公共工事共通仕様書「1-1-1-10 施工体制台帳」に基づき、監理技術者、監理技術者補佐、主任技術者（下請負を含む）及び元請負の専門技術者（専任している場合のみ）に、工事現場内において、工事名、工期、顔写真、所属会社名及び社印の入った名札を着用させるものとする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">主任・監理技術者</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">写真</td> <td style="padding: 2px;">氏名 ○○ ○○</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">2cm×3cm程度</td> <td style="padding: 2px;">工事名 ○○○○工事</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 2px;">工期 自○○年○○月○○日</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 2px;">会社 ○○建設株式会社</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">印</td> </tr> </table> </div> <p><名札の例></p> <p>注1) 用紙の大きさは名刺サイズ以上とする。 注2) 所属会社の社印とする。</p>	写真	氏名 ○○ ○○	2cm×3cm程度	工事名 ○○○○工事		工期 自○○年○○月○○日		会社 ○○建設株式会社		印
	写真	氏名 ○○ ○○										
	2cm×3cm程度	工事名 ○○○○工事										
		工期 自○○年○○月○○日										
		会社 ○○建設株式会社										
	印											
部分使用	<input type="checkbox"/> 部分使用箇所 ()) <input type="checkbox"/> 部分使用時期 ()) <input type="checkbox"/> 部分使用目的 ())											
部分引渡し	<input type="checkbox"/> 部分引渡し指定部分 (別途説明書に記載)) <input type="checkbox"/> 部分引渡し時期 ())											
巡回	<input checked="" type="checkbox"/> 当工事（修繕）は、公共工事の品質確保の促進を図るものとして、検査課において施工状況の確認等を行う現場パトロールを行うことがある。											
その他	<input type="checkbox"/>											

(注)上記条件及び内容のし印当該欄は、工事において制約を受ける事となるので明示する。変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明示項目	明示事項	条件及び内容
工程関係	<input type="checkbox"/> 別途工事との工程調整が必要あり (別途工事名:) <input type="checkbox"/> 施工時期、施工時間及び施工方法の制限あり 施工時期 () 施工時間及び施工時間 () 施工方法 () <input type="checkbox"/> 工期は、繰越手続きが完了後、()年()月()日までに変更します。 <input type="checkbox"/> 協議が必要な機関名 () 協議完了見込み時期 () <input type="checkbox"/> 占用物件との工程調整の必要あり <input type="checkbox"/> その他 ()	<input type="checkbox"/> 調整項目 (<input type="checkbox"/> 資材等の流用 <input type="checkbox"/> 仮設及び工事用道路等の調整 <input type="checkbox"/> 建設機械等の調整) <input type="checkbox"/> 制限する工種名 (<input type="checkbox"/> 施工順序の調整 <input type="checkbox"/> その他 ()) <input type="checkbox"/> 協議完了見込み時期 () <input type="checkbox"/> 調整項目 (<input type="checkbox"/> 資材等の流用 <input type="checkbox"/> 仮設及び工事用道路等の調整 <input type="checkbox"/> 建設機械等の調整) <input type="checkbox"/> 制限する工種名 (<input type="checkbox"/> 施工順序の調整 <input type="checkbox"/> その他 ()) <input type="checkbox"/> 協議完了見込み時期 ()
用地関係	<input type="checkbox"/> 用地補償物件の未処理箇所あり <input type="checkbox"/> 仮設ヤードの有無 <input type="checkbox"/> その他 ()	<input type="checkbox"/> 未処理箇所 (<input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> No. ~No.) <input type="checkbox"/> 完了見込み時期 (<input type="checkbox"/> 令和()年()月()日頃 <input type="checkbox"/> 別途協議) <input type="checkbox"/> 仮設ヤード (<input type="checkbox"/> 官有地 <input type="checkbox"/> 民有地 <input type="checkbox"/> その他 ()) <input type="checkbox"/> 仮設ヤード使用期間 () <input type="checkbox"/> 仮設ヤードからの運搬距離 (L = km) <input type="checkbox"/> 使用条件・復旧方法 () <input type="checkbox"/> その他 ()
公害対策関係	<input type="checkbox"/> 施工方法の制限あり <input type="checkbox"/> 事業損失防止に関する調査あり <input type="checkbox"/> その他 ()	<input type="checkbox"/> 制限項目 (<input type="checkbox"/> 騒音 <input type="checkbox"/> 振動 <input type="checkbox"/> 水質 <input type="checkbox"/> 粉じん <input type="checkbox"/> 排出ガス <input type="checkbox"/> その他 ()) <input type="checkbox"/> 施工方法等 (<input type="checkbox"/> 指定工法名 () <input type="checkbox"/> その他 ()) <input type="checkbox"/> 調査項目 (<input type="checkbox"/> 騒音測定 <input type="checkbox"/> 振動測定 <input type="checkbox"/> 水質調査 <input type="checkbox"/> 事後調査 <input type="checkbox"/> 地盤沈下測定) <input type="checkbox"/> 調査方法 (<input type="checkbox"/> 地下水位等の測定 <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 別途協議) <input type="checkbox"/> その他 ()
安全対策関係	<input type="checkbox"/> 交通安全施設等の指定あり	<input type="checkbox"/> 交通安全施設等の配置 (<input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他 ()) <input type="checkbox"/> 交通誘導警備員の配置 (<input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他 ()) <input type="checkbox"/> 指定路線 <input type="checkbox"/> 指定路線以外 <input type="checkbox"/> 交通誘導警備員の配置人員数 <input type="checkbox"/> 概算人数による算出 ① 交通誘導警備員の人数は、概算数量としてしているため、設計変更の対象とする。 概算延べ人数: 交通誘導警備員 A: 人 B: 人 (注: 交通誘導警備員Aが配置できない場合も変更の対象とする。) ② 受注者は、工事着手前に配置計画等(配置人員、期間等)を作成し、それを基に、監督員と必要とする交通誘導警備員の延べ配置人員を協議すること。工事着手後、計画を変更が生じた場合は、随時、協議を行い、計画を見直すこと。なお、延べ配置人員の算出は、果が定める作業日当たり標準作業量等を用いて作成するものとし、現場条件等により果の標準作業量等と差が生じる場合は、その理由を明確にした計画をもって協議すること。また、実績人数の確認方法についても合わせて協議を行うこと。 ③ 交通誘導警備員の配置完了後、協議により定められた実績人数が確認できる資料を提出すること。 <input type="checkbox"/> 積上げによる算出 配置人員数 (人) (うち交通誘導警備員A (人)) (注: 配置人員数の変更は原則行わないものとする。但し、交通誘導警備員Aが配置できない場合は変更の対象とする。) <input type="checkbox"/> 交通誘導警備員の配置時間 () <input type="checkbox"/> 交通誘導警備員の配置期間 () <input type="checkbox"/> 交通誘導警備員配置の対象工種 ()

(注) 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明示項目	明示事項	条件及び内容
安全対策関係	<input type="checkbox"/> 近接施設等に対する制限 <input type="checkbox"/> 土砂崩落・発破作業に対する防護施設等に指定あり <input checked="" type="checkbox"/> 現場での安全確保（自主施工の原則） <input checked="" type="checkbox"/> 事故速報の提出 <input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> 既存施設あり ・近接公共施設（ <input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> その他（ ）） ・近接施設（ <input type="checkbox"/> 擁壁（ ） <input type="checkbox"/> ブロック塀 <input type="checkbox"/> 家屋 <input type="checkbox"/> その他（ ）） ・現地状況を適切に把握して施工を行うこと。 <input type="checkbox"/> 工法制限あり ・制限を受ける工種（ ） ・制限内容（ ） <input type="checkbox"/> 安全防護施設等の配置（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議） <input type="checkbox"/> 保安要員の配置（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議） <input checked="" type="checkbox"/> 受注者は、工事中の適切な安全確保の措置等一切の手段について、自らの責任において定め、工事を実施すること。 <input checked="" type="checkbox"/> 設計図書に明示された施工条件と工事現場が一致せず、安全確保のために指定仮設の変更や計上が必要な場合は、監督員と協議を行い指示を受けた後、受注者として適切な安全確保の措置を講じたうえで、工事を実施すること。 <input checked="" type="checkbox"/> 受注者は、工事中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に連絡するとともに、事故の概要を所定の書面により速やかに報告すること。 <input type="checkbox"/> その他（ ）
工事道路関係	<input type="checkbox"/> 一般道路（搬入路）の使用制限あり <input type="checkbox"/> 仮設道路の設置条件あり <input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> 経路及び使用期間の制限内容（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議） <input type="checkbox"/> 使用中及び使用後の措置（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議） <input type="checkbox"/> 用地及び構造（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議） <input type="checkbox"/> 安全施設（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議） <input type="checkbox"/> その他（ ）
仮設備関係	<input type="checkbox"/> 仮設備の設置条件あり <input type="checkbox"/> 水替工（縮切排水工） <input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> 使用期間及び借地条件（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議） <input type="checkbox"/> 転用あり（ 回） <input type="checkbox"/> 兼用あり（ ） <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 施工条件の指定なし <input type="checkbox"/> 施工条件の指定あり <input type="checkbox"/> ① 水替工（縮切排水工）の水替日数は、概算数量としているため、設計変更の対象とする。 概算延べ水替日数： 日 <input type="checkbox"/> ② 受注者は、工事着手前に計画工程表等（対象工種、期間等）を作成し、それを基に、監督員と必要とする水替日数を協議すること。工事着手後、計画を変更する必要がある場合は、随時、協議を行い、計画を見直すこと。なお、水替日数の算出は、県が定める作業日当たり標準作業量等を用いて作成するものとし、現場条件等により県の標準作業量等と差が生じる場合は、その理由を明確にした計画をもって協議すること。また、実績日数の確認方法については合わせて協議を行うこと。 <input type="checkbox"/> ③ 水替工（縮切排水工）完了後、協議により定められた実績日数が確認できる資料を提出すること。 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 構造及び設計条件（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 別途協議） <input type="checkbox"/> 施工方法（ ） <input type="checkbox"/> その他（ ）

(注) 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該内容は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明示項目	明示事項	条件及び内容
建設発生土・産業廃棄物関係	建設発生土受入地の指定あり	<input type="checkbox"/> 受入地の条件 (<input type="checkbox"/> 別途図面 <input type="checkbox"/> 運搬距離 (L= km) <input type="checkbox"/> 受入料金なし <input type="checkbox"/> 別途協議 <input type="checkbox"/> その他 ()) <input type="checkbox"/> 建設発生土受入地未定 <input type="checkbox"/> 産業廃棄物の処理条件あり
	建設発生土受入地未定	<input type="checkbox"/> 受入地未定につき別途協議する。 (<input type="checkbox"/> 暫定運搬距離L= km、 <input type="checkbox"/> その他 ()) <input type="checkbox"/> 産業廃棄物の種類 (<input type="checkbox"/> コンクリート塊 <input type="checkbox"/> アスベスト <input type="checkbox"/> 木材 <input type="checkbox"/> 汚泥 <input type="checkbox"/> その他 ()) <input type="checkbox"/> 産業廃棄物の処分地 (<input type="checkbox"/> 再生処分場 () <input type="checkbox"/> 最終処分場 () <input type="checkbox"/> 別添図書 <input type="checkbox"/> 別途協議) 【注：特段の理由により処分先や運搬距離を明示する場合はその他の項目 () に記入のこと。】 <input type="checkbox"/> 処分場の受入条件 ()
	産業廃棄物の処理条件あり	<input type="checkbox"/> 舗装切断時の排水処理 アスファルト・セメントコンクリート舗装の切断時に発生する排水（泥水）を河川や側溝に排水することなく排水吸引機能を有する切断機械等により回収するものとする。また、回収水等は、産業廃棄物として取り扱うものとし、適正に処理しなければならない。「適正に処理」するとは、「廃棄物処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物の排出事業者（受注者）が産業廃棄物の処理を委託する際、適正処理のために必要な廃棄物情報（成分や性状等）を処理業者に提供することが必要である。なお、受注者は、回収水等の産業廃棄物管理票（マニフェスト）について、監督員に提示しなければならない。
	その他 ()	<input type="checkbox"/> 舗装切断時の回収水等の運搬・処理については、契約後、監督員と協議すること。 <input type="checkbox"/> その他 ()
工事支障関係	工事支障物件あり	<input type="checkbox"/> 支障物件名 (<input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 有線 <input type="checkbox"/> その他 ()) <input type="checkbox"/> 移設時期 (<input type="checkbox"/> 令和 年 月 日頃 <input type="checkbox"/> 別途協議) <input type="checkbox"/> 防護 () <input type="checkbox"/> その他 ()
	その他	<input type="checkbox"/> その他 ()
薬液注入関係	薬液注入工法等の指定あり	<input type="checkbox"/> 設計条件 () 工法区分 () 材料種類 () 施工範囲 () <input type="checkbox"/> 割孔数量 () 注入量 () その他 () <input type="checkbox"/> 工法関係 () 材料関係 ()
	提出書類あり	<input type="checkbox"/> その他 ()
	注入量の確認、注入の管理及び注入の効果の確認	<input type="checkbox"/> その他 ()
	その他	<input type="checkbox"/> その他 ()
再生材使用関係	再生材使用の指定あり	<input type="checkbox"/> 再生材の種類 (<input type="checkbox"/> 再生Asコン <input type="checkbox"/> 再生路盤材 <input type="checkbox"/> 再生クラックシャラー <input type="checkbox"/> 道路用盛土材 <input type="checkbox"/> 再生コン砂) <input type="checkbox"/> 再生材が使用出来ない場合の措置 (<input type="checkbox"/> 新材に変更 <input type="checkbox"/> その他 ()) <input type="checkbox"/> 再生コンクリート砂 (1購入先当たり1検体の試験を行い、試験報告書には、使用する工事名称、所在地を記載する。) <input type="checkbox"/> 三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用する。ただし、認定製品が入手できない場合は、監督員と別途協議すること。
	認定製品の使用について	(認定製品の品名： <input type="checkbox"/> 盛土材 <input type="checkbox"/> 埋戻し材 <input type="checkbox"/> サンドクッション材 <input type="checkbox"/> 上層路盤材 <input type="checkbox"/> コンクリート二次製品 <input type="checkbox"/> グレーチング <input type="checkbox"/> その他 ()) 下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用するように努める。
	認定製品の品名	(認定製品の品名： <input type="checkbox"/> 盛土材 <input type="checkbox"/> 埋戻し材 <input type="checkbox"/> サンドクッション材 <input type="checkbox"/> 上層路盤材 <input type="checkbox"/> コンクリート二次製品 <input type="checkbox"/> グレーチング <input type="checkbox"/> その他 ()) (認定製品の品名： <input type="checkbox"/> 間伐材製工事用パレケード・看板・標示板)
	その他	<input type="checkbox"/> その他 ()

(注) 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明示項目	明示事項	条件及び内容
その他	<input type="checkbox"/> 工事用機材の保管及び仮置きが必要あり <input type="checkbox"/> 現場発成品あり <input type="checkbox"/> 支給品あり <input type="checkbox"/> 盛土材等工事間流用あり <input type="checkbox"/> 現場環境改善費適用工事 <input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> 保管場所（ ） 期間（ ） その他（ ） <input type="checkbox"/> 品名（ ） 数量（ ） 保管場所（ ） その他（ ） <input type="checkbox"/> 品名（ ） 数量（ ） 引渡場所（ ） その他（ ） <input type="checkbox"/> 時期（令和 年 月 日） その他（ ） <input type="checkbox"/> 運搬方法（ <input type="checkbox"/> 受注者で運搬 <input type="checkbox"/> 受注者以外で運搬 <input type="checkbox"/> 別途協議 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 引渡場所（ <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 教量（ ） <input type="checkbox"/> 現場環境改善の内容（率分）（ ） <input type="checkbox"/> 現場環境改善の内容（積上）（ ） <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 運輸距離（L= km）
適用条件	<input checked="" type="checkbox"/> 適用条件	<input checked="" type="checkbox"/> 三重県公共工事共通仕様書（令和2年8月版）を適用（部分改定を行った内容も含む（最新改定：令和4年7月1日）） <input checked="" type="checkbox"/> 三重県公共工事共通仕様書 1-1-1-2 第22項中「電子メールなどの署名または押印が不要な手段により」とあるのは「電子メールなどにより」と、第26項「書面とは、手書き、印刷物等による工事打合せ簿等の工事帳票をいい、発行年月日を記載し、署名または押印したものを有効とする。ただし、情報共有システムを用いて作成され、指示、承諾、協議、提出、報告、通知が行われた工事帳票については、署名または押印がなくても有効とする。」とあるのは「書面とは、工事打合せ簿等の工事帳票をいい、情報共有システムを用いて作成され、指示、承諾、協議、提出、報告、通知が行われたものを有効とする。ただし、情報共有システムを用いた場合、署名または押印がない場合は、発行年月日を記載し、記名（署名または押印を含む）したのもも有効とする。」と読み替えるものとする。 <input type="checkbox"/> 「土木構造物設計マニュアル（案） 編」を適用 <input checked="" type="checkbox"/> 設計変更を行う際には、津市設計変更ガイドライン（平成31年3月）（一部改正：令和2年4月）を参考とする。 <input type="checkbox"/> 支援技術者 1. 本工事は現場における現場技術業務を〔例示（公財）三重県建設技術センター〕に委託しているため、その支援技術者が監督員に代わって施工体制点検、現場観察又は検測を行う際は、その業務に協力しなければならない。また、書類（施工体制点検、計画書、報告書、データ、図面等）の審査に関し説明を求められた場合は、説明に応じなければならない。ただし、支援技術者は、工事請負契約書第9条に規定する監督員ではなく、指示、承諾、協議、検査の適否の判定等を行う権限は有しないものである。 2. 監督員から受注者に対する指示又は通知等は支援技術者を通じて行う場合には、監督員から直接、指示又は通知があったものとみなす。 3. 監督員の指示により受注者が監督員に対して行う報告又は通知は、支援技術者を通じて行うことができる。 4. 本工事を担当する支援技術者の氏名は右記の通りである。 支援技術者：
		<input checked="" type="checkbox"/> 電子メールを活用した情報共有を行う場合は予め工事打合せ簿にて監督員に報告を行うこと。実施方法については監督員の指示によるものとする。 <input checked="" type="checkbox"/> デジタル工事写真の電子小黒板を使用する場合は予め工事打合せ簿にて監督員に報告を行うこと。また、三重県デジタル工事写真の小黒板情報電子化に係る特記仕様書に準拠すること <input checked="" type="checkbox"/> ダンプトラック等による過積載等の防止に関する特記仕様書（三重県）に準拠すること <input type="checkbox"/> その他（ ）

(注) 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
 明示事項に変更が生じた場合及び明示されない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明示項目	明示事項	条件及び内容
監督の区分 （共通仕様書） 第3編3-1-1-4 第6項 第10項 に規定する 表3-1-1(1)、 表3-1-1(2)	一般監督 （ただし、低入札価格調査制度の調査対象工事となつた場合は、全ての工種を重点監督とする。） 重点監督	<p><input type="checkbox"/> 重点監督の場合 【注：全ての工種に適用しない場合は、対象工種欄をチェックし、対象工種名を記入すること。】 全ての工種に適用する。 <input type="checkbox"/> 対象工種（ ） ※これ以外は、一般監督とする。</p>
電子納品	工事完成図書（工事写真含む） 電子納品対象外	<p><input checked="" type="checkbox"/> 工事完成図書は電子納品とする。ただし、電子化が困難な部分について監督員と協議承諾を得たものについてはこの限りではない。 電子媒体の提出部数は、（<input type="checkbox"/> 2部 <input checked="" type="checkbox"/> 1部）とする。 <input type="checkbox"/> 三重県CALS電子納品運用マニュアル（令和4年7月改訂）を適用</p>
地質調査の 電子成果品等	地盤情報データベースの登録の必要あり	<p><input type="checkbox"/> 検定及び登録機関（一般財団法人国土情報センター（https://ngic.or.jp/）） <input type="checkbox"/> 検定料金の計上（<input type="checkbox"/> A検定 <input type="checkbox"/> B検定） （注：受注後、これにより難しい場合は設計変更の対象とする。）</p>
産業廃棄物税	産業廃棄物税	<p><input checked="" type="checkbox"/> 本工事には産業廃棄物税相当分が計上されないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納税証明書等を添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うこと。なお、この期間を超えて請求することはできない。また、設計数量を越えて請求することはできない。</p>
コリンズ 作成・登録	コリンズ（CORINS）の作成・登録	<p><input checked="" type="checkbox"/> 三重県公共工事共通仕様書に基づき、コリンズ（CORINS）の作成・登録を行うこと。</p>
建設副産物・建設 発生土情報交換シ ステム	建設副産物情報交換システム 建設発生土情報交換システム	<p><input checked="" type="checkbox"/> 三重県公共工事共通仕様書に基づき、建設副産物情報交換システムにデータを入力すること。 <input checked="" type="checkbox"/> 三重県公共工事共通仕様書に基づき、建設発生土情報交換システムにデータ更新を行うこと。</p>
下請関係 下請企業 次数制限	下請企業の次数制限	<p><input type="checkbox"/> 本工事における下請の次数は、2次（建築一式工事は3次）までとする。 上記次数を超える下請契約を締結する場合は、下請契約締結前に書面により発注者の承諾を得ること。</p>
特例監理技術者の 設置	特例監理技術者の設置	<p><input type="checkbox"/> 本工事は、建設業法第26条第3項ただし書の規定（監理技術者（特例監理技術者）の配置）を適用する。</p>
配慮依頼事項	下請契約又は再委託において市内本店事業者の活用 資材、原材料の市内本店事業者からの調達及び地元製 品の使用 建設機械、機器等の借入れ 使用人等において市民の活用 津市公契約条例に関する特記	<p>下請契約又は再委託（一次下請以降のすべての下請負人又は再委託者含む。）が認められた契約にあっては、下請契約又は再委託等に おいて市内本店事業者を活用することに配慮すること。 <input checked="" type="checkbox"/> 資材、原材料等の調達が必要となる場合は、市内本店事業者から調達すること及び地元製品、地元生産品を使用することに配慮すること。 <input checked="" type="checkbox"/> 建設機械、機器等の借入れが必要となる場合は、市内本店事業者から借入れすることに配慮すること。 <input checked="" type="checkbox"/> 業務従事者等の使用人等が必要となる場合は、使用人等に市民を活用するよう配慮すること。 <input checked="" type="checkbox"/> 締結する公契約において、労働者の労働環境の確保、優良な事業者の育成及び地域経済の健全な発展を図るため必要な事項を定める。 1 受注者の責務 (1) 関係法令及び条例の規定を遵守しなければならない。 (2) 受注者等は、労働者の適正な労働環境の確保に努めなければならない。 (3) 受注者等は、労働者と対等な労使関係を構築するとともに、下請契約等を締結しようとするときは、下請契約等の相手方と対等な立場における合意に基づいた適正な契約を行わなければならない。 (4) 受注者等は、下請契約等の相手方を選定するとき、又は資材等を調達するとき、又は資材等を調達するとき、本市の区域内に主たる事務所を有する事業者又は本市の区域内で生産された資材等を活用するよう努めなければならない。 (5) 受注者等は、公契約に携わる者として、社会的な責任を自覚し、公契約を適正に履行しなければならない。 (6) 受注者等は、条例第7条第1項の規定に基づき市長又は上下水道事業管理者（以下「市長等」という。）が行う報告の求め及び立入検査その他本市が実施する公契約に関する施策に協力しなければならない。</p>
津市公契約条例	津市公契約条例に関する特記	<p>1 受注者の責務 (1) 関係法令及び条例の規定を遵守しなければならない。 (2) 受注者等は、労働者の適正な労働環境の確保に努めなければならない。 (3) 受注者等は、労働者と対等な労使関係を構築するとともに、下請契約等を締結しようとするときは、下請契約等の相手方と対等な立場における合意に基づいた適正な契約を行わなければならない。 (4) 受注者等は、下請契約等の相手方を選定するとき、又は資材等を調達するとき、又は資材等を調達するとき、本市の区域内に主たる事務所を有する事業者又は本市の区域内で生産された資材等を活用するよう努めなければならない。 (5) 受注者等は、公契約に携わる者として、社会的な責任を自覚し、公契約を適正に履行しなければならない。 (6) 受注者等は、条例第7条第1項の規定に基づき市長又は上下水道事業管理者（以下「市長等」という。）が行う報告の求め及び立入検査その他本市が実施する公契約に関する施策に協力しなければならない。</p>

(注) 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。

明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津市上下水道事業局
令和4年7月

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明示項目	明示事項	内容及び内容
津市公契約条例		<p>2 公契約の解除等</p> <p>市長等は、受注者等が次の各号のいずれかに該当するときは、当該公契約の解除、受注者等の指名停止等必要な措置を採ることができる。</p> <p>(1) 条例第7条第1項の規定による報告を怠り、若しくは虚偽の報告をし、又は同項の規定による立入検査を拒み、妨げ、若しくは忌避し、若しくは質問に対して応答せず、若しくは虚偽の回答をしたとき。</p> <p>(2) 条例第8条第1項の規定による命令に従わないとき。</p> <p>(3) 条例第8条第2項の規定による報告を怠り、又は虚偽の報告をしたとき。</p> <p>(4) (1)から(3)に掲げるもののほか、条例の規定に違反したとき。</p> <p>(5) 特定公契約にあっては、別紙誓約事項に違反したとき。</p> <p>津市公契約条例（以下「条例」という。）第6条の規定により、下記事項について了承し、遵守することを誓約します。また、誓約内容に違反があった場合等における関係機関への通報、指名停止、契約解除及び違約金徴収について異議はありません。</p> <ol style="list-style-type: none"> 津市公契約条例施行規則第8条に掲げる関係法令（次項において単に「関係法令」という。）を遵守すること。 関係法令に違反し関係機関から是正勧告等があった場合は、津市長又は津市上下水道事業管理者（以下「市長等」という。）へ報告すること。 条例第7条第1項の規定による報告の求め及び立入検査に対し、誠実に対応すること。 労働者が条例第9条第1項の規定による申出をしたことを理由に、当該労働者に対し、解雇その他の不利益な取扱いをしないこと。 労働者に対し、条例の内容について周知を行うこと。 労働者の賃金水準の引上げに関する措置が講じられる場合は、下請契約等の請負契約金額の見直し、労働者の賃金の引上げ等について適切に対応すること。 市長等が行う施策に協力すること。
社会保険等未加入対策		<p>適用除外でないにも関わらず社会保険等に未加入である建設業者を下請負人としてはならない。</p> <p>受注者は、施工体制台帳・再下請負通知書の「健康保険等の加入状況」欄により下請業者が社会保険等に加入しているかどうかを確認すること。また、発注者が加入状況を証明する書類の提出又は提示を求めた場合、速やかに対応すること。</p>
法定福利費の負担		<p>法定福利費は事業主が負担しなければならない社会保険料であり、元請負人及び下請負人は見積りに法定福利費を必要経費として適正に確保する必要があります。元請負人は標準見積書の見積りに法定福利費相当額を内訳明示した見積書の提出を下請人に働きかけること。また、二次下請以降についても同様に標準見積書の活用についても同様に標準見積書の活用にも努力すること。</p> <p>(津市HP「仕事・産業-入札・契約-工事・建設コンサルタント関係-調達契約課からのお知らせ（工事・コンサル）」を参照)</p>
暴力団等の不当介入の排除等		<p>締結する契約等から暴力団、暴力団関係者、暴力団関係者法人等（以下「暴力団等」という。）の不当介入を排除し、契約等の適正な履行を確保するため必要な事項を定める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 受注者の義務 <ol style="list-style-type: none"> 契約の相手方及び下請負人等（以下「受注者等」という。）は、暴力団等と認められる下請負人等を使用してはならない。 暴力団等と認められる資材販売業者から資材等を購入してはならない。 暴力団等と認められる廃棄物処理業者が有する廃棄物処理施設及び廃棄物処理業者等を使用してはならない。 本市と締結した契約等の履行に当たり、受注者等が暴力団等による不当介入を受けたときは、断固としてこれを拒否し、直ちに発注者に文書にて報告するとともに所管の警察署に通報し捜査上必要な協力を行うこと。 捜査上必要な協力を行ったときは、速やかに発注者に文書にてその内容を報告すること。 受注者等が不当介入を受けたことを理由に契約期間の延長等が必要となったときは、発注者に契約金の延長を求めることができる。 入札参加資格者等及び受注者等に対する措置 <ol style="list-style-type: none"> 入札参加資格者等又はその役員等が暴力団等と認められるとき、暴力団等と密接な関係を有していると認められるときなどは、当該入札資格者等に対し、津市建設工事等指名停止基準に基づき指名停止措置を講ずるものとする。 上記1受注者の義務に違反した受注者等に対しても、指名停止措置を講ずるものとする。 契約等の解除 <ol style="list-style-type: none"> 暴力団等と認められるときなどにより指名停止措置が講じられた入札参加資格者等との契約等については、これを解除することができる。

(注) 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
 明示事項に変更が生じた場合及び明示されない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明示項目	明示事項	内容及び内容
<p>新型コロナウイルス感染症の拡大防止措置等</p>	<p>☑ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止措置等に関する特記</p>	<p>☑ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止措置等については、以下により徹底を図るものとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 工事の円滑な施工確保を図る観点から、本工事の現場等のみならず関係する会社・事務所等も含め、現場状況などを勘案しつつ、アルコール消毒液の設置や不特定の者が触れる箇所の定期的な消毒、手洗い・うがいなど、感染予防の対応を徹底するとともに、すべての作業従事者等々の健康管理に留意すること。 2 新型コロナウイルス感染症については、特に、①密閉空間、②密集場所、③密接場面という3つの条件（以下「三つの密」という。）が同時に重なる場では、感染を拡大するリスクが高いことから、建設現場等における朝礼・点呼や現場事務所等における各種の打合せ、更衣室等における着替えや語め所等での食事・休憩など、元請事業者をはじめ、下請事業者等の多人数が集まる場面や密室・密閉空間における作業などにおいては、他の作業従事者と一定の距離を保つことや作業場所の換気の励行など、三つの密の回避や影響を緩和するための対策に万全を期すること。 3 感染拡大防止対策を実施するために追加で費用を要する場合は、設計変更の対象とするため、監督員と協議を行うこと。ただし、感染防止対策について施工計画書に記載した上で履行することを前提とする。 4 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、「工事の一時中止や工期の延長」が必要な場合には、監督員と協議を行うことと。 5 作業従事者等が新型コロナウイルス感染症の感染者及び濃厚接触者（以下「感染者等」という。）であることが判明した場合は、津市速やかに監督員に報告すること。また、保健所等の指導に従い、感染者等の自宅待機などの適切な措置を講じること。なお、感染者等であることが判明した場合は、本工事のみならず、受注者が本市と契約中の全ての工事について、一時中止の措置を行う場合がある。 6 新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、受注者又は発注者は、施工条件、施工方法等に変更の必要があると認めるときは、津市工事請負契約約款第19条（設計図書の変更）の規定に基づき、発注者及び受注者が協議して、これを定めるものとし、この場合において必要があると認められるときは、工期若しくは請負代金額の変更の対象とするものとする。
<p>ワンデーレスポンス</p>	<p>☑ ワンデーレスポンスの実施</p>	<p>☑ この工事は、ワンデーレスポンス実施対象工事である。</p> <p>「ワンデーレスポンス」とは受注者からの質問、協議等に対し、発注者は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することである。</p> <p>ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。</p> <p>なお、質問・協議等に当たっては、詳細な状況資料等を添えるものとし、内容によっては、根拠資料を揃えた提案を含むものとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 2 受注者は計画工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督職員と協議をおこなうこと。 3 受注者は三重県公共工事共通仕様書「1-1-3 設計図書の照査等」に基づき、適切に設計図書の照査を実施すること。 4 受注者は工事施工中において、問題が発生した場合及び計画工程と実施工程と比較照査し、差異が生じた場合は速やかに文書にて監督職員へ報告すること。 5 発注者が効果・課題等を把握するためアンケート等のフォローアップ調査を実施する場合、受注者は協力すること。

(注) 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明示項目	明示事項	条件及び内容
建設業退職金共済制度に係る事務手続き	<p><input checked="" type="checkbox"/> 建設業退職金共済制度に係る事務手続きについて</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 建設業退職金共済制度への加入</p>	<p>建設業退職金共済制度に係る事務手続きについては下記のとおりとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 建設業退職金共済制度への加入 受注者は、三重県公共工事共通仕様書に定めるところにより、建設業退職金共済制度に該当する場合は同制度に加入すること。 2 契約締結時の提出書類 工事の受注者は、必要な枚数の共済証紙を購入し、原則として契約締結後1ヶ月以内に、取扱機関から交付される掛金収納書を「掛金収納書提出用台紙」に添付して、調達契約書の確認を受けた後、工事担当課へ提出すること。ただし、電子申請方式により退職金ポイントを購入する場合は、契約締結後原則として40日以内に、電子申請専用サイトで発行される掛金収納書（電子申請方式）について、調達契約書の確認を受けた後、工事担当課へ提出すること。自社で退職金制度がある等の理由により、証紙を購入しない場合は「建設業退職金共済証紙購入適用除外届」について、調達契約書の確認を受けた後、工事担当課へ提出すること。 3 共済証紙購入額 掛金収納書提出用台紙の「当該工事における共済証紙購入の考え方」1～4によるものとし、当該労働者の就労予定延べ人数や、当該工事における労働者の制度加入率の把握に努め、「考え方」2又は3によることが望ましいですが、これにより難しい場合は「考え方」1とし、契約金額（税込）の1000分の1.7以上を旨とすること。 4 共済証紙等の管理 購入した共済証紙については、「工事別共済証紙受払簿」を作成し購入枚数や交付枚数の管理に努めること。また、適切に対象労働者の就労状況等を把握し、共済証紙の交付等を行うこと。 5 工事完成後の提示書類 工事完成後、速やかに「掛金充当実績総括表」を作成し、工事担当課へ提示してください。この時、掛金充当日数と証紙購入日数に概ね齟齬がないことを確認してください。また、事務手続きの履行状況を確認するため、必要に応じて「工事別共済証紙受払簿」又はその他関連書類の提示を求める場合がある。 6 建設キャリアリアアアップシステムの活用 建設キャリアリアアアップシステム（以下、CCUS という。）に事業者登録を行っている受注者は、カードリーダーの設置等の就業履歴が蓄積可能な環境整備に努めること。また、CCUS の活用により対象労働者の就労状況等を適切に把握し、就業履歴数と対象労働者の就労状況報告との間で齟齬が生じないように留意すること。
津市工事請負の地元調整	津市工事請負に関する特記仕様書	<p>本工事の地元調整については下記のとおり行うものとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 趣旨 津市工事請負に係る地元調整については、三重県公共工事共通仕様書（以下「共仕」という。）の「受注者は、工事の施工にあたり、地域住民との間に紛争が生じないように努めなければならない」と及び特記仕様書の「受注者は、工事中の適切な安全確保の措置等があるよう誤った解釈がされ、工事実施に支障をきたす事例が発生しました。このことから、本特記仕様書において、工事説明の進め方や不当要求行為等への対応について、必要な事項を定めるものである。 2 発注者及び受注者の責務 (1) 工事発注に係る工事の必要性、設計図書における工事的目的物の仕様及び施工条件などに係る地元調整に関する場合は、発注者の責務とする。 (2) 上記(1)以外の工事的目的物を完成するための施工に関する必要な地元調整は、受注者の責務とする。 3 定義 (1) 「地元代表者等」とは、連合自治会長、自治会長等地域をとりまとめる者をいう。また、水利組合、漁業協同組合等など利害関係者の代表者を含むものとする。 (2) 「不当要求行為等」とは、 ア 正当な理由なく面会を強要する行為又は拒否する行為 イ 暴力行為、脅迫行為 ウ 正当な権利行使を装い、又は社会常識を逸脱した手段により金銭又は権利を不当に要求する行為 エ 粗野又は乱暴な言動により他人に不安又は嫌悪の情を抱かせる行為 オ 下請負人等に特定の者を採用するよう要求する行為 カ アからオまでに掲げるもののほか、工事に支障を生じさせる等一切の行為

(注) 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明示項目	明示事項	内容及び内容
		<p>(3) 「下請負人等」とは、工事に係る下請負人、資材業者、運搬業者、測量業者及び設備・物品納入業者等をいう。</p> <p>4 工事説明の進め方 (1) 発注者は、発注前に地元代表者等と工事の目的、内容・効果、工事実施の条件等について協議を整え発注し、受注者決定後、工事名、工事場所、工期及び受注者について地元代表者等に依頼して、施工近隣住民に周知を行う。 (2) 受注者は、受注後速やかに施工計画書を作成することとし、発注者による周知を行った後、工事開始時期、工事実施期間、交通規制方法など工事施工に関する内容を、地元代表者等に説明すること。その上で工事施工に関する事項を説明することとする。 (3) 受注者は、地元代表者等への説明後、共仕の「工事安全確保（工事説明書）」に基づき、必要に応じて、工事内容、工事実施期間、交通規制方法及び受注者連絡先を記した工事への協力を求めるための文書を作成し、配布するなど工事現場の説明性の向上を図るものとする。 (4) 受注者の説明に対し、地元代表者等の協力を得ることができない場合は、工事名、工事場所、工期及び受注者について施工近隣住民等へ各戸配布により周知し、協力を求めるなど受注者及び発注者で協議し、工事を進めるものとする。 (5) 工事着手後、施工方法等に変更が生じた場合は、必要に応じて、受注者は地元代表者等に説明すること。また、工事の施工に関する苦情や要望は、受注者が対応にあたるものとする。 (6) 受注者は、地元調整を行った場合は工事実施に向けて調整及び協議した経緯を記録した書面、配布した文書等を工事打合せ簿に添えて監督員に提出すること。</p> <p>5 不当要求行為等 (1) 受注者は、不当要求行為を受けた場合は、速やかに発注担当部（局）の部次長等（津事事務分掌規則（平成18年1月1日規則第6号）第4条第1項第2号に規定する部次長、同条第2号の2項に規定する局長、同条第5項第2号に規定する担当参事をいう。）に報告するとともに、所轄の警察署及び暴力追放三重県民センターに通報を行うものとする。また、下請負人等が不当要求行為を受けた場合は、その事実を受注者から発注担当部（局）の部次長等へ報告するとともに、下請負人等に所轄の警察署及び暴力追放三重県民センターへ通報をさせるものとする。 (2) 受注者による地元調整において、発注者が同行した際に、不当要求行為を受けた場合は、受注者、発注者双方が所轄の警察署及び暴力追放三重県民センターに通報を行うものとする。 (3) 受注者及び下請負人等は、不当要求等を受けた事実を記録しておかなければならない。</p>
その他	<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他（ ）

(注) 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
 明示事項に変更が生じた場合及び明示されない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

労働環境の確保に係る誓約事項

津市公契約条例（以下「条例」という。）第6条の規定により、下記事項について了承し、遵守することを誓約します。

また、誓約内容に違反があった場合等における関係機関への通報、指名停止、契約解除及び違約金徴収について異議はありません。

記

- 1 津市公契約条例施行規則第8条に掲げる関係法令（次項において単に「関係法令」という。）を遵守すること。
- 2 関係法令に違反し、関係機関から是正勧告等があった場合は、津市長又は津市上下水道事業管理者（以下「市長等」という。）へ報告すること。
- 3 条例第7条第1項の規定による報告の求め及び立入検査に対し、誠実に対応すること。
- 4 労働者が条例第9条第1項の規定による申出をしたことを理由に、当該労働者に対し、解雇その他の不利益な取扱いをしないこと。
- 5 労働者に対し、条例の内容について周知を行うこと。
- 6 労働者の賃金水準の引上げに関する措置が講じられる場合は、下請契約等の請負契約金額の見直し、労働者の賃金の引上げ等について適切に対応すること。
- 7 市長等が行う施策に協力すること。
- 8 労働報酬下限額の運用について
 - (1) 受注者は、運用対象契約（以下「対象契約」という。）の受注関係者（下請業者等）及び労働者（以下「対象労働者」という。）に、当該運用について周知を徹底するとともに、労働状況台帳を津市へ提出することについて、同意を得ること。
 - (2) 対象契約について、受注関係者から労働環境の確保に係る誓約書を提出させること。
 - (3) 対象労働者には労働報酬下限額以上の賃金を支払うこと。
 - (4) 津市が指定する期日までに対象契約に係る労働状況台帳を提出すること。
 - (5) 津市が行う労働報酬下限額の運用に係るアンケート調査について協力すること。
 - (6) 受注者は、受注関係者の労働環境の確保に係る誓約書（写）、労働状況台帳及びアンケート調査を取りまとめ、津市が指定する期日までに提出すること。
 - (7) (1)から(6)に掲げるもののほか、その他労働報酬下限額の運用に関して行う事務は、津市公契約条例労働報酬下限額運用マニュアルに基づき、適切に履行すること。
 - (8) 労働報酬下限額の運用に関する津市からの案内、通知及び指導には、誠実に対応すること。

令和4年度津市労働報酬下限額

労働報酬下限額	940円
---------	------